HP LaserJet 5200L シリーズ プリンタ
ユーザーズ ガイド

HP LaserJet 5200L シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。 当該事項に記載されないものは、付加的な保証事項であると解釈されます。 HP は、技術上または編集上の誤り、あるいは当該事項に含まれる不作為について、一切の責任を負うものではありません。

製品番号 Q7547-90922

Edition 2, 6/2009

商標の告知

Adobe® および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国における登録商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は The Open Group の登録商標です。

Energy Star® および Energy Star® のロゴは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

HP カスタマ ケア

オンライン サービス

最新の HP プリンタ固有のソフトウェア、製品情報、およびサポート情報には、インターネット経由で 24 時間アクセス可能です。次の Web サイトを参照してください。 www.hp.com/support/lj5200l

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷製品のための Web 対応トラブルシューティング ツール セットです。 instantsupport.hp.com を参照してください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。 お客様がお住まいの国/地域のサポート電話番号については、プリンタに同梱のリーフレット、または www.hp.com/support/ をご覧ください。 電話でお問い合わせいただく前に、 製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

www.hp.com/go/lj5200l_software

ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

- 米国： www.hp.com/sbso/product/supplies
- カナダ： www.hp.ca/catalog/supplies
- ヨーロッパ： www.hp.com/supplies
- アジア太平洋地域： www.hp.com/paper/

HP 純正の部品またはアクセサリを注文するには、HP Parts Store (www.hp.com/buy/parts) (米国とカナダのみ) にアクセスするか、1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ) までお問い合わせください。

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。

米国およびカナダ以外の場合は、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。 電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ) までお問い合わせください。

延長サービスについては、1-800-446-0522 までお問い合わせください。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用します。 HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)を使用するには、ソフトウ

ェアをフルインストールする必要があります。「HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) の使用」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報と、ドライバの更新に関する HP 購読サービスについては、www.hp.com/go/macosx を参照してください。

Macintosh ユーザー用の製品については、www.hp.com/go/mac-connect を参照してください。

目次

3 入出力 (I/O) 設定

4 印刷タスク

5 プリンタの管理

6 保守

7 トラブルの解決方法

付録 A サプライ品およびアクセサリ

付録 B サービスおよびサポート

付録 C 仕様

付録 D 規制に関する情報

付録 E メモリの取り扱い

付録 F プリンタ コマンド

1　プリンタの基本

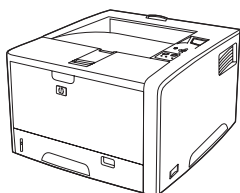
プリンタのセットアップが完了し、印刷する準備が整った段階で、プリンタの基本的な事項の説明をお読みください。 この章では、プリンタ機能の基本情報について説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。 www.hp.com/support/lj5200l を参照してください。

ガイド	説明
セットアップ ガイド	プリンタを設置してセットアップするための手順が記載されています。
ユーザーズ ガイド	プリンタの使用とトラブルの解決に関する詳しい情報が記載されています。 プリンタに同梱の CD に入っています。
オンライン ヘルプ	プリンタ ドライバで使用可能な機能に関する情報が記載されています。 ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプを開いてください。

プリンター覧

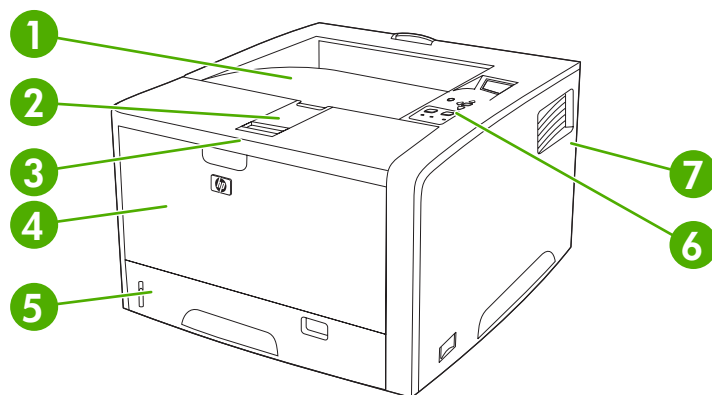
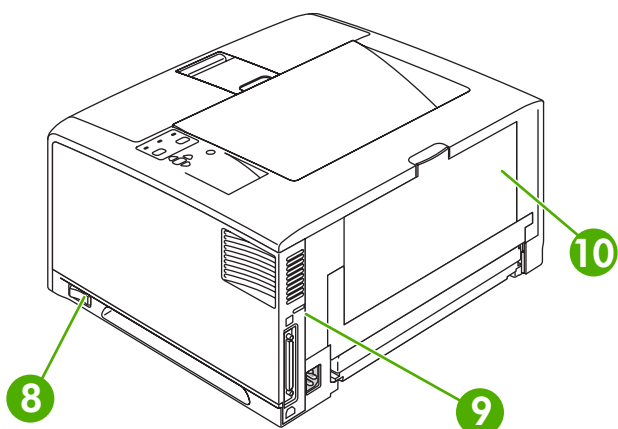
HP LaserJet 5200L

- 最高印刷速度は 25 枚/分 (ppm)
- 32MB のランダム アクセス メモリ (RAM)、最大 128MB まで拡張可能
- 100 枚収納多目的トレイ (トレイ 1)、250 枚給紙トレイ (トレイ 2)、および 250 枚排紙ビン
- 高速ユニバーサル シリアル バス (USB) 2.0 ポートおよび IEEE 1284 準拠パラレル ポート
- デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロット 1 基

機能一覧

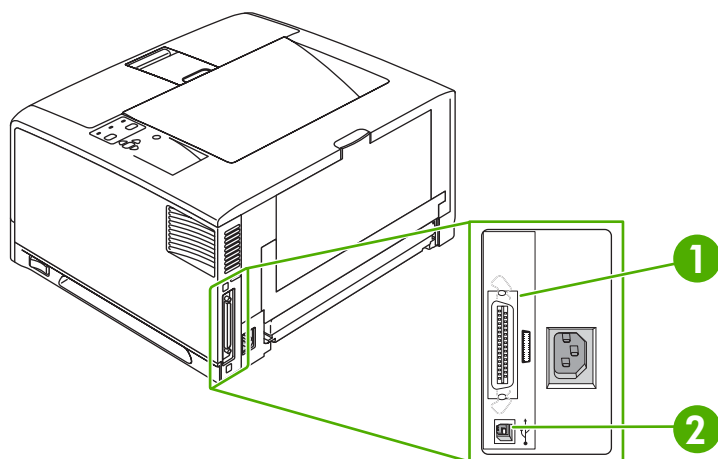
機能	説明
性能	● 460MHz プロセッサ
ユーザー インタフェース	● コントロール パネル ヘルプ ● コントロール パネルにヘルプ トピックを表示 ● HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) (Windows® 対応のステータスおよびトラブルシューティング ツール) ● Windows および Macintosh プリンタ ドライバ
プリンタ ドライバ	● HP PCL 5e ● HP PCL 6 ● PostScript® 3 エミュレーション
解像度	● ビジネス文書やグラフィックスの高速・高画質印刷に適した 600dpi 印刷品質を実現
ユーザーのデータ保存	● フォント、フォーム、およびその他のマクロ ● ジョブ保持
フォント	● 80 種類の内蔵フォントを PCL と PostScript 3 エミュレーションの両方で使用できます。 ● 80 種類の TrueType 書体プリンタ対応スクリーン フォントをソフトウェア ソリューションで使用できます。
アクセサリ	● 100 ピン 133MHz DIMM
接続性	● IEEE 1284 準拠パラレル接続 ● 高速 USB 2.0 接続
環境への配慮	● スリープ遅延設定 ● ENERGY STAR® 認定
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー残量、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用)
アクセス	● オンライン ユーザーズ ガイドは画面にテキストで表示されます。 ● プリント カートリッジは片手で取り付け・取り外しができます。 ● ドアとカバーはすべて片手で開くことができます。 ● メディアは片手でトレイ 1 にセットできます。

各部品の位置

プリンタの各部

プリンタを使用する前に、プリンタ各部について理解しておきます。

1	上部排紙ビン
2	長いメディア用拡張部
3	正面カバーを開き、プリント カートリッジを出し入れするためのラッチ
4	トレイ 1 (引いて開く)
5	トレイ 2
6	コントロール パネル
7	右側のカバー (DIMM の取り出し口)

8	オン/オフ スイッチ
9	インタフェース ポート (「インタフェース ポート」を参照)
10	後部排紙ビン (引いて開く)

インタフェース ポート

プリンタには、コンピュータに接続するためのポートが 2 つあります。

1	IEEE 1284 準拠パラレル接続
2	高速 USB 2.0 接続

プリンタ ソフトウェア

印刷システム ソフトウェアは、プリンタに付属しています。 インストール手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

印刷システムには、エンド ユーザーおよびネットワーク管理者向けのソフトウェアと、プリンタ機能の使用やコンピュータとの通信に必要なプリンタ ドライバが収録されています。

注記 プリンタ ドライバの一覧および HP プリンタ ソフトウェアのアップデートについては、www.hp.com/go/lj5200l_software を参照してください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバによって、プリンタ機能へのアクセスと、コンピュータとプリンタ間の (プリンタ言語による) 通信が可能になります。 その他のソフトウェアや言語については、プリンタに同梱の CD に収録されているインストール ノートと Readme ファイルを参照してください。

この HP LaserJet 5200L プリンタは、PCL 5e、PCL 6、および PostScript 3 エミュレーションの各プリンタ記述言語 (PDL) ドライバを使用します。

- 全体的なパフォーマンスを最大限に引き出すには、PCL 6 プリンタ ドライバを使用してください。
- 一般的なオフィス印刷には、PCL 5 プリンタ ドライバを使用してください。
- PostScript ベースのプログラムから印刷する場合、PostScript Level 3 との互換性が必要である場合、または PS フラッシュ フォントに対応する場合は、PS ドライバを使用してください。

オペレーティング システム[1]	PCL 5e	PCL 6	PS 3 エミュレーション
Windows 98、Windows Millennium (Me)	✔	✔	✔
Windows 2000[2]	✔	✔	✔
Windows XP (32 ビット)[3]	✔	✔	✔
Windows Server 2003 (32 ビット)	✔	✔	✔
Windows Server 2003 (64 ビット)	✔	✔	✔
Mac OS X V10.2 以降			✔

1 ドライバまたはオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。
2 Windows 2000 と Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット) の場合は、www.hp.com/go/lj5200l_software から PCL 5 ドライバをダウンロードしてください。
3 Windows XP (64 ビット) の場合は、www.hp.com/go/lj5200l_software から PCL 6 ドライバをダウンロードしてください。

プリンタ ドライバには、一般的な印刷タスクの操作手順と、プリンタ ドライバ内のボタン、チェックボックス、およびドロップダウン リストに関するオンライン ヘルプが含まれています。

ドライバの自動設定

HP LaserJet PCL 6 と PCL 5e ドライバ (Windows 用) および PS ドライバ (Windows 2000 および Windows XP 用) の特徴として、インストール中のプリンタ アクセサリの自動検出やドライバの自動

設定を行う機能が挙げられます。 ドライバの自動設定に対応しているアクセサリは DIMM です。 双方向通信機能に対応する環境では、標準インストールおよびカスタム インストールを選択したときに､インストーラは、デフォルトにより、組み込み可能なコンポーネントとしてドライバの自動設定機能をインストールします。

今すぐ更新

インストール時の HP LaserJet 5200L プリンタの設定を変更した場合、ドライバは、双方向通信機能に対応する環境で新しい設定に自動的に更新されます。 設定を自動的に変更するには、以下の手順を実行します。

1. Windows のタスクバーの **[スタート]**から、**[プリンタ]** をクリックします。 プリンタを右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします
2. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスの **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
3. **[インストール可能なオプション]** の **[自動構成]** をクリックします。
4. ドロップダウン ボックスの **[今すぐ更新]** をクリックし、**[適用]** を選択します。

注記 **[今すぐ更新]** 機能は、Windows NT® 4.0、Windows 2000、または Windows XP クライアントを Windows NT 4.0、Windows 2000、または Windows XP ホストに接続して共有している環境では提供されません。

HP ドライバの事前設定

HP ドライバの事前設定は、ソフトウェア アーキテクチャであり、企業で管理されている印刷環境において、HP ソフトウェアのカスタマイズや配布に使用可能なツール セットです。 HP ドライバの事前設定を使用すると、情報技術 (IT) 管理者は、ドライバをインストールする前に、HP プリンタ ドライバの印刷とデバイス用の初期値をあらかじめ設定することができます。 詳細については、www.hp.com/support/lj5200l から入手できる『*HP Driver Preconfiguration Support Guide*』を参照してください。

追加ドライバ

以下のドライバは、CD-ROM には収録されていません。www.hp.com/go/lj5200l_software から入手してください。

- UNIX® モデル スクリプト
- Linux ドライバ

プリンタ ドライバの起動

オペレーティング システム	すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブの設定を変更するには	本製品の設定を変更するには
Windows 98 および Me	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. ドライバを選択し、**[プロパティ]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**プリンタ** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**を選択します。 3. **[設定]** タブをクリックします。
Windows 2000、XP、および Server 2003	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. ドライバを選択し、**[プロパティ]** または **[基本設定]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**を選択します。 3. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
Mac OS X V10.2 以降	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。 3. **[プリセット]**ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が **[プリセット]** メニューに追加されます。 新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。	1. Finder の **[移動]** メニューで、**[アプリケーション]** をクリックします。 2. **[ユーティリティ]** を開き、**[プリント センター]** (Mac OS X V10.2) または **[プリンタ設定ユーティリティ]** (Mac OS X V10.3 または Mac OS X V10.4) を起動します。 3. 印刷キューをクリックします。 4. **[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。 5. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。 **注記** Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

HP のインストーラには、Macintosh コンピュータ対応の PostScript® プリンタ記述 (PPD) ファイル、Printer Dialog Extensions (PDE)、および HP Printer ユーティリティが含まれています。

印刷システム ソフトウェアに収録されているコンポーネントは以下のとおりです。

- **[PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル]**

  PPD を Apple PostScript プリンタ ドライバと併せて使用することで、プリンタ機能を利用できるようになります。 コンピュータに付属の Apple PostScript プリンタ ドライバを使用してください。

- **[HP Printer ユーティリティ]**

  HP Printer ユーティリティは、プリンタ ドライバで設定できない、以下のようなプリンタ機能を設定する場合に使用します。

  - プリンタ名の指定。
  - 内部プロトコル (IP) アドレスのプリンタへの割り当て。
  - ファイルおよびフォントのダウンロード。

  プリンタが USB (ユニバーサル シリアル バス) ケーブルを使用する場合は、HP Printer ユーティリティを使用できます。 詳細については、「Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用」を参照してください。

注記 HP Printer ユーティリティは、Mac OS X V10.2 以降に対応しています。

Macintosh 直接接続 (USB) 用印刷システム ソフトウェアのインストール

注記 Macintosh コンピュータは、パラレル ポート接続に*対応していません*。

PPD ファイルを使用するためには、Apple PostScript ドライバをインストールする必要があります。 Macintosh コンピュータに付属の Apple PostScript ドライバを使用してください。

1. プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。 標準の 2m (6.56 フィート) USB ケーブルを使用します。
2. CD を CD-ROM ドライブに挿入して、インストーラを実行します。 CD のメニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップ上の CD アイコンをダブルクリックします。
3. [HP LaserJet インストーラ] フォルダの **[インストーラ]** アイコンをダブルクリックします。
4. 画面に表示される説明に従ってください。

   プリンタがコンピュータに接続されると、USB キューが自動的に作成されます。 ただし、USB ケーブルを接続する前にインストーラが実行されていない場合、キューには一般的な PPD が使用されます。 以下の手順を実行して、キューの PPD を変更します。
5. プリント センターまたはプリンタ設定ユーティリティを開きます。
6. 適切なプリンタ キューを選択し、**[情報を見る]** をクリックして、**[プリンタ情報]** ダイアログ ボックスを開きます。
7. ポップアップ メニューの **[プリンタ モデル]** を選択します。次に、**[Generic (一般設定)]** が選択されたポップアップ メニューから、プリンタの適切な PPD を選択します。
8. 任意のソフトウェア プログラムからテスト ページを印刷し、ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合は、もう一度インストールし直してください。 それでもインストールできない場合は、インストール ノート、プリンタの CD に収録されている最新の Readme ファイル、またはプリンタと共に梱包されているパンフレットを参照してください。

Macintosh オペレーティング システムからソフトウェアを削除するには

Macintosh コンピュータから不要なソフトウェアを削除するには、PPD ファイルをごみ箱にドラッグします。

UNIX

HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/support/net_printing からダウンロードします。

Linux

詳細については、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

ユーティリティ

プリンタには、プリンタを簡単に監視・管理できるユーティリティが付属しています。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、次の作業を行うときに使用するプログラムです。

- プリンタ ステータスのチェック
- サプライ品ステータスのチェック
- 警告のセットアップ
- プリンタのマニュアルの表示
- トラブルの解決および保守ツールの使用

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには、ソフトウェアの完全インストールを実行してください。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows	Macintosh OS
● ソフトウェア インストーラ：印刷システムのインストールを自動化します。	● PostScript プリンタ記述ファイル (PPD)：Mac OS に付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。
● オンライン Web 登録	● HP Printer ユーティリティ：プリンタ設定の変更、ステータスの表示、Mac からのプリンタのイベント通知のセットアップなどを行います。 このユーティリティは、Mac OS X V10.2 以降に対応しています。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、カット紙 (繊維含有の完全再生紙を含む)、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、カスタムサイズの用紙など、さまざまなメディアに印刷できます。 重さ、素材、平滑度、水分含有量などの用紙の特性は、プリンタの印刷速度や印刷品質に影響する重要な要素です。 このマニュアルのガイドラインを満たさない用紙を使用すると、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 印刷品質が低下する
- 紙詰まりの発生が増える
- プリンタの磨耗を早め、修理が必要になる

注記 このマニュアルのガイドラインをすべて満たす用紙を使用しても、満足のいかない仕上がりとなる場合もあります。 この場合は、不適切な操作、許容範囲を超える温度や湿度、あるいは Hewlett-Packard が制御できる範囲を超えるその他の要素が原因と考えられます。 用紙を大量に購入する場合は、このユーザーズ ガイドと『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』に記載されている仕様を満たすことを事前に確認してください。ガイドは、http://www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます。 用紙を大量に購入する場合は、事前に試し刷りを必ず行ってください。

注意 HP の仕様以外のメディアを使用すると、プリンタの問題が発生し、修理が必要になる可能性があります。 この場合の修理には、HP の保証およびサービス契約は適用されません。

サポートされているメディア サイズ

メディア サイズ	寸法	トレイ 1	トレイ 2	両面印刷 [1]
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ) 60 ～ 199g/m^2 (16 ～ 53 ポンド)	✔	✔	✔
レター R	279 x 216mm (11 x 8.5 インチ)	✔	✔	✔
A4	211 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)	✔	✔	✔
A4-R	297 x 211mm (11.7 x 8.3 インチ)	✔	✔	✔
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)	✔	✔	✔
エグゼクティブ	185 x 267mm (7.3 x 10.5 インチ)	✔	✔	✔
エグゼクティブ (JIS)	216 x 330mm (8.5 x 13 インチ)	✔	✔	✔
A5	147 x 211mm (5.8 x 8.3 インチ)	✔	✔	✔
JIS B5	183 x 257mm (7.2 x 10.1 インチ)	✔	✔	✔
11 x 17	279 x 432mm (11 x 17 インチ)	✔	✔	✔
A3	297 x 419mm (11.7 x 16.5 インチ)	✔	✔	✔
B4 (JIS)	257 x 363mm (10.1 x 14.3 インチ)	✔	✔	✔

メディア サイズ	寸法	トレイ 1	トレイ 2	両面印刷 [1]
8K	269 x 391mm (10.6 x 15.4 インチ)	✔	✔	✔
8K	259 x 368mm (10.2 x 14.5 インチ)	✔	✔	✔
8K	273 x 394mm (10.75 x 15.5 インチ)	✔	✔	✔
16K	184 x 260mm (7.24 x 10.24 インチ)	✔	✔	✔
16K	195 x 270mm (7.68 x 10.63 インチ)	✔	✔	✔
16K	273 x 197mm (10.75 x 7.75 インチ)	✔	✔	✔
ステートメント	140 x 216mm (5.5 x 8.5 インチ)	✔	✔	✔
12 x 18	305 x 457mm (12 x 18 インチ)	✔		✔
A6	105 x 148mm (4.14 x 5.83 インチ)	✔		✔
RA3	305 x 430mm (12 x 16.93 インチ)	✔		✔
B6	128 x 182mm (5.1 x 7.2 インチ)	✔		✔
はがき (JIS)	100 x 148mm (3.94 x 5.83 インチ)	✔		✔
往復はがき (JIS)	148 x 200mm (5.83 x 7.87 インチ)	✔		✔
封筒 #10	105 x 241mm (4.13 x 9.5 インチ)	✔		
封筒 Monarch	98 x 191mm (3.87 x 7.5 インチ)	✔		
封筒 C5	162 x 229mm (6.38 x 9 インチ)	✔		
封筒 DL	110 x 220mm (4.33 x 8.66 インチ)	✔		
封筒 B5	176 x 250mm (6.93 x 9.84 インチ)	✔		
カスタム		✔	✔	✔

[1] 両面印刷については、「両面への印刷 (両面印刷)」を参照してください。

印刷メディアの使用については、「用紙の仕様」を参照してください。

サポートされているメディア タイプ

メディア タイプ	重量	トレイ 1	トレイ 2	両面印刷 [1]
普通紙	60 ～ 199g/m² (16 ～ 53 ポンド)	✔		✔
普通紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
印刷済み用紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
レターヘッド	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
OHP フィルム	厚さ 0.10 ～ 0.14mm (厚さ 4.7 ～ 5 ミル)	✔	✔	
穴あき用紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
ボンド紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
再生紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
封筒	75 ～ 90g/m² (20 ～ 24 ポンド)	✔		
カラー用紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔	✔	✔
ラベル紙	厚さ 0.10 ～ 0.14mm (厚さ 4.7 ～ 5 ミル)	✔	✔	
厚紙	135 ～ 176g/m² (36 ～ 47 ポンド)	✔		✔
粗めの用紙		✔		
軽い用紙	60 ～ 75g/m² (16 ～ 20 ポンド)	✔		✔
ベラム紙	60 ～ 120g/m² (16 ～ 32 ポンド)	✔		
耐久紙	厚さ 0.10 ～ 0.14mm (厚さ 4.7 ～ 5 ミル)	✔		
はがき	135 ～ 176g/m² (36 ～ 47 ポンド)	✔		✔
カスタム	60 ～ 199g/m² (16 ～ 53 ポンド)	✔	✔	✔

[1] 両面印刷については、「両面への印刷 (両面印刷)」を参照してください。

2 コントロール パネル

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルと以下のメニューについて説明します。

- 概要
- コントロール パネルのレイアウト
- コントロール パネル メニューの使用
- [手順の表示] メニュー
- [ジョブ取得] メニュー
- [情報] メニュー
- [用紙処理] メニュー
- [デバイスの設定] メニュー
- [診断] メニュー
- [サービス] メニュー
- プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

概要

一般的な印刷タスクは、コンピュータからプログラムまたはプリンタ ドライバを使って実行することができます。 この 2 つの方法は、プリンタを操作するために最も便利な方法です。コンピュータから行ったプリンタの操作は、プリンタのコントロール パネル設定よりも優先されます。 使用するプログラムのヘルプ ファイルを参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法の詳細については、「プリンタ ドライバの起動」を参照してください。

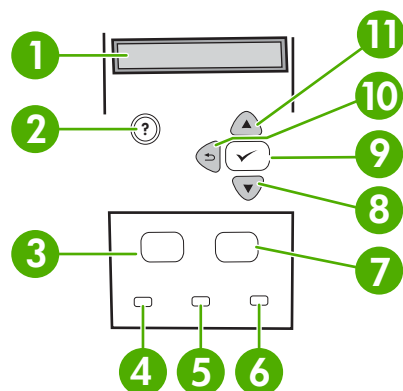
プリンタのコントロール パネルの設定を変更することによって、プリンタを制御することもできます。 コントロール パネルを使用すると、プログラムプリンタ ドライバではサポートされていない機能を使用できます。

コントロール パネルから、プリンタの現在の設定を確認するためのメニュー マップを印刷できます (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。

一部のメニューまたはメニュー項目は、特定のオプションがプリンタにインストールされている場合にのみ表示されます。

コントロール パネルのレイアウト

コントロール パネル ディスプレイには、プリンタと印刷ジョブに関するタイムリーな詳細情報が表示されます。 メニューはプリンタの機能と詳細情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

番号	ボタンまたはランプ	機能
1	コントロール パネル ディスプレイ	● ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラー メッセージを表示します。
2	ヘルプ (?) ボタン	● コントロール パネル ディスプレイに表示されるメッセージに関する情報を示します。
3	メニュー ボタン	● メニューを開いたり閉じたりします。
4	印字可ランプ	● **点灯**： プリンタは、オンライン中で、印刷データを受け取る準備ができています。 ● **消灯**： プリンタは、オフライン中 (停止中) またはエラーが発生したために、データを受け取ることができません。 ● **点滅**： プリンタは、オフラインに移行する準備をしています。 プリンタは、現在の印刷ジョブを中止して、すべてのアクティブなページを用紙経路から排出します。
5	データ ランプ	● **点灯**： プリンタは、印刷データを保持していますが、すべてのデータを受け取るまで待機しています。 ● **消灯**： プリンタは、印刷データを保持していません。 ● **点滅**： プリンタは、データの処理中または印刷中です。
6	注意ランプ	● **点灯**： プリンタに問題が発生しています。 コントロール パネル ディスプレイに表示されたメッセージを書き留めてから、プリンタの電源を切って入れ直します。 トラブルの解決方法については、「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。 ● **消灯**： プリンタは、正常に機能しています。 ● **点滅**： ユーザーの操作が必要です。 コントロール パネル ディスプレイを確認してください。
7	停止 ボタン	● 現在の印刷ジョブをキャンセルし、すべてのアクティブなページを用紙経路から排出します。 ジョブのキャンセルに要する時間は、印刷ジョブのサイズによって異なります (ボタンは 1 回だけ押してくださ

番号	ボタンまたはランプ	機能
		い)。また、キャンセルしたジョブに関連する継続可能なエラーをクリアします。 注記　プリンタとコンピュータの両方から印刷ジョブがクリアされるまで、コントロール パネルのランプが点滅します。その後、プリンタが印刷可能状態に戻ります。
8	下向き矢印 (▼) ボタン	● リスト内の次の項目に移動します。または、数値項目の値を減少させます。
9	選択 (✓) ボタン	● クリア可能なエラー状態をクリアします。 ● 選択されている項目の値を保存します。 ● コントロール パネル ディスプレイ上でハイライトされている項目に関連する動作を実行します。
10	戻る (⮌) ボタン	● メニュー ツリーの 1 つ前のレベル、または 1 つ前の数値入力に戻ります。 ● 1 秒以上押し続けると、メニューを終了します。
11	上向き矢印 (▲) ボタン	● リスト内の次の項目に移動します。または、数値項目の値を増加させます。

コントロール パネル メニューの使用

コントロール パネルのメニューにアクセスするには、以下の手順を実行します。

メニューを使用するには

1. メニュー を押します。
2. ▲ または ▼ を押してリストを移動します。
3. ✓ を押して適切なオプションを選択します。
4. ⮌ を押して、前のレベルに戻ります。
5. メニュー を押してメニューを終了します。
6. ? を押してメニューの詳細情報を表示します。

以下にメイン メニューを示します。

メイン メニュー	[手順の表示]
	[ジョブ取得]
	[情報]
	[用紙処理]
	[デバイスの設定]
	[診断]
	[サービス]

[手順の表示] メニュー

[手順の表示] メニューの各項目を選択すると、より詳しい情報を提供するページが印刷されます。

項目	説明
[紙詰まりの解消]	紙詰まりの解除方法に関するページが印刷されます。
[トレイのセット]	プリンタの給紙トレイのセット方法に関するページが印刷されます。
[特殊メディアのセット]	封筒や OHP フィルムなどの特殊なメディアのセット方法に関するページが印刷されます。
[両面印刷]	両面印刷機能の使用方法に関するページが印刷されます。
[使用可能な用紙]	プリンタがサポートしているメディアの重量とサイズに関するページが印刷されます。
[詳しいヘルプ]	Web 上の追加ヘルプへのリンクに関するページが印刷されます。

[ジョブ取得] メニュー

プリンタに保存されているジョブが一覧表示されるため、このメニューから、あらゆるジョブの保存機能を利用できます。 これらのジョブは、プリンタのコントロール パネルから印刷または削除できます。 この機能を使用するためには、80MB のメモリが必要です。 このメニューの使用については、「保存したジョブの管理」を参照してください。

注記　プリンタの電源を切ると、保存されているジョブはすべて削除されます。

項目	値	説明
[ユーザー [X]]	**[ジョブ名]** **[すべてのプライベート ジョブ]** **[保存されているジョブはありません]**	**[ユーザー [X]]**： ジョブを送信したユーザーの名前。 **[ジョブ名]**： プリンタに保存されているジョブの名前。 任意のジョブまたはプリンタ ドライバで個人識別番号 (PIN) が割り当てられたすべてのプライベート ジョブを選択します。 ● **[印刷]**： 選択されたジョブを印刷します。 **[印刷に PIN (暗証番号) が必要]** プリンタ ドライバで PIN が割り当てられたジョブに対して表示される確認メッセージです。 ジョブを印刷するには PIN を入力する必要があります。 **[部数]**： 印刷する部数を指定できます (**[1 ～ 32,000]**)。 ● **[削除]**： 選択されたジョブをプリンタから削除します。 **[IN REQUIRED TO DELETE (削除に PIN が必要)]**： プリンタ ドライバで PIN が割り当てられたジョブに対して表示される確認メッセージです。 ジョブを削除するには PIN を入力する必要があります。 **[すべてのプライベート ジョブ]**： 複数のプライベート ジョブがプリンタに保存されている場合に表示されます。 この項目を選択すると、ユーザーが正しい PIN を入力した後で、プリンタに保存されているユーザのプライベート ジョブがすべて印刷されます。 **[保存されているジョブはありません]**： 保存されているジョブがないため、印刷または削除対象のジョブがないことを示します。

[情報] メニュー

[情報] メニューは、プリンタとその設定の詳細を示すプリンタ情報ページで構成されています。 目的の情報ページまでスクロールして、✓ を押します。

プリンタ情報ページの詳細については、「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

項目	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を示すメニュー マップを印刷します。
[設定の印刷]	現在のプリンタの設定を印刷します。 HP JetDirect プリント サーバがインストールされている場合は、HP JetDirect 設定ページも印刷されます。
[サプライ品ステータス ページの印刷]	プリンタのサプライ品のレベル、おおよその残りページ数、カートリッジの使用情報、シリアル番号、ページ数、および注文方法を示すサプライ品ステータス ページを印刷します。 このページは、HP 純正のサプライ品を使用している場合にのみ表示されます。
[使用状況ページの印刷]	プリンタを経由したすべての用紙サイズの数、片面印刷であるか両面印刷であるかを示す一覧、ページ数を提示するページを印刷します。
[PCL フォント リストの印刷]	PCL フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントが示されます。
[PS フォント リストの印刷]	PS フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PS フォントが示されます。

[用紙処理] メニュー

コントロール パネルを使って用紙の取り扱い方を正しく設定すると、プログラムやプリンタ ドライバから用紙のタイプやサイズを指定して印刷できます。 用紙のタイプとサイズの設定方法の詳細については、「印刷ジョブの制御」を参照してください。 サポートされているメディアのタイプとサイズの詳細については、「サポートされているメディア サイズ」と「用紙の仕様」を参照してください。

このメニューのいくつかの項目 (両面印刷や手差しなど) は、プログラムやプリンタ ドライバから設定することができます (適切なドライバがインストールされている場合)。 プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。 詳細については、「プリンタ ドライバ」を参照してください。

項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	トレイ 1 で使用可能なメディア サイズの一覧	この項目を使って、トレイ 1 に現在セットされているメディア サイズに適した値を設定します。使用可能なサイズの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。 デフォルトの設定は、**[任意のサイズ]** です。 **[任意のサイズ]**： トレイ 1 のタイプとサイズの両方が **[任意]** に設定されている場合、まずトレイ 1 から給紙されます (トレイ 1 に用紙がセットされている場合)。 **[任意のサイズ]** 以外のサイズ： 印刷ジョブのタイプまたはサイズが、このトレイにセットされているタイプまたはサイズと異なる場合、プリンタはこのトレイからメディアを給紙しません。
[トレイ 1 タイプ]	トレイ 1 で使用可能なメディア タイプの一覧	この項目を使用して、トレイ 1 に現在セットされているメディア タイプに適した値を設定します。使用可能なタイプの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。 デフォルトの設定は、**[任意のタイプ]** です。 **[任意のタイプ]**： トレイ 1 のタイプとサイズの両方が **[任意]** に設定されている場合、まずトレイ 1 から給紙されます (トレイ 1 に用紙がセットされている場合)。 **[任意のタイプ]** 以外のタイプ： プリンタはこのトレイからメディアを給紙しません。
[トレイ 2 サイズ]	使用可能なメディア サイズの一覧	トレイは、トレイ内のメディア サイズのホイール設定に基づいて、メディア サイズを自動的に検出します。 デフォルトの設定は、100V エンジンの場合は **[LTR]** (レター) です。200V エンジンの場合は **[A4]** です。
[トレイ 2 タイプ]	使用可能なメディア タイプの一覧	トレイ 2 に現在セットされているメディア タイプに適した値を設定します。デフォルトの設定は、**[任意のタイプ]** です。
[トレイ [N]]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	この項目は、トレイがカスタム サイズに設定されている場合にのみ表示されます。 **[計測単位]**： 指定したトレイにカスタム用紙サイズを設定するときに使用する計測単位 (**[インチ]** または **[mm]**) を選択します。 **[X の寸法]**： 用紙の幅 (トレイ内部の横幅) を設定します。 このオプションは、**[3.0 ～ 12.28 インチ]** または **[76 ～ 312mm]** の値を取ります。 **[Y の寸法]**： 用紙の長さ (トレイ内部の縦幅) を設定します。 このオプションは、**[5.0 ～ 18.50 インチ]** または **[127 ～ 470mm]** の値を取ります。

項目	値	説明
		[Y の寸法] 値を選択すると、概要を示す画面が表示されます。 この画面には、前の 3 つの画面で指定されたすべての情報の概要が表示されます (**[TRAY 1 SIZE= 8 x 16 INCHES, Setting saved (トレイ 1 サイズ = 8 x 16 インチ、設定は保存済み)]**、など)。

[デバイスの設定] メニュー

このメニューには管理機能が含まれます。 **[デバイスの設定]** メニューを使用して、デフォルトの印刷設定の変更またはリセット、印刷品質の調整、システム設定および I/O オプションの変更を行います。

[印刷] サブメニュー

このメニューのいくつかの項目は、プログラムやプリンタ ドライバから設定することができます (適切なドライバがインストールされている場合)。 プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。 これらの設定は、可能であれば、プリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

項目	値	説明
[部数]	**[1 ～ 32,000]**	印刷部数を 1 ～ 32,000 ので数値を選択して、デフォルトの部数を設定します。 ▲ または ▼ を使用して、印刷部数を選択することもできます。 この設定値は、UNIX プログラムや Linux プログラムなどのプログラムまたはプリンタ ドライバで印刷部数が指定されていない印刷ジョブに対してのみ適用されます。 デフォルトの設定は、**[1]** です。 注記　プログラムまたはプリンタ ドライバで印刷部数を設定することをお勧めします (プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。
[デフォルトの用紙サイズ]	使用可能なメディア サイズの一覧を表示します。	用紙と封筒のデフォルトのイメージ サイズを設定します。 この設定値は、プログラムまたはプリンタ ドライバで用紙サイズが指定されていない印刷ジョブに適用されます。 デフォルトの設定は、**[レター]** です。
[デフォルトのカスタム用紙サイズ]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	トレイ 1 のデフォルトのカスタム用紙サイズを設定します。このメニューは、選択されているトレイ内のメディア サイズ スイッチが、**[カスタム]** に設定されている場合にのみ表示されます。 **[計測単位]**： トレイ 1 にカスタム用紙サイズを設定するときに使用する計測単位 (**[インチ]** または **[mm]**) を選択します。 **[X の寸法]**： 用紙の幅 (トレイ内部の横幅) を設定します。 このオプションは、**[3.0 ～ 12.28 インチ]** または **[76 ～ 312mm]** の値を取ります。 **[Y の寸法]**： 用紙の長さ (トレイ内部の縦幅) を設定します。 このオプションは、**[5.0 ～ 18.50 インチ]** または **[127 ～ 470mm]** の値を取ります。
[A4/レター置き換え]	**[いいえ]** **[はい]**	プリンタに A4 用紙がセットされていない場合に、レター用紙に A4 サイズのジョブを印刷することができます。この逆も可能です。 デフォルトの設定は、**[はい]** です。
[手差し]	**[オフ]** **[オン]**	トレイからの自動給紙を無効にし、トレイ 1 からの手差し給紙を有効にします。 プリンタは、**[手差し = オン]** の状態でトレイ 1 が空のときに印刷ジョブを受け取ると、オフライン状態になります。 プリンタのコントロール パネルに、**[手差し [用紙サイズ]]** と表示されます。 デフォルトの設定は、**[オフ]** です。

項目	値	説明
[COURIER フォント]	**[標準]** **[濃い]**	使用する Courier フォントのバージョンを選択します。 **[標準]**： HP LaserJet 4 シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。 **[濃い]**： HP LaserJet III シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。 デフォルトの設定は、**[標準]** です。
[ワイド A4]	**[いいえ]** **[はい]**	A4 サイズ用紙の 1 行に印刷できる文字数を変更します。 **[いいえ]**： 1 行に最高 78 文字までの 10 ピッチ文字を印刷できます。 **[はい]**： 1 行に最高 80 文字までの 10 ピッチ文字を印刷できます。 デフォルトの設定は、**[いいえ]** です。
[PS エラーの印刷]	**[オフ]** **[オン]**	PS エラー ページを印刷するかどうかを設定します。 **[オフ]**： PS エラー ページは印刷されません。 **[オン]**： PS エラーが発生したときに、PS エラー ページが印刷されます。 デフォルトの設定は、**[オフ]** です。
[PDF エラーの印刷]	**[オフ]** **[オン]**	PDF エラー ページを印刷するかどうかを設定します。 **[オフ]**： PDF エラー ページは印刷されません。 **[オン]**： PDF エラーが発生したときに、PDF エラー ページが印刷されます。 デフォルトの設定は、**[オフ]** です。
[PCL サブメニュー]	**[用紙の長さ]** **[印刷の向き]** **[フォント ソース]** **[フォント番号]** **[フォント ピッチ]** **[シンボル セット]** **[LF に CR を追加]** **[ブランク ページを作らない]** **[メディアのソース マッピング]**	**[用紙の長さ]**： デフォルトの用紙サイズの行送りを 5 ～ 128 行の範囲で設定します。 **[印刷の向き]**： デフォルトの印刷の向きとして、**[横]** または **[縦]** を選択することができます。 注記　プログラムまたはプリンタ ドライバで印刷の向きを設定することをお勧めします (プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 **[フォント ソース]**： フォント ソースを選択できます。 **[フォント番号]**： プリンタは、各フォントに番号を割り当て、その番号を PCL フォント リストに登録します。 フォント番号は、印刷されたページの「フォント番号」の列に表示されます。 範囲は、0 ～ 999 です。 **[フォント ピッチ]**： フォント ピッチを選択します。 選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。 範囲は、0.44 ～ 99.99 です。 **[シンボル セット]**： プリンタのコントロール パネルからシンボル セットを 1 つを選択します。 シンボル セットとは、特定フォント内のすべての文字を他と区別できるようにグループ化したも

項目	値	説明
		のです。 線描画文字には PC-8 または PC-850 をお勧めします。 **[LF に CR を追加]**： 旧バージョンとの互換性がある PCL ジョブ (純粋なテキストのみで制御文字なし) の各行末にキャリッジ リターンを追加するには **[はい]** を選択します。 UNIX などの特定の環境では、新しい行を表示するためにライン フィード制御コードしか使用されません。 このオプションにより、各行末に必要なキャリッジ リターンを追加できます。 **[ブランク ページを作らない]**： 独自の PCL を作成するときに、1 枚以上のブランク ページが印刷される原因となる余分な改ページが挿入される可能性があります。 **[はい]** を選択すると、ページが空白の場合、フォーム フィードは無視されます。 **[メディアのソース マッピング]**： プリンタ ドライバを使用していないとき、またはソフトウェア プログラムにトレイ選択オプションがないときに、トレイを番号で選択したり管理したりできます。 **[CLASSIC]**： トレイの番号は、LaserJet 4 以前のモデルに基づきます。 **[STANDARD]**： トレイの番号は、最新の LaserJet モデルに基づきます。

[印刷品質] サブメニュー

このメニューのいくつかの項目は、プログラムやプリンタ ドライバから設定することができます (適切なドライバがインストールされている場合)。 プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。 詳細については、「プリンタ ドライバ」を参照してください。 これらの設定は、可能であれば、プリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

項目	値	説明
[登録の設定]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[トレイ [N] の調節]**	画像がページの上下、左右に対して中央に位置するようにマージンを調整します。 表面に印刷される画像と裏面に印刷される画像の位置を合わせるように調整することもできます。 片面および両面の印刷位置の調整が可能です。 **[テスト ページの印刷]**： 現在の位置合わせ設定を示すテスト ページを印刷します。 **[ソース]**： テスト ページを印刷するトレイを選択します。 **[トレイ [N] の調節]**： 指定されたトレイの位置合わせを設定します。ここで、[N] はトレイの番号です。 取り付けられているトレイごとに選択内容が表示されます。位置合わせは、トレイごとに設定する必要があります。 ● **[X1 シフト]**： 用紙をトレイにセットするときの横方向のイメージの位置合わせです。 両面印刷の場合は、この面が用紙の第 2 面 (裏面) になります。 ● **[X2 シフト]**： 両面印刷ページの第 1 面 (表面) の場合の用紙をトレイにセットするときの横方向のイメージの位置合わせです。 この項目は、両面印刷ユニットを内蔵しているプリンタで **[両面印刷]** が **[オン]** の場合にのみ、表示されます。 最初に **[X1 シフト]** を設定します。 ● **[Y シフト]**： 用紙をトレイにセットするときの縦方向のイメージの位置合わせです。

項目	値	説明
		[ソース]のデフォルトの設定は、**[トレイ 2]** です。**[トレイ 1 の調節]** と **[トレイ 2 の調節]** のデフォルト設定は、**[0]** です。
[フューザ モード]	使用可能なフューザ モードの一覧	各メディア タイプに関連するフューザ モードを設定します。 特定のメディア タイプに対する印刷で問題が発生した場合にのみ、フューザ モードを変更します。 メディア タイプを選択すると、そのタイプで使用可能なフューザ モードを選択できます。 プリンタは以下のモードをサポートしています。 **[標準]**： ほとんどの用紙タイプで使用されます。 **[HIGH 2 (高 2)]**： 特殊仕上げまたは粗め仕上げの用紙の場合に使用されます。 **[HIGH 1 (高 1)]**： 粗めの用紙の場合に使用されます。 **[LOW3 (低 3)]**： OHP フィルムの場合に使用されます。 **[LOW2 (低 2)]**： 薄手のメディアの場合に使用されます。 用紙が丸まってしまう場合にこのモードを使用します。 **[LOW1 (低 1)]**： メディアにしわが寄ってしまう場合にこのモードを使用します。 デフォルトのフューザ モードは **[標準]** です。このモードは、OHP フィルム (**[LOW3 (低 3)]**) と粗めの用紙 (**[HIGH1 (高 1)]**) を除く、ほとんどの印刷メディアに適しています。 注意　OHP フィルムのフューザ モードは変更しないでください。 OHP フィルムの印刷で **[LOW3 (低 3)]** 設定を使用しないと、プリンタとフューザに重大な損傷を与える可能性があります。 必ず、プリンタ ドライバでタイプとして **[OHP フィルム]** を選択し、プリンタのコントロール パネルでトレイ タイプを **[OHP フィルム]** に設定してください。 **[モードを復元します]** を選択すると、各メディア タイプのフューザ モードがデフォルトの設定にリセットされます。
[最適化]	パラメータの一覧	用紙タイプごとに最適化するだけでなく (または用紙タイプごとの最適化に加えて)、すべてのジョブについて、特定のパラメータを最適化します。
[解像度]	**[300]** **[600]** **[FASTRES 600]**	解像度を選択します。 解像度を変更しても印刷速度は変わりません。 **[300]**： ドラフト品質で印刷します。HP LaserJet III プリンタ ファミリとの互換性を維持するために使用できます。 **[600]**： テキストを高品質で印刷します。HP LaserJet 4 プリンタ ファミリとの互換性を維持するために使用できます。 **[FASTRES 600]**： ビジネス文書やグラフィックスの高速・高画質印刷に適した 600dpi 印刷品質を実現します。 注記　プログラムまたはプリンタ ドライバで解像度を変更することをお勧めします (プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。

項目	値	説明
		デフォルトの設定は、**[FASTRES 600]** です。
[RET]	**[オフ]** **[薄め]** **[標準]** **[濃い]**	レゾリューション エンハンスメント テクノロジ (REt) 設定を使用すると、斜めの線、曲線、輪郭をなめらかに表現できます。 印刷解像度が FastRes 600 に設定されている場合は、REt は印刷品質に影響しません。その他の印刷解像度では、REt によって品質が向上します。 注記　プログラムまたはプリンタ ドライバで REt 設定を変更することをお勧めします (プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 デフォルトの設定は、**[標準]** です。
[Economode]	**[オン]** **[オフ]**	Economode を使用してページ毎のトナーを節約します。 **[オン]** を選択すると、トナーの使用期限が延び、ページ毎のコストが削減されます。 ただし、印刷品質は低下します。 印刷イメージは薄くなりますが、試し刷りには適しています。 注記　プログラムまたはプリンタ ドライバで Economode のオン/オフを切り替えることをお勧めします (プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 デフォルトの設定は、**[オフ]** です。 注意　Economode を常に使用することはお勧めしません Economode を常に使用すると、プリンタ カートリッジ内の機械部品の寿命よりもトナーの寿命の方が長くなる可能性があります。
[トナー濃度]	**[1 ～ 5]**	トナー濃度を設定することによって、ページ上の印刷濃度を調整します。 濃度は、**[1]** (薄い) から **[5]** (濃い) の範囲で選択します。 通常は、デフォルトの設定の **[3]** で最良の結果が得られます。
[クリーニング ページの作成]	選択する値はありません。	✓ を押してクリーニング ページを印刷し、フューザのトナーをクリーニングします。 クリーニング ページの説明に従ってください。 詳細については、「プリンタのクリーニング」を参照してください。
[クリーニング ページの処理]	選択する値はありません。	この項目は、クリーニング ページの作成後に表示されます。 クリーニング ページに印刷された指示に従ってください。 クリーニング処理には、最高 2.5 分かかります。

[システム セットアップ] サブメニュー

このメニュー内の項目は、プリンタの動作に影響を与えます。 印刷ニーズに応じてプリンタを設定してください。

項目	値	説明
[日付/時刻]	**[日付]**	日付と時間を設定します。

項目	値	説明
	[日付形式] **[時刻]** **[時刻形式]**	
[ジョブ保存限界]	**[1 ～ 100]**	プリンタに保存できるクイック コピー ジョブの数を設定します。 デフォルトの設定は、**[32]** です。
[ジョブ保留タイムアウト]	**[オフ]** **[1 時間]** **[4 時間]** **[1 日]** **[1 週]**	保留されたジョブがキューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。 デフォルトの設定は、**[オフ]** です。
[トレイの設定]	**[要求されたトレイを使用]** **[手差しプロンプト]** **[PS メディア遅延]** **[サイズ/タイプ プロンプト]**	**[要求されたトレイを使用]**： プリンタが、プリンタ ドライバで選択されたトレイ以外のトレイからメディアを給紙するかどうかを設定します。 ● **[優先]**： 選択したトレイが空の場合でも他のトレイからメディアを給紙しないようにプリンタを設定します。 ● **[最初]**： 最初は選択したトレイからメディアを給紙しますが、そのトレイが空の場合は自動的に他のトレイから給紙するようにプリンタを設定します。 **[手差しプロンプト]**： トレイ 1 以外のトレイにセットされたタイプまたはサイズが印刷ジョブと異なる場合に、トレイ 1 から給紙する確認メッセージをいつ表示するかを設定します。 ● **[常に使用]**： プリンタがトレイ 1 から給紙する前に、必ず確認メッセージを表示する場合にこのオプションを選択します。 ● **[セットしてから使用]**： トレイ 1 が空の場合にのみ確認メッセージを表示します。 **[PS メディア遅延]**： PostScript (PS) と HP 用紙処理モデルのどちらを印刷ジョブで使用するかを設定します。 **[表示]** の場合は HP 用紙処理モデルが使用されます。 **[非表示]** の場合は PS 用紙処理が使用されます。 **[サイズ/タイプ プロンプト]**： このメニュー項目を使って、トレイを開閉したときに必ずトレイ設定メッセージと確認メッセージを表示するかどうかを制御します。 この確認メッセージは、トレイにセットされたメディアのタイプまたはサイズとトレイの設定が異なる場合に、タイプまたはサイズを設定し直すように促します。
[スリープ遅延]	**[1 分]** **[15 分]** **[30 分]** 45 分 **[60 分]**	プリンタがスリープ モードに入るまでのアイドル時間を設定します。

項目	値	説明
	[90 分] [2 時間] [4 時間]	スリープ モードでは以下のように動作します。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費する電力を最小限に抑えます。 ● プリンタ内の電子部品の消耗を軽減します (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信する、プリンタのコントロール パネルを押す、トレイを開く、または上部カバーを開くなどの動作によって、プリンタのスリープ モードが自動的に解除されます。 デフォルトの設定は、**[1 分]** です。
[スリープ復帰時刻]	**[月曜日]** **[火曜日]** **[水曜日]** **[木曜日]** **[金曜日]** **[土曜日]** **[日曜日]**	プリンタを起動および校正する各日のスリープ復帰時刻を設定します。 各日のデフォルトは **[オフ]** です。 スリープ復帰時刻を設定する場合は、復帰後すぐにプリンタが再びスリープ モードにならないように、十分なスリープ遅延時間を設定することをお勧めします。
[パーソナリティ]	**[自動]** **[PDF]** **[PS]** **[PCL]**	プリンタのデフォルト言語 (パーソナリティ) を選択します。 プリンタにインストールされている有効な言語によって、使用できる値が異なります。 通常は、プリンタ言語を変更しないでください。 プリンタ言語を変更した場合は、特定のソフトウェア コマンドをプリンタに送信しない限り、プリンタが自動的に言語を切り換えることはありません。 デフォルトの設定は、**[自動]** です。
[解除可能な警告]	**[ジョブ]** **[オン]**	クリア可能な警告メッセージをプリンタのコントロール パネルに表示する時間を設定します。 **[ジョブ]**： クリア可能な警告メッセージは、警告対象のジョブが終了するまで表示されます。 **[オン]**： クリア可能な警告メッセージは、✓ を押すまで表示されます。 デフォルトの設定は、**[ジョブ]**です。
[自動継続]	**[オフ]** **[オン]**	エラー発生時のプリンタの動作を設定します。 **[オン]**： 印刷を妨げるエラーが発生すると、プリンタのコントロール パネルにメッセージが表示され、10 秒間オフラインになった後にオンラインに戻ります。 **[オフ]**： 印刷を妨げるエラーが発生すると、✓ を押すまでプリンタのコントロール パネルにメッセージが表示され、オフライン状態のままになります。 デフォルトの設定は、**[オン]** です。

項目	値	説明
[カートリッジ残量少]	**[停止]** **[継続]**	プリント カートリッジの残量が少なくなったときのプリンタの動作を設定します。 このメッセージが表示された後の印刷品質は保証されません。 **[停止]**： プリント カートリッジを交換するか、プリンタの電源を入れるたびに ✓ を押さない限り、プリンタは印刷を開始しません。 メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 **[継続]**： プリンタは印刷を継続しますが、メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 デフォルトの設定は、**[継続]** です。
[カートリッジが空になりました]	**[停止]** **[継続]**	プリント カートリッジが空になったときのプリンタの動作を設定します。 **[停止]**： プリンタはプリント カートリッジを交換するまで印刷を停止します。 **[継続]**： プリンタは印刷を継続しますが、プリント カートリッジを交換するまで **[カートリッジを交換してください]** というメッセージが表示されます。 **[カートリッジを交換してください]** のメッセージが表示された後に**[継続]**を選択した場合、印刷品質は保証されません。 良好な印刷品質を維持するためには、できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。 ドラムが寿命に達した場合は、**[カートリッジが空になりました]** のメッセージ表示に関係なく、プリンタは停止します。 デフォルトの設定は、**[継続]** です。
[紙詰まり解除]	**[自動]** **[オフ]** **[オン]**	紙詰まりが発生した場合のプリンタの動作を設定します。 **[自動]**： 紙詰まりを除去するために最適なモードが自動的に選択されます (通常は **[オン]** です)。 **[オフ]**： 紙詰まり後のページの再印刷は行われません。 この設定を使用すると印刷性能が向上する場合があります。 **[オン]**： 紙詰まりが解除されると自動的にページが再印刷されます。 デフォルトの設定は、**[自動]** です。
[RAM ディスク]	**[自動]** **[オフ]**	RAM ディスクの設定方法を指定します。 **[自動]**： プリンタが、メモリの空き容量に基づいて、最適な RAM ディスク サイズを決定することができます。 **[オフ]**： RAM ディスクが無効になります。 注記 設定を **[オフ]** から **[自動]** に変更すると、プリンタがアイドル状態になったときに自動的に再初期化が行われます。 デフォルトの設定は、**[自動]** です。
[言語]	**[ENGLISH]** **[Several (その他)]**	プリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示されるメッセージの言語を選択します。 デフォルトの設定は、**[ENGLISH]** です。

[I/O] サブメニュー

[I/O] (入出力) メニュー内の項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。

項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	**[5 ～ 300]**	I/O タイムアウトの秒数を選択します。 この設定を使って、パフォーマンスを最大限に引き出すようにタイムアウトを調整します。 印刷ジョブの途中で他のポートからデータが出力される場合は、タイムアウトを長くします。 デフォルトの設定は、**[15]** です。
[パラレル入力]	**[高速]** **[高度な機能]**	**[高速]**： 最近のコンピュータとの通信で使用される高速パラレル通信を有効するには、**[はい]** を選択します。 **[高度な機能]**： 双方向パラレル通信をオンまたはオフにします。 デフォルトでは、双方向パラレルポート (IEEE-1284) に設定されています。 プリンタはこの設定を使って、ステータス メッセージをコンピュータに送信します。 高度な機能をオンにすると、言語切り替えが遅くなる可能性があります。

[リセット] サブメニュー

[リセット] サブメニュー内の項目には、設定をデフォルトに戻したり、スリープ モードなどの設定を変更する機能が含まれています。

項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	選択する値はありません。	単純なリセットを実行し、ほとんどの設定を工場出荷時 (デフォルト) の設定に戻します。 また、アクティブな I/O の入力バッファをクリアします。 注意　印刷ジョブ中にメモリを復元すると、印刷ジョブがキャンセルされます。
[スリープ モード]	**[オン]** **[オフ]**	スリープ モードをオンまたはオフにします。 スリープ モードを使用すると以下のようなメリットがあります。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費する電力を最小限に抑えます。 ● プリンタ内の電子部品の消耗を軽減します (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信する、プリンタのコントロール パネルを押す、トレイを開く、または上部カバーを開くなどの動作によって、プリンタのスリープ モードが自動的に解除されます。 プリンタがスリープ モードに入るまでのアイドル時間を設定することができます。 デフォルトの設定は、**[オン]** です。

[診断] メニュー

管理者は、このサブメニューを使って、問題が発生している部品を特定したり、紙詰まりや印刷品質の問題を解決することができます。

項目	値	説明
[イベント ログの印刷]	選択する値はありません。	イベント ログ内の最新の 50 エントリのリストを生成するには、✓ を押します。 印刷されたイベント ログには、エラー番号、ページ数、エラー コード、および説明またはパーソナリティが含まれます。
[イベント ログの表示]	選択する値はありません。	コントロール パネルで ✓ をクリックしてイベント ログの内容をスクロールし、最近使った 50 個までのイベントを表示します。 ▲ または ▼ を使用して、イベント ログの内容をスクロールします。
[用紙経路のテスト]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[部数]**	プリンタの用紙処理機能のテストに役立つテスト ページを生成します。 **[テスト ページの印刷]**： [用紙経路のテスト] メニューで設定したソース (トレイ)、排紙先 (排紙ビン)、両面印刷ユニット、および印刷部数を使って用紙経路のテストを開始するには、✓ を押します。 他の項目を設定してから **[テスト ページの印刷]** を選択します。 **[ソース]**： テスト対象の用紙経路を使用するトレイを選択します。 取り付けられている任意のトレイを選択することができます。 すべての用紙経路をテストするには、**[すべてのトレイ]** を選択します (選択したトレイに用紙をセットする必要があります)。 **[部数]**： 用紙経路のテスト中に各トレイから使用する用紙の枚数を設定します。

[サービス] メニュー

[サービス] メニューはロックされており、アクセスするには PIN を入力する必要があります。 このメニューは、正規サービス担当者が使用することを前提にしています。

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用すると、トレイ サイズ、トレイ タイプ、スリープ遅延、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まり解除などの一般的なプリンタ設定のデフォルトの設定を変更できます。

注意　通常は、構成設定を変更する必要はありません。 システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

コントロール パネルの設定の変更

コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「コントロール パネル メニューの使用」を参照してください。

コントロール パネルの設定を変更するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▲ または ▼ を使用して目的のメニューまでスクロールし、✓ を押します。
3. 一部のメニューにはサブメニューがあります。 ▲ または ▼ を使用して目的のサブメニューまでスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使用して設定までスクロールし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を使用して、設定を変更します。 一部の設定は、▲ または ▼ を押し続けるとすばやく変更できます。
6. ✓ を押して設定を保存します。 ディスプレイ上の選択した項目の横にアスタリスク (*) が表示され、現在のデフォルトであることを示します。
7. メニュー を押してメニューを終了します。

注記　プリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。 ソフトウェア プログラムの設定は、プリンタ ドライバおよびコントロール パネルの設定よりも優先されます。 メニューまたは項目を利用できない場合は、それがプリンタのオプションではないか、関連するより高度なレベルのオプションがオンになっていないかのどちらかです。 機能がロックされている場合（**[アクセスできません。メニューがロックされています]** というメッセージがプリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示される場合）は、管理者にお問い合わせください。

トレイの動作オプション

4 つのユーザー定義オプションをトレイの動作用として使用することができます。

- **[要求されたトレイを使用]**： **[優先]** を選択すると、特定のトレイを使用するように設定してあれば、プリンタは自動的に他のトレイを選択することはありません。 **[最初]** を選択すると、プリンタは指定されたトレイが空の場合にその次の 2 番目のトレイから給紙することができます。デフォルト設定は **[優先]** です。
- **[手差しプロンプト]**： **[常に使用]** (デフォルト値) を選択すると、多目的トレイから給紙する前に確認メッセージが表示されます。 **[セットしてから使用]** を選択すると、多目的トレイが空のときのみ確認メッセージが表示されます。

- **[PS メディア遅延]**： この設定は、HP 製以外の PostScript ドライバのプリンタに対する動作に影響を与えます。 HP から供給されたドライバを使用している場合は、この設定を変更する必要はありません。 **[表示]** に設定した場合は、HP 製以外の PostScript ドライバは HP 製ドライバと同じトレイ選択方法を使用します。 **[非表示]** に設定した場合は、一部の HP 製以外の PostScript ドライバは HP 特有の方法ではなく、PostScript トレイ選択方法を使用します。
- **[サイズ/タイプ プロンプト]**： このメニュー項目を使って、トレイを開いたり閉じたりしたときに必ずトレイ設定メッセージと確認メッセージを表示するかどうかを制御します。 この確認メッセージは、トレイにセットされたメディアのタイプまたはサイズとトレイの設定が異なる場合に、タイプまたはサイズを設定し直すように指示します。

[要求されたトレイを使用] を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ✓ を押して **[要求されたトレイを使用]** を選択します。
6. ▲ または ▼ を押して **[優先]** または **[最初]** を選択し、✓ を押します。
7. メニュー を押してメニューを終了します。

[手差しプロンプト] を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[手差しプロンプト]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ▲ または ▼ を押して **[常に使用]** または **[セットしてから使用]** を選択し、✓ を押します。
7. メニュー を押してメニューを終了します。

プリンタを ［PS 遅延メディア] のデフォルトに設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ✓ を押して **[PS メディア遅延]** を選択します。
6. ▲ または ▼ を押して **[表示]** または **[非表示]** を選択し、✓ を押します。
7. メニュー を押してメニューを終了します。

サイズまたはタイプの確認メッセージを設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ✓ を押して **[サイズ/タイプ プロンプト]** を選択します。
6. ▲ または ▼ を押して **[ディスプレイ]** または **[非表示]** を選択し、✓ を押します。
7. メニュー を押してメニューを終了します。

スリープ遅延

調整可能なスリープ遅延機能は、プリンタが長期間にわたって使用されていない場合に電力消費を抑えます。 このメニュー項目を使って、プリンタがスリープ モードに入るまでの時間を設定します。デフォルトの設定は、**[1 分]** です。

注記 プリンタがスリープ モードに入ると、コントロール パネル ディスプレイが薄暗く表示されます。 プリンタのスリープ モードが 8 時間以内であれば、スリープ モードはプリンタの起動時間に影響を与えません。

[スリープ遅延] を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[スリープ遅延]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

スリープ モードをオンまたはオフにするには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[リセット]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[スリープ モード]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して **[オン]** または **[オフ]** を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

パーソナリティ

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) の自動切り替え機能があります。

- **[自動]** : プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- **[PCL]** : プリンタ制御言語を使用するように設定します。
- **[PDF]** : PDF (Portable Document Format) 形式を使用するように設定します。
- **[PS]** : PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

[パーソナリティ] を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[パーソナリティ]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切なパーソナリティを選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

クリア可能な警告

この機能では、**[オン]** または **[ジョブ]** を選択して、コントロール パネルのクリア可能な警告の表示時間を設定します。 デフォルト値は **[ジョブ]** です。

- **[オン]** : ✓ を押すまでクリア可能な警告を表示しておきます。
- **[ジョブ]** : 警告を発生させたジョブが終了するまで、クリア可能な警告を表示しておきます。

[クリア可能な警告] を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[解除可能な警告]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

自動継続

システムで自動継続エラーが発生したときのプリンタの動作を設定することができます。デフォルト設定は **[オン]** です。

- プリンタが自動的に印刷を継続する前に、エラー メッセージを 10 秒間表示するには、**[オン]** を選択します。
- エラー メッセージが表示されたときに ✓ を押すまで印刷を停止するには、**[オフ]** を選択します。

自動継続を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[自動継続]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

カートリッジ残量少

プリント カートリッジのインクの残りが少ないことを報告するための次の 2 つのオプションがあります。デフォルト値は **[継続]** です。

- 警告が表示されてもプリント カートリッジが交換されるまで印刷を継続するには、**[継続]** を選択します。
- 使用済みのプリント カートリッジを交換するか、✓ を押して警告の表示中の印刷を可能にするまで、印刷を停止するには、**[停止]** を選択します。

残量少のレポート機能を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[カートリッジ残量少]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

カートリッジが空になったときの対応

このメニュー項目には以下の 2 つのオプションがあります。

- 印刷を継続するには、**[継続]** を選択します。 プリント カートリッジを交換するまで、**[カートリッジを交換してください]** という警告メッセージが表示されます。 このモードでは、特定の枚数分だけ印刷を継続することができます。 その後は、空のプリント カートリッジを交換するまで印刷されません。 これはデフォルトの設定です。
- 空のプリント カートリッジを交換するまで印刷を停止するには、**[停止]** を選択します。

カートリッジが空になったときの対応を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[カートリッジが空になりました]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

紙詰まりの除去

このオプションを使用して、紙詰まりが発生した場合のページの処理方法を含むプリンタの動作を設定します。デフォルト値は **[自動]** です。

- **[自動]**： プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **[オン]**： プリンタは、紙詰まりが発生したページを印刷し直します。 最後に印刷された数ページ分を保存するためにメモリが新たに割り当てられるため、プリンタ全体のパフォーマンスが低下する場合があります。
- **[オフ]**： 紙詰まりが発生したページは再印刷されません。 最後に印刷されたページを保存するためのメモリが使用されないため、プリンタ全体のパフォーマンスは低下しません。

紙詰まり除去の対応を設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

RAM ディスク

このオプションは、RAM ディスク機能の設定方法を決定します。 このオプションは、プリンタに 8MB 以上の空きメモリがある場合にのみ、使用可能です。 デフォルトは **[自動]** です。

- **[自動]**： プリンタは、使用可能なメモリ容量に基づいて、最適な RAM ディスク サイズを決定します。
- **[オフ]**： RAM ディスクは無効になりますが、最低限の RAM ディスクが使用可能です (1 ページをスキャンするのに十分な容量)。

RAM ディスクを設定するには

1. メニュー を押してメニューを開きます。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[RAM ディスク]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択し、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

言語

コントロール パネルの **[言語]** が英語で表示された場合は、以下の手順を実行します。 または、プリンタの電源をいったん切ってから入れ直します。 **[XXX MB]** が表示されたら、✓ を押し続けます。 コントロール パネルの 3 つのランプすべてが点灯したら、✓ から指を離し、以下の手順に従って言語を設定します。

初期インストールでの言語の選択

1. プリンタの電源を入れます。
2. コントロール パネル ディスプレイに **[言語]** がデフォルトの言語として表示される場合は、▼ を押して目的の言語をハイライトし、✓ を押します。

初期設定後の言語の変更

初期インストール後に、コントロール パネルからコントロール パネル ディスプレイに表示する言語を変更することができます。

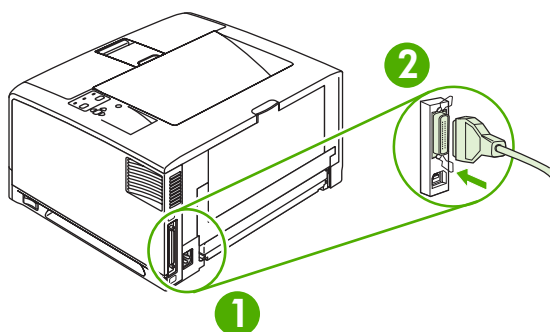
1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[言語]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ または ▲ を使って適切な言語をハイライトし、✓ を押します。
6. メニュー を押してメニューを終了します。

3 入出力 (I/O) 設定

この章では、プリンタで特定のパラメータを設定する方法について説明します。

パラレル設定

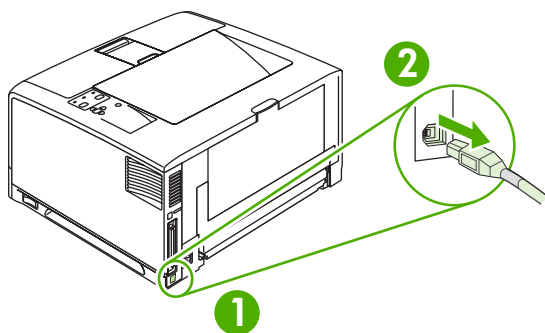
パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284 準拠) でプリンタのパラレル ポートとコンピュータを接続することによって可能になります。 ケーブルは、最大 10m (30 フィート) の長さのものを使用することができます。

パラレル インタフェースの説明で双方向という言葉が使用された場合は、プリンタがパラレル ポートを経由してコンピュータとデータの送受信ができることを意味します。 パラレル インタフェースは下位互換性を可能にするために使用します。パフォーマンスを最適化するには USB 接続をお勧めします。

1	パラレル ポート
2	パラレル コネクタ

USB 構成

プリンタは、高速 USB 2.0 ポートをサポートしています。 USB ケーブルは、最大 5m (15 フィート) の長さのものを使用することができます。

USB ケーブルの接続

USB ケーブルをプリンタに差し込みます。 USB ケーブルの反対側をコンピュータに差し込みます。

1	USB ポート
2	USB コネクタ

4 印刷タスク

この章では、基本的な印刷タスクの実行方法について説明します。

印刷ジョブの制御

Windows には、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法を決定する 3 つの設定があります。 ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに **[ソース]**、**[タイプ]**、および **[サイズ]** の設定が表示されます。 これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定によりトレイが自動的に選択されます。

注意 プリンタ設定の変更は通常、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから行ってください。コントロール パネルで設定を変更すると、その設定がすべての印刷ジョブのデフォルトになります。 ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで設定した設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。

ソース

[ソース] を指定した印刷は、指定したトレイからメディアが給紙されます。 どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。 選択したトレイに指定されているタイプまたはサイズが印刷ジョブと一致しない場合は、正しいタイプまたはサイズのメディアがトレイにセットされるまで、ジョブは処理されません。 トレイを正しくセットすると、印刷が始まります。 ✓ を押すと、別のトレイを選択できます。

注記 **[ソース]** に関するトラブルについては、「印刷設定の優先度」を参照してください。

タイプおよびサイズ

[タイプ] または **[サイズ]** を指定した印刷は、ユーザーが選択したタイプまたはサイズに合うメディアがセットされている最初のトレイから給紙されます。 ソースではなくタイプを使用してメディアを選択すると、トレイがロックアウトされたような状態になり、誤って目的以外のメディアが使用されるのを防ぐことができます。 たとえば、レターヘッド用に設定されているトレイがあるときに、ドライバで普通紙への印刷を指定したとします。この場合、プリンタはこのトレイからレターヘッドを給紙せず、普通紙がセットされていて、かつ普通紙用に設定されているトレイから給紙します。

注記 **[任意]** を選択すると、トレイはロックアウトされません。

タイプおよびサイズを指定してメディアを選択すると、厚手の用紙、光沢紙、および OHP フィルムの印刷品質を大幅に向上させることができます。 間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。 ラベル紙や OHP フィルムルなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ず**[タイプ]**を指定して印刷してください。 封筒の場合は、必ず **[サイズ]**による印刷を行ってください。

- **[タイプ]** または **[サイズ]** を指定して印刷するときに、特定のタイプまたはサイズがトレイに設定されていない場合は、まず、トレイ 1 にメディアをセットします。次に、プリンタ ドライバの **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスで **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択します。
- 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、そのタイプまたはサイズ用にトレイを設定できます。 その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、選択したタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。
- トレイ 2 を閉じると、トレイの **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択するようにメッセージが表示されることがあります。 トレイが正しく設定されている場合は、⮌ を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

注記　すべてのトレイ タイプが **[任意]** に設定されており、プリンタ ドライバで特定のトレイ (ソース) が選択されていない場合は、プリンタは最下段のトレイからメディアを給紙します。たとえば、トレイ 2 が取り付けられている場合は、プリンタはトレイ 2 からメディアを給紙します。 ただし、トレイ 1 のサイズとタイプが **[任意]** に設定されており、メディアがそのトレイにセットされている場合は、プリンタは最初にトレイ 1 から印刷します。 トレイ 1 が閉じられている場合は、プリンタはトレイ 2 から印刷します。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記　コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。 このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。 **[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より*優先されることはありません*。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**： **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。 **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、印刷を行うソフトウェアの他の場所で変更された設定に置き換えられます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定へのアクセス

オペレーティング システム	印刷ジョブ設定の一時変更	デフォルト設定の永久的変更 [1]
Windows 98、2000、Me、および XP	**[ファイル]** メニューから、**[印刷]** をクリックします。 プリンタを選択し、**[プロパティ]** をクリックします (システムにより異なることがあります)。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 プリンタ アイコンをを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。
Macintosh OS X	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更した後、メイン ポップアップ メニューの **[カスタム設定を保存]** をクリックし、**[カスタム]** オプションとして保存します。 新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに **[カスタム]** オプションを選択する必要があります。

[1] プリンタのデフォルト設定へのアクセスが制限されている場合は、利用できないことがあります。

印刷メディアの使用

用紙または特別のフォームを大量に購入する前に、用紙のサプライヤが『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を入手済みで、記載されている印刷メディアの指定条件を理解していることを確認します。

『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』の注文については、「HP カスタマ ケア」を参照してください。 このガイドのコピーをダウンロードするには、www.hp.com/support/lj5200l にアクセスしてください。 **[マニュアル]** を選択します。

この章や『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』で示すガイドラインに完全に適合する用紙を使用しても、正常に印刷できないことがあります。 これは、印刷環境の例外的な特性、または HP が制御できないその他の変化 (温度および湿度の極端な状態など) が原因となる場合があります。

Hewlett-Packard 社では、用紙を大量に購入する前に、その用紙を試しに使ってみることをお勧めします。

注意　この一覧または印刷メディア ガイドに示した仕様に準拠しない用紙を使用すると、サービスを必要とする問題が生じる可能性があります。 このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外の用紙

プリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、 仕様に合わない用紙を使用すると、印刷品質が低下したり、紙詰まりが頻繁に発生する原因になります。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 標準の 3 箇所の穴あき用紙以外に、切り抜きまたは穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。 プリンタの損傷の可能性を防ぐために、次の用紙を避けてください。

- ステイプルが付いたままの用紙やステイプルが外された用紙は使用しないでください。 ステイプルによってプリンタが損傷しても保証できない場合があります。
- インクジェット プリンタや他の低温のプリンタ用、またはモノクロ印刷用の OHP フィルムは使用しないでください。 HP LaserJet プリンタで使用するように指定された OHP フィルムのみを使用してください。
- インクジェット プリンタ用のフォト用紙は使用しないでください。
- エンボス加工用紙やコーティングされた用紙、または 190° C の温度に 0.1 秒間さらされたときに危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアは使用しないでください。 また、このような温度に対する耐性がない染料またはインクを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。

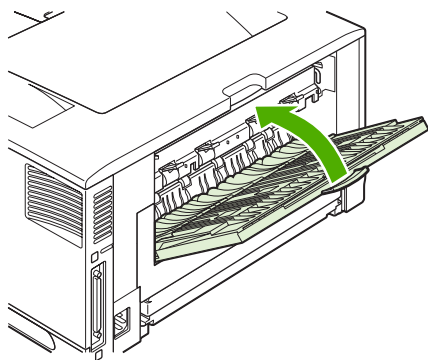
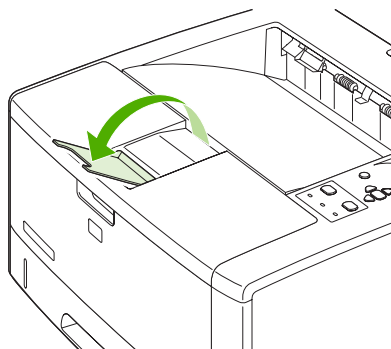
HP LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、「部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文」を参照してください。

排紙ビンの設定

プリンタには、完了した印刷ジョブを排紙する次の 2 つの排紙ビンがあります。

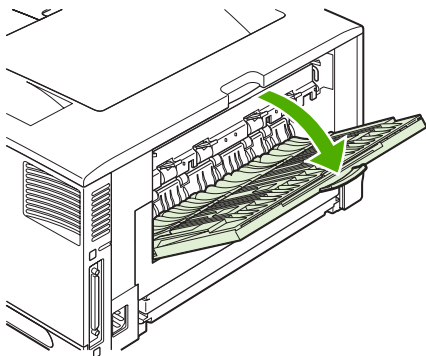
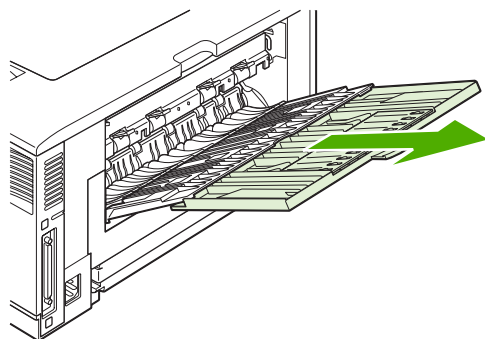
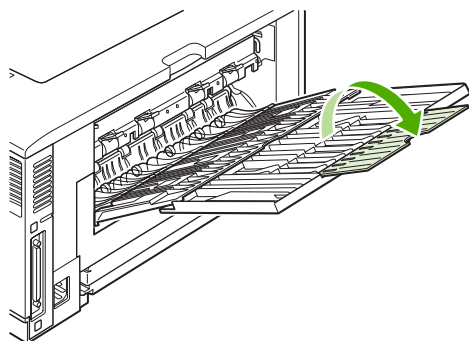
- 上部 (下向き) 排紙ビン： プリンタの上部にあるデフォルトの排紙ビン。 印刷ジョブは、表面を下向きにしてプリンタからこのビンに排紙されます。
- 後部 (上向き) 排紙ビン： 印刷ジョブは、表面を上向きにしてプリンタからプリンタの後部にあるこのビンに排紙されます。

上部排紙ビンへの印刷

1. 後部排紙ビンが閉じていることを確認してください。 後部排紙ビンが開いていると、プリンタは印刷ジョブをそのビンに排紙します。

2. 長いメディアに印刷する場合は、上部排紙ビン サポートを開きます。

3. コンピュータから印刷ジョブをプリンタに送信します。

後部排紙ビンへの印刷

注記　トレイ 1 と後部排紙ビンの両方を使用すると、用紙がストレートスルー用紙経路を通って排紙されます。 ストレートスルー用紙経路は、用紙が丸まるのを防ぎます。

1. 後部排紙ビンを開きます。

2. 長いメディアに印刷する場合は、ビンの拡張部を引き出します。

3. 拡張トレイ サポートを開きます。

4. コンピュータから印刷ジョブをプリンタに送信します。

トレイの設定

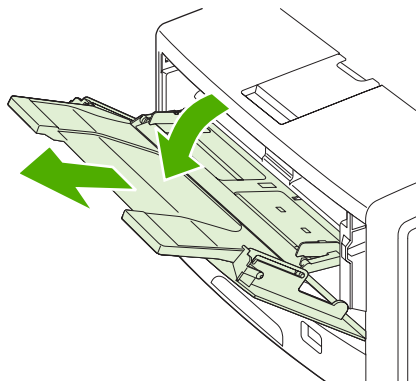
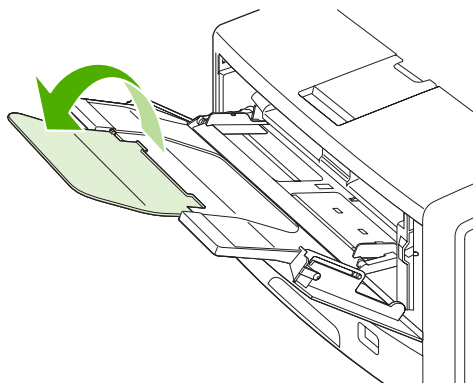
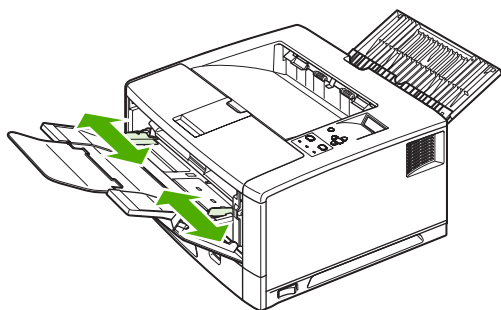
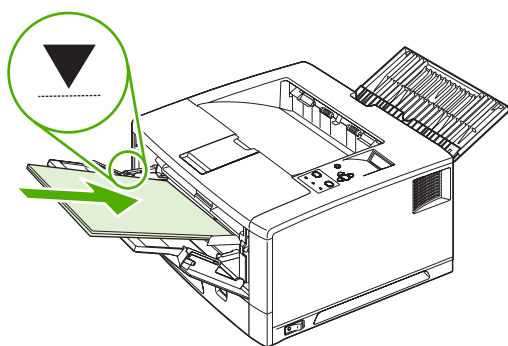
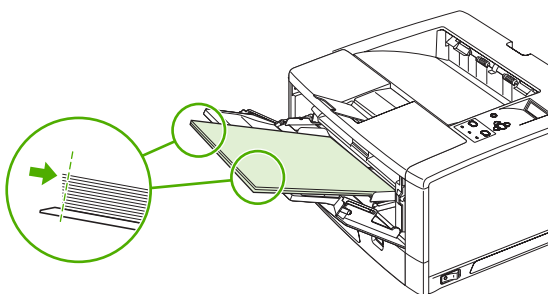
封筒、ラベル紙、OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアは、トレイ 1 にのみセットしてください。 トレイ 2 には用紙のみをセットします。

トレイ 1 (多目的トレイ) への用紙のセット

トレイ 1 には、最高 100 枚の用紙、最高 75 枚の OHP フィルム、最高 50 枚のラベル紙、または最高 10 枚の封筒をセットすることができます。 以下の特殊なメディアへの印刷については、次のセクションを参照してください。

- 印刷済みの素材 : レターヘッド、穴あき用紙、および印刷済み用紙の印刷 (片面)
- 封筒 : 封筒の印刷
- ラベル紙 : ラベル紙の印刷

トレイ 1 に用紙をセットするには

1. 前面カバーを引いてトレイ 1 を開きます。

2. プラスチック製のトレイ拡張部を引き出します。 セットするメディアが 229mm (9 インチ) よりも長い場合は、予備のトレイ拡張部を開いて伸ばします。

3. メディアよりも少しだけ広く用紙幅ガイドを開きます。

4. メディアをトレイにセットします (メディアの短辺をプリンタ側に向け、印刷面を上向きにします)。 メディアは、用紙幅ガイドの中央かつ用紙幅ガイドのタブより下の位置にセットする必要があります。

5. 印刷メディアの両端に軽く触れるまで (束が曲がらないように) 用紙幅ガイドを内側にスライドさせます。 用紙幅ガイドのタブより下の位置にメディアが収まっていることを確認してください。

注記 印刷中は、トレイ 1 にメディアを追加しないでください。 印刷中にメディアを追加すると、紙詰まりが発生する可能性があります。 印刷中は、正面ドアを閉じないでください。

トレイ 1 の操作のカスタマイズ

トレイ 1 に用紙がセットされている場合、またはトレイ 1 にセットされた用紙が特に要求された場合は、トレイ 1 からのみ印刷するようにプリンタを設定できます。 「[用紙処理] メニュー」を参照してください。

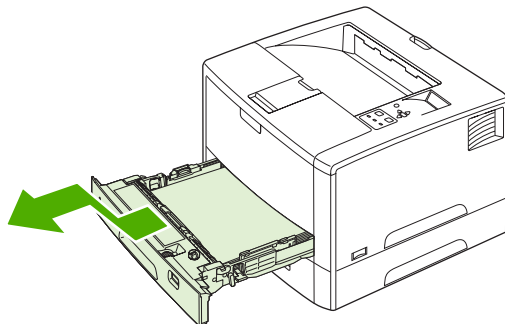
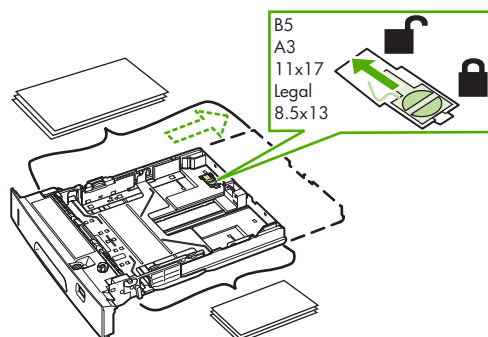
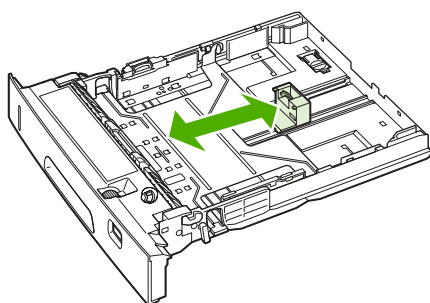
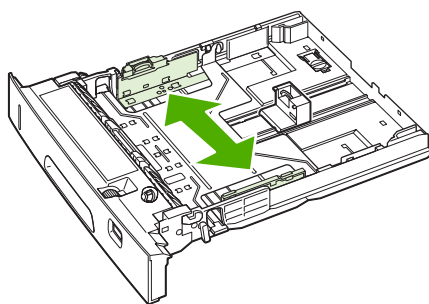
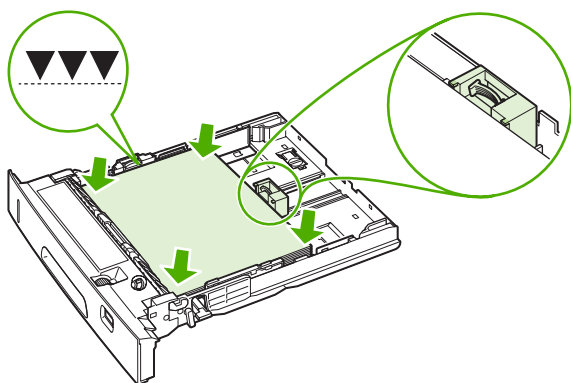
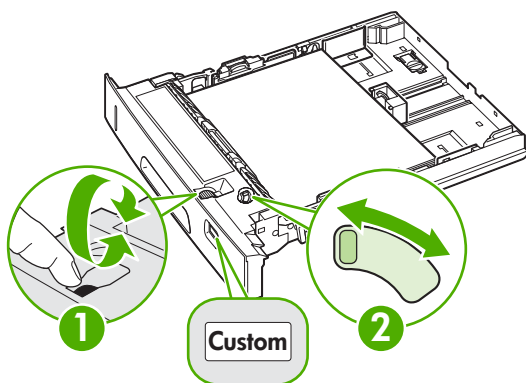
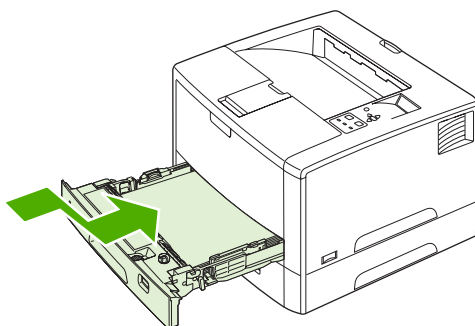
設定	説明
[TRAY 1 TYPE=ANY (トレイ 1 タイプ=任意)] **[TRAY 1 SIZE=ANY (トレイ 1 サイズ=任意)]**	トレイ 1 が空でない、または閉じられていない限り、プリンタは最初にトレイ 1 から給紙します。 トレイ 1 に常にメディアをセットしているとは限らない場合、または手差し印刷のときにのみトレイ 1 を使用する場合は、[用紙処理] メニューの **[TRAY 1 TYPE=ANY（トレイ 1 タイプ=任意)]** および **[TRAY 1 SIZE=ANY (トレイ 1 サイズ=任意)]** (デフォルト設定) をそのまま使用します。
[TRAY 1 TYPE= (トレイ 1 タイプ=)] または **[TRAY 1 SIZE= (トレイ 1 サイズ=)]** が **[任意]** 以外の場合	プリンタは、トレイ 1 を他のトレイと同じように扱います。 最初にトレイ 1 のメディアを探す代わりに、ソフトウェアで指定されたメディアのタイプやサイズと一致するトレイを探します。 プリンタ ドライバを使うことによって、タイプ、サイズ、またはソースに基づいてどのトレイ (トレイ 1 を含む) のメディアでも指定できます。 用紙のタイプとサイズを指定して印刷する方法は、「印刷ジョブの制御」を参照してください。

要求されたタイプおよびサイズのメディアが別のトレイで見つからない場合に、トレイ 1 から給紙するかどうかを確認するメッセージをプリンタで表示するかどうかを指定することもできます。 トレイ 1 から給紙する前は必ずメッセージを表示したり、トレイ 1 が空の場合にのみメッセージを表示するように設定することもできます。 **[デバイスの設定]** メニューの **[システム セットアップ]** サブメニューで、**[要求されたトレイを使用]** を設定します。

トレイ 2 (250 枚収納トレイ) への用紙のセット

トレイ 2 は用紙のみをサポートします。 サポートされている用紙サイズについては、「用紙の仕様」を参照してください。

トレイ 2 に用紙をセットするには

1. トレイをプリンタから取り外して、用紙をすべて取り出します。

- 長いメディアに印刷する場合は、トレイのロック レバーをロック解除の位置までスライドさせ、セットするメディアが収まるようにトレイの後部を伸ばします。

2. 後部の用紙長さガイド上のタブを押して、セットする用紙サイズにポインタが一致するようにタブをスライドさせます。 ガイドが正しい位置にあることを確認してください。

3. セットする用紙サイズにポインタが一致するように両側の用紙幅ガイドを調整します。

4. トレイに用紙をセットし、用紙の四隅が折れたり丸まっていないことを確認します。 用紙は、トレイ後部にある用紙長さガイド上の高さ調整タブよりも下にセットします。

5. 用紙サイズ ダイヤル (詳細図 1) と用紙サイズ スイッチ (詳細図 2) を、セットした用紙のサイズに合わせて設定します。

6. トレイをプリンタに戻します。

特殊なメディアへの印刷

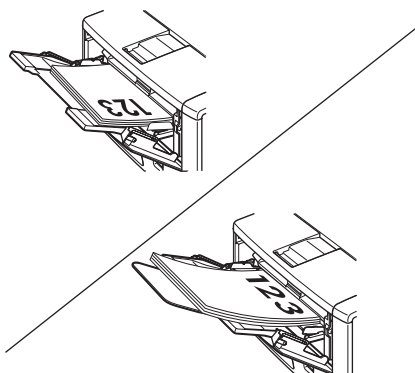
特殊なメディアには、レターヘッド、穴あき用紙 (3 箇所の穴あき用紙を含む)、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、フルブリード用紙、方向を回転させる用紙、インデックス カード、はがき、カスタム サイズの用紙、厚手の用紙などがあります。

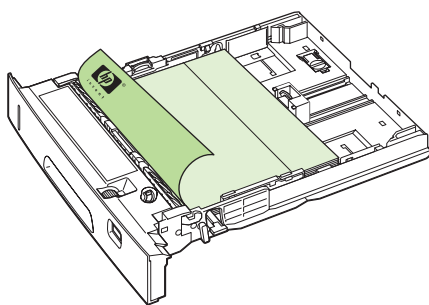
レターヘッド、穴あき用紙、および印刷済み用紙の印刷 (片面)

レターヘッド、穴あき用紙、および印刷済み用紙に印刷する場合は、用紙の給紙方向を正しく設定することが重要です。 片面印刷を行うときは、このセクションのガイドラインに従ってください。 両面印刷のガイドラインについては、「両面への印刷 (両面印刷)」を参照してください。

注記　穴あき用紙の場合は、用紙の向きを回転して印刷する必要があります (「方向を回転させるメディアの印刷 」を参照)。 通常、縦長モードまたは横長モードの選択は、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで行います。 このオプションが使用できない場合は、コントロール パネルで **[印刷の向き]** 設定を変更します。

トレイ 1 の給紙方向

- **レター、A4、A5、エグゼクティブ、8K、16K、およびカスタム サイズ**： 印刷面を上向きにし、用紙の上部 (短辺) を右側に向けて用紙をセットします (横長)。
- **A3、B4、B5、11 x 17、リーガル、8.5 x 13、およびカスタム サイズ**： 印刷面を上向きにし、用紙の上部 (短辺) をプリンタ側に向けて用紙をセットします (縦長)。

トレイ 2 の用紙方向

印刷面を下向きにし、用紙の上部 (短辺) を手前に向けて用紙をセットします。

レターヘッドと印刷済み用紙の印刷に関するガイドライン

- 温度で色が変化するインクなど、低温インクで印刷されたレターヘッドは使用しないでください。
- 立体仕上げまたはエンボス加工のレターヘッドは使用しないでください。
- プリンタは、熱と圧力を使ってトナーを定着させています。 カラー用紙や印刷済み用紙に印刷する場合は、この最高温度 (200° C または 392° F で 0.1 秒間) に耐えられるインクが使用されていることを確認してください。

封筒の印刷

トレイ 1 から封筒に印刷することができます。トレイ 1 には、標準またはカスタム サイズの封筒を最高 10 枚セットすることができます。

封筒に印刷する場合は、サイズにかかわらず、封筒の端から 15.0mm (0.6 インチ) 以上のマージンがプログラムで設定されていることを確認してください。

封筒が丸まったりしわになるのを防ぐため、封筒を印刷するときは必ず後部排紙ビンを使用してください。

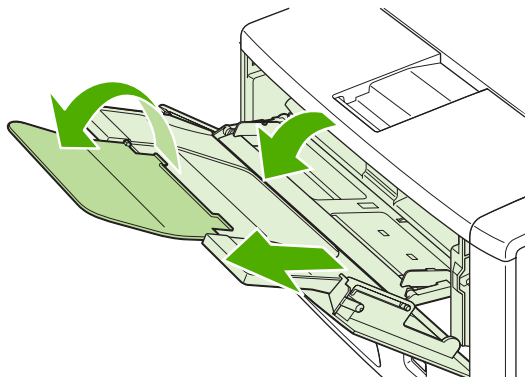
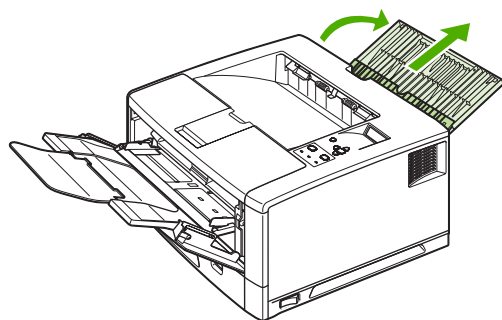
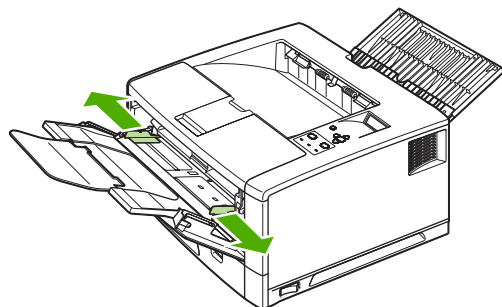
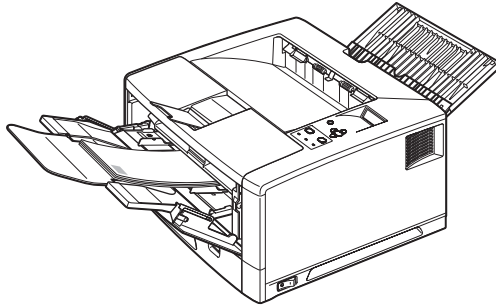
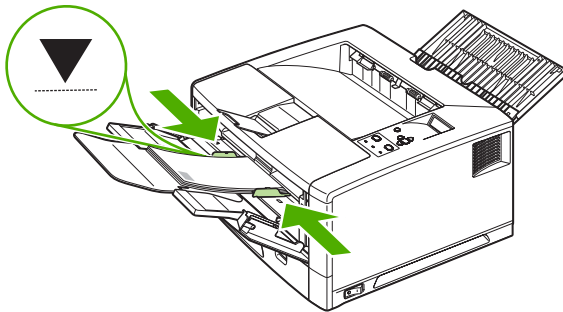
封筒に印刷するときは、プリンタの印字速度が低下する可能性があります。 さらに、印刷パフォーマンスは封筒の形状に依存します。 封筒を大量に購入する前にサンプルを使ってテスト印刷を行うことをお勧めします。 封筒の仕様については、「用紙の仕様」を参照してください。

警告！ 内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、またはその他の人工素材を使用した封筒などは一切使用しないでください。 この種の封筒を使うと有害な煙が発生する可能性があります。

注意 止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、またはその他の人工素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な損傷を与える可能性があります。 紙詰まりやプリンタの故障を避けるには、封筒の両面印刷は行わないでください。 封筒をセットする前に、封筒が平らで、破損部分がなく、封筒同士がくっついていないことを確認してください。 粘着剤が塗布された封筒は使用しないでください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

さまざまな種類の封筒をトレイ 1 から印刷することができます。トレイには最高 10 枚までセットできます。

1. トレイ 1 を開き、トレイ拡張部を引き出します。 封筒の長さが 229mm (9 インチ) より長い場合は、小さいほうのトレイ拡張部を開いて伸ばします。

2. 後部排紙ビンを開いて、トレイの拡張部を引き出します (これによって、封筒が丸まったり、しわになるのを防ぎます)。

3. トレイ 1 の用紙幅ガイドを封筒よりもわずかに広い位置まで外側にスライドさせます。

4. 最高 10 枚の封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を上向きにし、切手を貼る部分を手前に向けてセットします。 このとき、封筒をプリンタに強く押しすぎないようにしてください。

5. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。 ガイドのタブの下に封筒が収まっていることを確認してください。

ラベル紙の印刷

レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。 ラベル紙の仕様については、「ラベル紙」を参照してください。

ラベル紙の印刷に関するガイドライン

- トレイ 1 からラベル紙に印刷します。印刷面を上向きにし、上端を右側に向けてラベル紙をセットします。
- ラベル紙の場合は、後部排紙ビンを使用します。
- ラベル紙同士が貼り付くのを避けるために、印刷されたラベル シートは排紙ビンから取り出してください。
- 台紙からはがれかけている、しわになっている、または何らかの損傷があるラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が露出しているラベル シートは使用しないでください。また、一部が使用済みのラベル シートを再び使用しないでください。

- 同じラベルシートを 2 回以上プリンタに通さないでください。 ラベルの粘着剤はプリンタを 1 回だけ通過するように設計されています。
- ラベル紙の両面印刷は行わないでください。

注意 このガイドラインに従わない場合は、プリンタが損傷する可能性があります。

ラベル シートがプリンタ内で紙詰まりを起こした場合は、「紙詰まりの解除」を参照してください。

OHP フィルムの印刷

レーザー プリンタ用に推奨されている OHP フィルム以外は使用しないでください。 OHP フィルムの仕様については、「OHP フィルム」を参照してください。

OHP フィルムの印刷に関するガイドライン

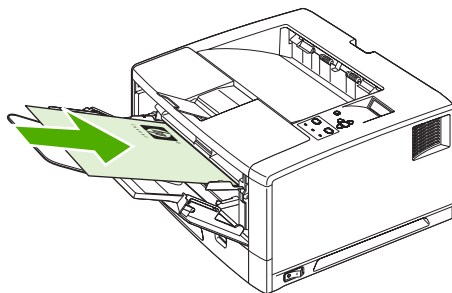
- トレイ 1 から OHP フィルムに印刷します。印刷面を上向きにし、上端を右側に向けて OHP フィルムをセットします。
- 用紙が丸まるのを避けるために上部排紙ビンを使用します (これは OHP フィルムを印刷する場合にのみ適用されます。その他のメディアでこの問題を避ける場合は、後部排紙ビンを使用します)。
- OHP フィルム同士が貼り付くのを避けるために、印刷された OHP フィルムは排紙ビンから取り出してください。
- プリンタから取り出した OHP フィルムは、平らな場所に置いてください。
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムで、トレイ 1 タイプを **[OHP フィルム]** に設定します。

方向を回転させるメディアの印刷

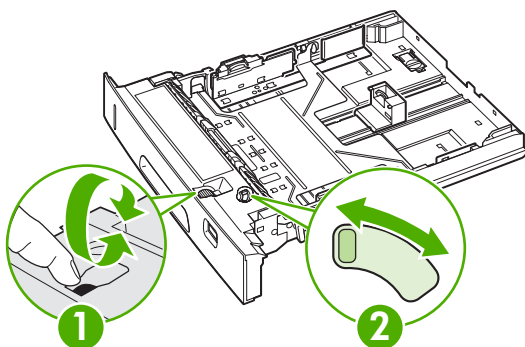
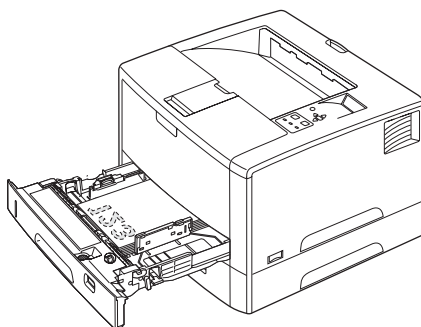
プリンタは、トレイ 1 から、レター、A4、A5、エグゼクティブ、および B5 (JIS) の印刷メディアに印刷することができます。また、トレイ 2 からは、方向を回転させるレターと A4 メディアに印刷することができます。方向を回転させるメディアへの印刷は印字速度が低下します。 穴あき用紙 (特に両面に印刷する場合) やラベル紙など、きっちりと平積みされていない一部のメディアは、印刷方向を回転させたほうがスムーズに給紙されます。

トレイ 1 からの印刷

1. プリンタのコントロール パネルの **[用紙処理]** メニューで、**[トレイ 1 モード=カセット]** を選択します。
2. **[用紙処理]** メニューで、適切なトレイ 1 サイズを選択します。

3. 印刷面を上向きにし、用紙の上部 (短辺) から先に印刷されるように用紙をセットします。

4. プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムで、用紙サイズを通常どおりに選択し、メディア ソースにトレイ 1 を選択します。

トレイ 2 からの印刷

1. 用紙サイズ ダイヤル (詳細図 1) と用紙サイズ スイッチ (詳細図 2) を、セットする用紙のサイズに合わせて設定します。

2. 印刷面を下向きにし、用紙の上部 (短辺) をトレイ正面に向けて用紙をセットします。

3. プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムで、回転する用紙のサイズとソースを選択します。

フルブリード イメージの印刷

フルブリード イメージを使用すると、ページの端いっぱいにイメージを拡大することができます。 この効果を使用するには、大きめの用紙に印刷した後、必要なサイズになるように端を切り揃える必要があります。

注意　用紙の端に直接印刷しないでください。 用紙の端に直接印刷すると、プリンタ内部にトナーが付着して印刷品質に影響を与え、プリンタが故障する場合があります。 用紙の上下左右すべての端から 2mm (0.08 インチ) 以上のマージンを残して、最大 312 x 470mm (12.28 x 18.5 インチ) の用紙に印刷します。

注記　用紙の幅が 297mm (11.7 インチ) より長い用紙に印刷する場合は、必ず後部排紙ビンを使用してください。

カスタム サイズのメディアの印刷

カスタム サイズの用紙は、どのトレイからでも印刷することができます。 メディアの仕様については、「用紙の仕様」を参照してください。

注記　非常に小さいまたは非常に大きいカスタム サイズの用紙を使用する場合は、トレイ 1 から後部排紙ビンへ印刷する必要があります。 プリンタのコントロール パネルでは、カスタム サイズを一度に 1 つずつ設定できます。 プリンタに複数サイズのカスタム用紙をセットしないでください。

小さい用紙や幅が狭い用紙と標準用紙を大量に印刷する場合は、標準用紙を先に印刷し、次に小さい用紙や幅が狭い用紙を印刷すると最良の印刷結果が得られます。

カスタム サイズの用紙の印刷に関するガイドライン

- 幅が、76mm (3 インチ) より短い、または 127mm (5 インチ) より長い用紙への印刷は行わないでください。
- ページのマージンは端から 4.23mm (0.17 インチ) 以上に設定してください。

カスタム用紙のサイズ設定

カスタム用紙をトレイにセットするときは、ソフトウェア プログラム (推奨)、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルからサイズを設定する必要があります。

注記　プリンタ ドライバとソフトウェア プログラムによる設定 (カスタム用紙サイズの設定を除く) は、コントロール パネルの設定よりも優先されます (ソフトウェア プログラムでの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます)。

ソフトウェアで設定できない場合は、コントロール パネルを使ってカスタム用紙サイズを設定します。

1. **[印刷中]** メニューで、**[DEFAULT PAPER SIZE=CUSTOM (デフォルトの用紙サイズ = カスタム)]** を設定します。
2. **[カスタム]** メニューで、使用する単位としてインチまたはミリメートル (mm) を選択します。
3. 測定単位には、X の寸法 (用紙の長辺) を設定します。 X の寸法は、トレイ 1 の場合は 76 ～ 312mm (3 ～ 12.28 インチ)、トレイ 2 の場合は 148 ～ 297mm (8.2 ～ 11.7 インチ) の範囲で設定することができます。Y の寸法 (用紙の短辺) を設定します。 Y の寸法は、トレイ 1 の場合は

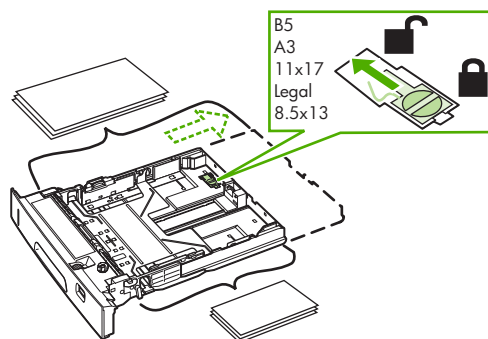
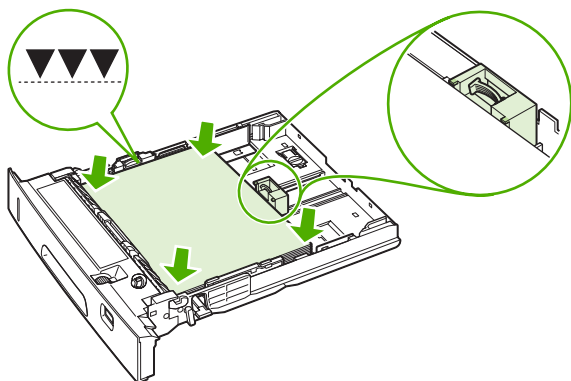
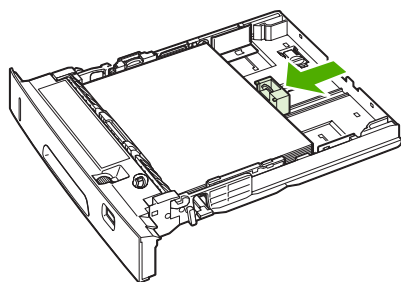
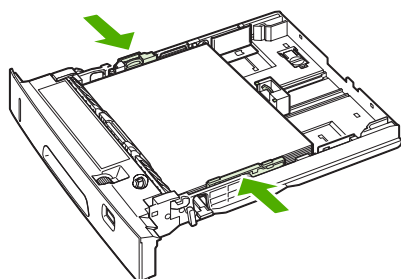
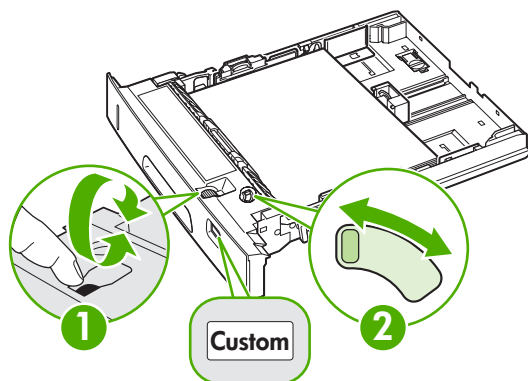
127 ～ 470mm (5 ～ 18.5 インチ)、トレイ 2 の場合は 210 ～ 432mm (5.8 ～ 17 インチ) の範囲で設定することができます。

4. カスタム メディアがトレイ 1 にセットされ、**[トレイ 1 モード=カセット]** に設定されている場合は、プリンタのコントロール パネルの **[用紙処理]** メニューで **[トレイ 1 サイズ = カスタム]** に設定します。

5. ソフトウェアから用紙サイズとして **[カスタム]** を選択します。

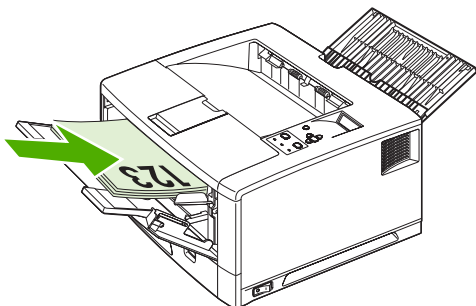
トレイ 2 へのカスタムサイズのメディアのセット

1. トレイをプリンタから取り外し、すべてのメディアを取り除きます。

   - トレイ 2 から長いメディアに印刷する場合は、トレイのロック レバーをロック解除の位置までスライドさせ、セットするメディアが収まるようにトレイの後部を伸ばします。

2. トレイにメディアをセットし、メディアの四隅が平らになっていることを確認します。 メディアは、トレイ後部にある用紙長さガイド上の高さ調整タブよりも下にセットします。

3. 後部の用紙長さガイド上のタブを押して、メディアの端に揃うまでスライドさせます。

4. 両側の用紙幅ガイドを、メディアの端に揃うまでスライドさせます。

5. 用紙サイズ ダイヤル (詳細図 1) と用紙サイズ スイッチ (詳細図 2) を **[カスタム]** に設定します。

6. トレイをプリンタに戻します。

ベラム紙の印刷

ベラム紙は、羊皮紙に似た非常に薄い特殊な用紙です。 ベラム紙を印刷する場合は、トレイ 1 のみを使用し、後部排紙ビンを開けてください。 ベラム紙の両面印刷は行わないでください。

1. 印刷面を上向きにし、用紙の上部 (短辺) を右側に向けてベラム紙をセットします。

2. 後部排紙ビンを開きます。
3. コントロール パネルの **[用紙処理]** メニューで、**[トレイ 1 モード=カセット]** を設定します。
4. プリンタ ドライバで、トレイ 1 の用紙タイプをベラム紙に設定し、タイプに基づいてメディアを選択します。 詳細については、「タイプおよびサイズ」を参照してください。

光沢紙の印刷

- ソフトウェア プログラムまたはドライバでメディア タイプとして **[光沢紙]** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
  - 120g/m² までのメディアの場合は、**[光沢紙]** を選択します。 163g/m² までのメディアの場合は、**[厚手光沢紙]** を選択します。 220g/m² までのメディアの場合は、**[超厚手光沢]** を選択します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用します。
- 使用されている顔料は、190° C のプリンタの最高温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えられる必要があります。
- 製造後にカラーがコーティングされた用紙は使用しないでください。

厚手の用紙

- 105g/m² を超えなければ、どのトレイからでもほとんどの厚手のメディアを印刷できます。
- 厚紙 (135 ～ 220g/m²) はトレイ 1 以外では使用しないでください。
- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[厚手]** (106 ～ 163 g/m²) または **[厚紙]** (135 ～ 220 g/m²) を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから

印刷します。 この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるため、印刷が終了したらプリンタを元の設定に戻す必要があります。

注意 一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。 そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になる可能性があります。 ただし、HP カバー用紙などの一部の厚手のメディアは、問題なく使用できます。

HP レーザージェット耐久紙

- このプリンタには Hewlett-Packard LaserJet 耐久紙のみを使用してください。 HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- HP LaserJet 耐久紙は端を持って取り扱います。 指の脂が、印刷品質の問題の原因になる場合があります。
- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプに **[耐久紙]** を選択するか、HP レーザージェット耐久紙用に設定されたトレイから印刷します。

注意 LaserJet での印刷用にデザインされていない OHP フィルムはプリンタ内で溶けて、プリンタの損傷の原因になる可能性があります。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。 再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。 『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。 5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

印刷環境および用紙の保管環境

印刷環境および用紙の保管環境は、乾燥や多湿を避け、常温に保つことが理想的です。 用紙は吸湿性であるため、湿気を吸収しやすく、また乾燥もしやすいことに注意してください。

温度と湿度の関係は用紙の劣化に影響します。 高温の環境では用紙に含まれている水分が気化し、低温の環境では用紙に含まれている水分が凝縮します。 暖房や冷房は室内の湿気をほとんど取り去ります。 このため、開封され使用された用紙は水分を失い、縞や汚れの原因となります。 多湿な気候や冷水タンクは室内の湿度を上げる原因になります。 このため、開封され使用された用紙は過度の湿気を吸収し、薄い印字や文字等の欠落の原因となります。 また、用紙の水分含有量が変わると、用紙が歪む可能性もあります。 これが原因で紙詰まりが発生することがあります。

つまり、用紙の保管と取り扱いは、製紙プロセスと同じくらい重要です。 用紙の保管環境条件は、紙送りの操作に直接影響します。

用紙を購入する際は、短期間 (約 3 か月) で使い切れるだけの量を購入するように心がけてください。 用紙の保管期間が長くなると、必要以上に熱や湿気にさらされるため、用紙が劣化する可能性があります。 大量の用紙を調達する場合は、劣化を防ぐための十分な計画を立てることが大切です。

パッケージに入ったままの未開封の用紙は、使用するまでに数か月は良好な状態を保つことができますが、 用紙を開封すると、防湿性の包装材で包装されていない限り、環境条件に左右される可能性が高まります。

最適な印刷性能を確保するためには、用紙の保管環境を適切に保つことが必要です。 最適な環境条件は、20 〜 24° C (68 〜 75° F)、相対湿度 45 〜 55% です。 用紙の保管環境について検討する場合は、以下のガイドラインを参考にしてください。

- 用紙は室温 (または室温に近い状態) で保管する必要があります。
- 用紙の吸湿性により、室内は適度な湿度に保つ必要があります。乾燥しすぎたり、湿度が高すぎる状態は避けてください。
- いったん開封した用紙を最適に保管するためには、防湿性の包装材でしっかり再包装してください。 印刷環境が極端に悪い場合は、1 日に使用する分だけの用紙を開封して、用紙の水分含有量が必要以上に変化しないようにします。

両面への印刷 (両面印刷)

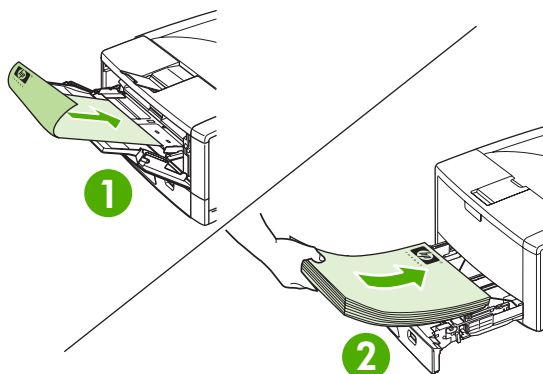
手動で用紙の両面に印刷 (「両面印刷」) することができます。

プリンタは、最初に各ページの表面を印刷し、再度用紙が挿入されるのを待ってから、各ページの裏面を印刷します。 用紙が挿入され、裏面が印刷されるまでは、他の文書を印刷することができません。

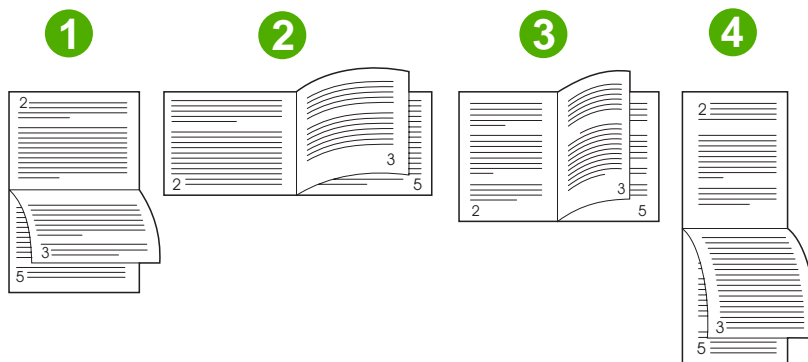
注意 ラベル紙、OHP フィルム、またはベラム紙の両面印刷は行わないでください。 プリンタの故障や紙詰りの原因になる可能性があります。

両面印刷用の用紙の方向

手動両面印刷では、最初に用紙の裏面を印刷します。 用紙は、下のイラストが示す方向にセットする必要があります。

- トレイ 1 の場合は、表面を下向きにし、短辺から先に給紙されるように用紙をセットします。
- その他のトレイの場合は、表面を上向きにし、短辺から先に給紙されるように用紙をセットします。

1	トレイ 1
2	他のすべてのトレイ

両面印刷用のレイアウト オプション

下のイラストは、4 種類の印刷方向オプションを示しています。 これらのオプションは、プリンタ ドライバの **[仕上げ]** タブで **[両面に印刷]** が選択されている場合に使用可能です。

1. 長辺綴じ、横長 [1]	このレイアウトは、会計、データ処理、スプレッドシートなどのプログラムでよく使用されます。 1 ページおきに上下を逆にして印刷されます。 開いたページは上から下へ読みます。
2. 短辺綴じ、横長	すべての用紙を右から左へ繰るように印刷されます。 開いたページは、まず左のページの上から下へ読み、次に右のページの上から下へ読みます。
3. 長辺綴じ、縦長	これはデフォルトの印刷設定で、最も一般的に使用される綴じ込み方法です。すべての用紙を右から左へ繰るように印刷されます。 開いたページは、まず左のページの上から下へ読み、次に右のページの上から下へ読みます。
4. 短辺綴じ、横長*	このレイアウトはクリップボードで頻繁に使用されます。 1 ページおきに上下を逆にして印刷されます。 開いたページは上から下へ読みます。

[1] Windows ドライバを使用している場合は、**[上綴じ]** を選択して指定された綴じ込み方法を適用します。

両面印刷するには

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。 レターヘッドなどの特殊な用紙を使用する場合は、以下の方法のうちいずれかを使って用紙をセットします。
   - トレイ 1 の場合は、表面を下向きにし、下端から先に給紙されるようにレターヘッドをセットします。
   - トレイ 2 の場合は、表面を上向きにし、上端をトレイの後部に向けてレターヘッドをセットします。
2. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
3. **[仕上げ]** タブで、**[両面に印刷]** を選択します。
4. **[OK]** をクリックします。
5. 印刷ジョブをプリンタに送信します。
6. プリンタへ移動します。 トレイ 1 内のブランク ページをすべて取り除きます。白紙側を上向きにし、印刷済みの用紙の上端から*先に*給紙されるように挿入します。 裏面 (印刷されていない面) はトレイ 1 から*印刷する必要があります*。
7. コントロール パネルに確認メッセージが表示された場合は、✓ を押します。

注記 用紙の総枚数が両面印刷ジョブ用のトレイ 1 の容量を超える場合は、両面印刷ジョブが完了するまで、用紙を挿入するたびに手順 6 と 7 を繰り返す必要があります。

注意　紙詰まりや印刷品質の問題が発生する可能性があるため、トレイ 1 以外では、用紙を手動で再使用しないことをお勧めします。また、トレイ 2 から用紙を再使用しないでください。

Windows プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷するとき、製品機能の多くをプリンタ ドライバから利用できます。 プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。 このセクションでは、次の機能について説明します。

- クイック設定の作成と使用
- 透かしの使用
- 文書のサイズ変更
- プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する
- 別の用紙および印刷表紙の使用
- 最初のページの白紙印刷
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する

注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。 ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

クイック設定の作成と使用

クイック設定を使用して現在のドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。 クイック設定は、ほとんどのプリンタ ドライバのタブで利用可能です。 最高 25 個のプリント タスクのクイック設定を保存できます。

クイック設定を作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. 使用する印刷設定を選択します。
3. **[プリント タスクのクイック設定]** ボックスに、クイック設定に付ける名前を入力します。
4. **[保存]** をクリックします。

クイック設定を使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. 使用するクイック設定を **[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウン リストから選択します。
3. **[OK]** をクリックします。

注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、**[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウンリストから **[印刷のデフォルト設定]** を選択します。

透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[効果]** タブで、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストをクリックします。
3. 使用する透かしをクリックします。 新規の透かしを作成するには、**[編集]** をクリックします。
4. 透かしを文書の最初のページにのみ表示する場合は、**[最初のページのみ]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。

透かしを削除するには、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストで **[(なし)]** をクリックします。

文書のサイズ変更

文書のサイズを変更するオプションでは、元のサイズに対するパーセンテージを指定して、文書を縮小または拡大します。 印刷サイズの変更にかかわらず、異なるサイズの用紙に文書を印刷するように選択することもできます。

文書のサイズを縮小または拡大するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[効果]** タブで、**[% (元のサイズに対する比率)]** の隣に文書を縮小または拡大するパーセンテージを入力します。

   スクロール バーを操作してパーセンテージを調整することもできます。
3. **[OK]** をクリックします。

異なるサイズの用紙に文書を印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[効果]** タブで **[文書を印刷する用紙]** をクリックします。
3. 印刷に使用する用紙サイズを選択します。
4. 文書のサイズを変更せずに、用紙サイズに収まるように印刷するには、**[用紙に合わせて調節]** オプションの*選択を解除*します。
5. **[OK]** をクリックします。

プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[用紙]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで、**[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ユーザー定義用紙サイズ]** ウィンドウで、ユーザー定義用紙サイズの名前を入力します。
4. 用紙サイズの長さと幅を入力します。 入力したサイズが小さすぎたり大きすぎたりする場合は、使用可能な最小または最大サイズに自動的に調整されます。
5. 必要に応じて、単位を変更するボタンをクリックし、ミリメートルまたはインチを選択します。

6. **[保存]** をクリックします。
7. **[閉じる]** をクリックします。 定義した用紙サイズは、保存した名前で用紙サイズのリストに表示されます。

別の用紙および印刷表紙の使用

印刷ジョブで最初のページのみを他のページとは異なる用紙に印刷するには、次の手順に従います。

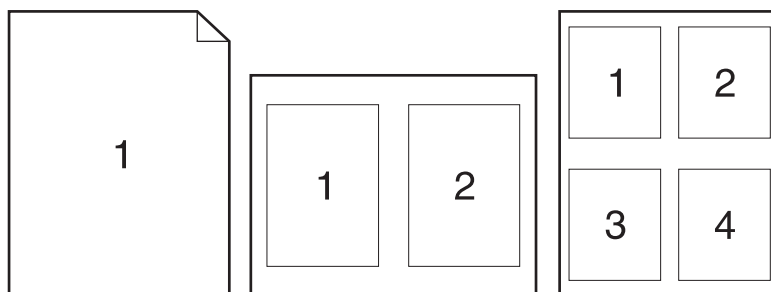
1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、最初のページの印刷ジョブに適した用紙を選択します。
3. **[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
4. リスト ボックスで、別の用紙に印刷するページまたは表紙をクリックします。
5. 表紙または裏表紙を印刷する場合は、**[白紙または印刷済み表紙を追加]** も選択します。
6. 他のページの印刷ジョブに適した用紙タイプまたは用紙トレイを選択します。

注記 1 つの印刷ジョブのすべてのページに対して同じ用紙サイズを選択する必要があります。

最初のページの白紙印刷

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、**[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
3. リスト ボックスで、**表紙** をクリックします。
4. **[白紙または印刷済み表紙を追加]** をクリックします。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。

3. **[文書オプション]** のセクションで、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. ページ数が 1 より大きい場合は、必要に応じて **[ページ境界線]** および **[ページの順序]** オプションを選択します。
5. **[OK]** をクリックします。 これで、選択したページ数を 1 枚の用紙に印刷するように設定されました。

Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷する場合、プリンタ機能の多くはプリンタ ドライバから使用できます。 プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。 このセクションでは、次の機能について説明します。

- プリセットの作成と使用
- 表紙の印刷
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する
- 用紙の両面印刷

注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。 ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

プリセットの作成と使用

プリセットは、現在のドライバ設定を再利用できるよう保存しておくために使用します。

プリセットを作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. 印刷設定を選択します。
3. **[プリセット]** ボックスで **[別名で保存...]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。
4. **[OK]** をクリックします。

プリセットを使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[プリセット]** メニューで、使用するプリセットを選択します。

注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、**[標準]** プリセットを選択します。

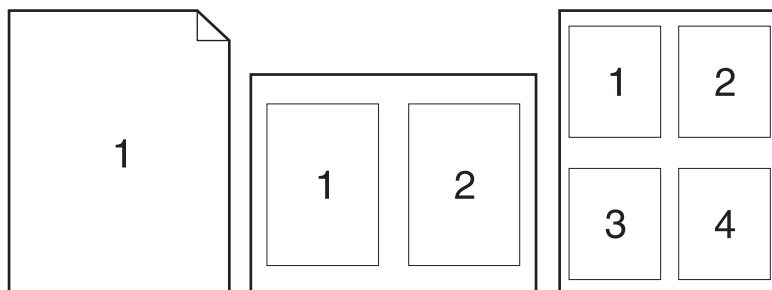
表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[表紙]** または **[用紙/品質]** ポップアップ メニューで、表紙を **[書類の前]** または **[書類の後]** のどちらに印刷するかを選択します。
3. **[表紙の種類]** ポップアップ メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

注記 空白の表紙を印刷するには、**[表紙の種類]** で **[標準]** を選択します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。 この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
2. **[レイアウト]** ポップアップ メニューをクリックします。
3. **[ページ数/枚]** の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. **[レイアウト方向]** の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
5. **[境界線]** の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

用紙の両面印刷

注意　紙詰まりを避けるために、105g/m² (28 ポンドのボンド紙) より重い用紙はセットしないでください。

1. 印刷ジョブを実行するために十分な量の用紙をトレイの 1 つにセットします。 レターヘッドなどの特殊な用紙を使用する場合は、以下の方法のうちいずれかを使って用紙をセットします。
   - トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
   - その他のトレイの場合は、レターヘッド用紙の表を下向きにし、用紙の上端をトレイの後部に向けてセットします。
2. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照)。
3. **[仕上げ]** ポップアップ メニューの **[手動両面印刷]** オプションを選択します。

   注記　**[手動両面印刷]** オプションを使用できない場合は、**[裏面に手差し印刷]** を選択します。
4. **[印刷]** をクリックします。 用紙の裏面を印刷するためにトレイ 1 にセットする前に、コンピュータの画面に表示されるポップアップ ウィンドウの指示に従ってください。
5. プリンタを確認し、トレイ 1 にブランクの用紙がある場合はすべて取り除きます。

6. 印刷された用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにトレイ 1 にセットします。裏面はトレイ 1 から印刷する*必要*があります。

7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンを押して操作を続けます。

特殊な印刷条件の処理

別の最初のページの印刷

文書の最初のページを、他のページとは異なるタイプのメディアに印刷するには、以下の手順に従います。 たとえば、文書の最初のページをレターヘッド用紙に印刷し、他のページを普通紙に印刷することができます。

1. ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。
2. 最初のページに使用する特殊なメディアを、手順 1 で指定したトレイにセットします。
3. 文書の残りのページに使用するメディアを、指定したもう一方のトレイにセットします。
4. 文書を印刷します。

トレイにセットしたメディアのタイプをプリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバで設定し、最初のページと残りのページをメディア タイプ別に選択して印刷することもできます。

印刷要求の停止

印刷要求は、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア プログラムから取り消すことができます。

注記 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

1. プリンタのコントロール パネルで 停止 を押します。
2. ▼ を押して **[現行ジョブをキャンセル]** をハイライトし、✓ を押してジョブをキャンセルします。

   印刷ジョブの印刷処理がかなり進んでいる場合は、ジョブをキャンセルできないことがあります。

ソフトウェア プログラムから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログ ボックスが画面に表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリント マネージャなど) 内で待機状態になります。 コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、Me、または XP) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを削除します。

Windows 98 または Windows Me の場合は、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントして **[プリンタ]** をクリックします。 Windows 2000 および Windows XP の場合は、**[スタート]** をクリックして、**[プリンタ]** をクリックします。 HP LaserJet 5200 プリンタ アイコンをダブルクリックし、プリント スプーラを開きます。 キャンセルする印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。 印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

保存したジョブの管理

注記　この機能は、ハード ディスクを装着しているプリンタでのみ使用できます。 この機能を使用するためには、80MB のメモリが必要です。

印刷ジョブをプリンタに保存するには、プリンタ ドライバの **[プロパティ]** ダイアログ ボックスにある **[ジョブ保存]** タブを使用します。 保存したジョブは、プリンタのコントロール パネルから印刷または削除することができます。

保存したジョブを印刷するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[ジョブ取得]** をハイライトし、✓ を押します。

   ユーザーの一覧が表示されます。 保存したジョブがない場合は、**[保存されているジョブはありません]**というメッセージが表示されます。
3. ▼ を押して自分のユーザー名をハイライトし、✓ を押します。
   - 暗証番号 (PIN) で保護されたジョブが 2 つ以上保存されている場合は、**[すべてのプライベート ジョブ]** メニュー項目が表示されます。 PIN で保護されたジョブを印刷するには、**[すべてのプライベート ジョブ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して適切な印刷ジョブをハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
   - ジョブが PIN で*保護されていない*場合は、手順 7 に進みます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、▲ または ▼ を押して番号を変更し、PIN を指定します。 4 桁の PIN を指定し、✓ を押します。
7. ▲ と ▼ を押して印刷部数を指定し、✓ を押してジョブを印刷します。

保存したジョブを削除するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[ジョブ取得]** をハイライトし、✓ を押します。

   ユーザーの一覧が表示されます。 保存したジョブがない場合は、「**[保存されているジョブはありません]**」というメッセージが表示されます。
3. ▼ を押して自分のユーザー名をハイライトし、✓ を押します。
   - PIN で保護されたジョブが 2 つ以上保存されている場合は、**[すべてのプライベート ジョブ]** メニュー項目が表示されます。 PIN で保護されたジョブを削除するには、**[すべてのプライベート ジョブ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して適切な印刷ジョブをハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[削除]** をハイライトし、✓ を押します。

   ジョブが PIN で*保護されていない*場合は、ジョブが削除されます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、▲ または ▼ を押して番号を変更し、PIN を指定します。 4 桁の PIN を指定し、✓ を押します。

4 桁の PIN を指定して ✓ を押すと、ジョブが削除されます。

メモリの管理

プリンタは、最大 128MB のメモリをサポートします。 追加メモリは、32MB、48MB、64MB、または 128MB の RAM に対応する DIMM スロットにデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) を取り付けて増設します。 メモリの取り付け方法については、「メモリの取り扱い」を参照してください。

プリンタは、100 ピン 133MHz DDR メモリ モジュールを使用しています。 拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記　複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイル シート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。 プログラムから複雑な印刷ジョブを減らすことによって、メモリ問題を解決することができます。

注記　メモリの増設後は必ず、プリンタ ドライバでプリンタ設定を更新してください。「Windows 用メモリの有効化」を参照してください。

5 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。

プリンタ情報ページの使用

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。 情報ページを印刷する手順は以下の表のとおりです。

ページの説明	ページの印刷方法
メニュー マップ コントロール パネルのメニューと利用可能な設定を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. **[メニュー マップの印刷]** がハイライトされていない場合は、ハイライトされるまで ▲ または ▼ を押してから、✓ を押します。 メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります。 コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「コントロール パネル メニューの使用」を参照してください。
設定ページ プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　プリンタに HP Jetdirect プリント サーバやオプションのハード ディスク ドライブが装着されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。
サプライ品ステータス ページ プリント カートリッジのトナー残量を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[サプライ品ステータス ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。 詳細については、「HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定」を参照してください。
使用状況ページ 用紙サイズごとの印刷ページ数、片面印刷または両面印刷したページ数、および印刷範囲の平均パーセンテージが表示されます。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[使用状況ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
PCL または PS フォント リスト プリンタに現在インストールされているフォントを表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) の使用

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、次の作業を行うときに使用するプログラムです。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- サプライ品のステータスをチェックする。
- 警告を設定する。
- トラブルシューティング ツールおよび保守ツールにアクセスする。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。

注記　HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。 ただし、Web ベースのリンクをクリックしてリンク先のサイトにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

対応オペレーティング システム

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、Windows 2000 および Windows XP に対応しています。

対応ブラウザ

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには、次のブラウザのいずれかが必要です。

- Microsoft Internet Explorer 5.5 以降
- Netscape Navigator 7.0 以降
- Opera Software ASA Opera 6.05 以降

すべてのページはブラウザから印刷できます。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を開くには

以下のいずれかの方法で HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を起動します。

- **[スタート]** メニューで **[プログラム]** を選択し、**[HP]**、**[HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)]** の順に選択します。
- Windows のシステム トレイ (デスクトップの右下隅) にある HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ アイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) のセクション

セクション	オプション
[概要] タブ プリンタの基本的なステータス情報を表示します。	● **[デバイス]** リスト： 選択可能なプリンタを表示します。 ● **[デバイスのステータス]** セクション： プリンタのステータス情報を表示します。 このセクションには、プリント カートリッジが空になったなど、プリンタの警告状態が表示されます。 また、デバイスの識別情報、コントロール パネル メッセージ、プリント カートリッジの残量も表示されます。 プリンタの問題を解消してから ボタンをクリックすると、このセクションが更新されます。 ● **[サプライ品のステータス]** セクション： プリント カートリッジのトナー残量のパーセンテージや各トレイにセットされているメディアのステータスなど、サプライ品の詳細なステータスを表示します。 ● **[サプライ品詳細]** リンク： プリンタのサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。
[サポート] タブ ヘルプ情報および各種のリンクを表示します。	● 注意すべき項目に関する警告などのデバイス情報を表示します。 ● トラブルシューティングおよび保守ツールへのリンクを表示します。 ● 登録、サポート、サプライ品の注文に関する HP Web サイトへのリンクを表示します。 注記　ダイヤルアップ接続を使用しており、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。
[サプライ品の注文] ウィンドウ サプライ品をオンラインまたは電子メールで注文できます。	● [注文] リスト： プリンタごとに注文可能なサプライ品を表示します。 特定のサプライ品を注文する場合は、サプライ品のリストで必要なサプライ品の **[注文]** チェック ボックスをオンにします。 ● **[Shop Online for Supplies (サプライ品のオンライン注文)]** ボタン： 新しいブラウザ ウィンドウに HP のサプライ品 Web サイトを開きます。 **[注文]** チェック ボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送されます。 ● **[Print Shopping List (購入リストの印刷)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。 ● **[Email Shopping List (購入リストの電子メール送信)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品のテキスト リストを作成します。 このリストは、サプライヤに送信する電子メール メッセージにコピーできます。
[警告の設定] ウィンドウ プリンタに関する問題を自動的に通知するように設定できます。	● 警告のオン/オフ： 特定のプリンタに対して警告機能を有効または無効にします。 ● 警告を表示するタイミング： 警告をいつ表示するかを設定します。特定のプリンタに印刷するとき、またはプリンタ イベントが発生するたびに表示できます。 ● 警告のイベント タイプ： 重大なエラーのみ、または継続可能なエラーを含むすべてのエラーのどちらに対して警告を表示するかを設定します。 ● 通知タイプ： 表示する警告のタイプを設定します。タイプにはポップアップ メッセージまたはシステム トレイ警告、および電子メール メッセージがあります。
[Device List (デバイス リスト) タブ] **[デバイス]** リストの各プリンタに関する情報を表示します。	● プリンタ名、製造元、モデルなどのプリンタ情報 ● アイコン (**[View as (表示形式)]** ドロップダウン ボックスでデフォルト設定の **[Tiles (並べて表示)]** が設定されている場合) ● プリンタに関する現在の警告

セクション	オプション
	リスト内のプリンタをクリックすると、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を介して、選択したプリンタの **[概要]** タブが表示されます。
[Find Other Printers (他のプリンタを検索)] ウィンドウ プリンタ リストにプリンタを追加できます。	**[デバイス]** リストにある **[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** リンクをクリックすると、**[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウが開きます。 **[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウには、その他のプリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを **[デバイス]** リストに追加してリスト内のプリンタをコンピュータから監視することができます。

Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用

HP Printer ユーティリティ を使って、Mac OS X 搭載コンピュータからプリンタの設定や管理を行います。

HP Printer ユーティリティを開く

Mac OS X バージョン 10.2 で HP Printer ユーティリティを開くには

1. Finder を開いて **[アプリケーション]** をクリックします。
2. **[ライブラリ]** を選択し、**[プリンタ]** をクリックします。
3. **[HP]** を選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。
4. **[HP Printer Selector]** をダブルクリックして、HP Printer Selector を開きます。
5. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

Mac OS X v10.3 または v10.4 で HP Printer ユーティリティを開くには

1. Dock で、**[プリンタ設定ユーティリティ]** アイコンをクリックします。

注記　Dock に **[プリンタ設定ユーティリティ]**アイコンが表示されない場合は、Finder を開いて **[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[プリンタ設定ユーティリティ]** をダブルクリックします。

2. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

HP Printer ユーティリティ機能

HP Printer ユーティリティは、**[構成設定]** リストでクリックして開くページで構成されています。 以下の表では、これらのページで実行できるタスクを説明します。

項目	説明
[設定ページ]	設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。そこからサプライ品のオンライン注文リンクにアクセスできます。
[HP サポート]	技術的なサポート、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクルと返品についての情報にアクセスできます。
[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォントを転送します。
[ファームウェアのアップデート]	コンピュータからプリンタにアップデートされたファームウェアを転送します。
[Economode とトナー密度]	[EconoMode] 設定をオンにしてプリンタのトナーを節約したり、トナー濃度を調節します。
[解像度]	REt 設定などの解像度設定を変更します。
[トレイの設定]	デフォルトのプリンタのトレイ設定を変更します。
[電子メール警告]	プリンタを設定して、特定のイベントに対して電子メール通知を送信します。

6 保守

この章では、プリンタを保守する方法について説明します。

- サプライ品の管理
- サプライ品と部品の交換
- プリンタのクリーニング

サプライ品の管理

プリント カートリッジの使用、保管、および監視によって、高品質なプリンタ出力を保証することができます。

サプライ品の寿命

カートリッジの平均寿命は、ISO/IEC 19752 に基づき 12,000 ページですが、実際のカートリッジの寿命は使用方法によって異なります。

プリント カートリッジのおおよその交換間隔

プリント カートリッジ	ページ数	おおよその時期 [1]
黒	12,000 ページ [2]	6 か月

[1] 推定寿命は、2,000 ページ/月を基本とします。
[2] A4 サイズまたはレター サイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数。

オンラインでサプライ品を注文するには、www.hp.com/support/lj5200l にアクセスしてください。

プリント カートリッジの管理

プリント カートリッジの寿命

カートリッジの平均寿命は、ISO/IEC 19752 に基づき 12,000 ページですが、実際のカートリッジの寿命は使用方法によって異なります。

注意　Economode を常に使用することはお勧めできません (5% 未満のトナー範囲で Economode を使用し続けると、プリント カートリッジ内の機械部品の寿命よりもトナー供給期間が長くなる可能性があります)。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意　損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP プリント カートリッジ

HP 純正の新しいプリント カートリッジを使用すると、以下のサプライ品情報が表示されます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予想される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定

新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めできません。 HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。

注意　HP 製以外のプリント カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

新しい HP 製プリント カートリッジを取り付けるには、「プリント カートリッジの交換」を参照してください。 使用済みカートリッジをリサイクルするには、新しいカートリッジに付属している以下の手順に従ってください。

プリント カートリッジの認証

プリンタは、取り付けられたプリント カートリッジを自動的に認証します。 認証時に、HP 純正のプリント カートリッジかどうかが表示されます。

HP 製プリント カートリッジを購入したはずなのに、プリンタのコントロール パネルには HP 純正のプリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示された場合は、「HP の不正品ホットラインと Web サイト」を参照してください。

HP の不正品ホットラインと Web サイト

HP 製プリント カートリッジを取り付けたときに、HP 製ではないことを示すメッセージが表示された場合は、HP 不正品ホットラインに連絡するか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。 HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気付きの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジではない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと異なるなど)。

サプライ品と部品の交換

プリンタのサプライ品を交換する場合は、このセクションのガイドラインに従ってください。

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

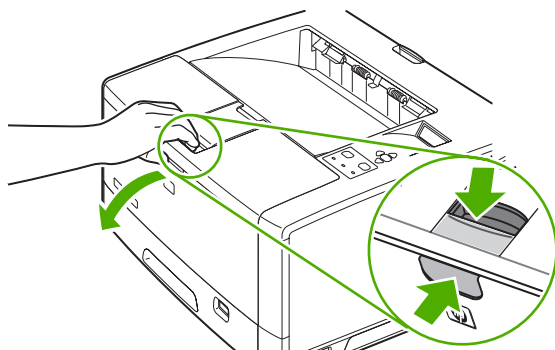
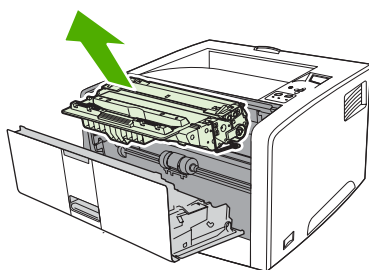
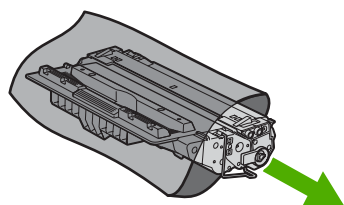
サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照してください。詳細については、www.hp.com/support/lj5200l にアクセスしてください。

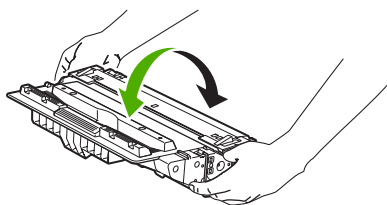
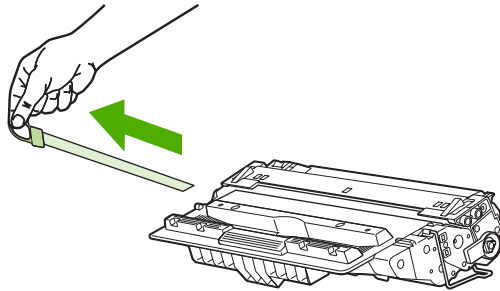
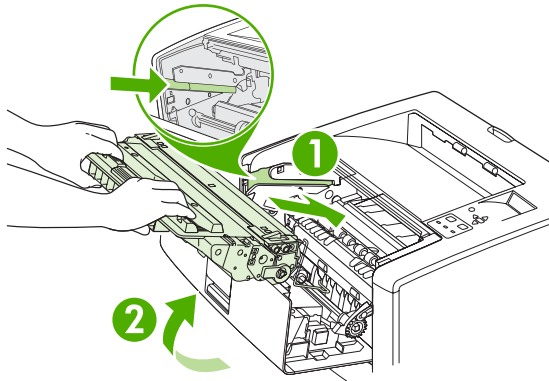
注意 Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。 HP 製以外の製品を使用すると、HP の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジが寿命に達すると、コントロール パネルに交換品を注文するよう促すメッセージが表示されます。 コントロール パネルにカートリッジの交換を促すメッセージが表示されるまで、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を継続することができます。

プリント カートリッジを交換するには

1. 正面カバーを開きます。

2. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

3. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。 再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

4. プリント カートリッジの両側を持って、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。

 注意 シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。

5. 新しいプリント カートリッジから出荷テープを剥がします。 居住地区の条例に従って、出荷テープを破棄します。

6. ハンドルを掴んで、プリント カートリッジをプリンタ内部のトラックに沿わせてしっかり固定するまで挿入してから、正面ドアを閉じます。

しばらくすると、コントロール パネルに **[印字可]** と表示されます。

7. 設置が完了しました。 新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。 リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。

8. HP 製以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、プリンタのコントロール パネルを確認してください。

さらにサポートが必要な場合は、www.hp.com/support/lj5200l にアクセスしてください。

プリンタのクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がプリンタ内に積もります。 時間が経つと、この堆積がトナーのしみや汚れなどの印刷品質の問題を引き起こす可能性があります (「印刷品質問題の解決」を参照)。 このプリンタには、このような問題を修正したり回避したりするためのクリーニング モードが用意されています。

プリンタのコントロール パネルからプリンタをクリーニングするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[クリーニング ページの作成]** をハイライトし、✓ を押します。
5. トレイ 1 からすべての用紙を取り除きます。
6. 表を下向きにしてトレイ 1 にクリーニング ページをセットします。

注記　メニューが表示されない場合は、上記の手順に従って **[印刷品質]** に移動してください。

7. プリンタのコントロール パネルで、▼ を押して **[クリーニング ページの処理]** をハイライトしてから、✓ を押します。

7 トラブルの解決方法

ここでは、トラブルの解決について説明します。印刷の問題を解決する際に役立ててください。 以下のリストから、問題の一般的なトピックまたはタイプを選択してください。

トラブルの解決の基本チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、次のチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタの電源は入っていますか。
- プリンタは **[印字可]** 状態ですか。
- 必要なケーブルがすべて接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジが正しく取り付けられていますか。また、カートリッジのプル タブは取り外してありますか。

インストールとセットアップの詳細については、このプリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

このガイドを参考にしてもプリンタの問題が解決しない場合は、www.hp.com/support/lj5200l にアクセスしてください。

プリンタの性能に影響を与える要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- 1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最高速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間とダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- 搭載しているプリンタ メモリの容量
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PS)

注記　プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決したり、複雑なグラフィックスの処理が向上したり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最高印刷速度 (ppm) は変わりません。

トラブルの解決のフローチャート

プリンタが正常に反応しない場合は、以下のフローチャートを使用して問題を特定してください。 プリンタで任意の手順を実行できない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。

このガイドの手順を行っても問題を解決できなかった場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (「HP カスタマ ケア」を参照)。

注記　Macintosh ユーザーの場合： トラブルの解決の詳細については、「Macintosh に関する一般的なトラブルの解決」を参照してください。

手順 1 ： コントロール パネル ディスプレイに「印字可」と表示されていますか。

はい →	手順 2 に進みます。			
いいえ↓				
ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが止まっている。	ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが回っている。	ディスプレイに指定以外の言語が表示されている。	ディスプレイの表示が文字化けしている、または見慣れない記号が表示されている。	[印字可] 以外のメッセージがコントロール パネル ディスプレイに表示される。
● プリンタの電源を切って入れ直します。 ● 電源コードの接続と電源スイッチを確認します。 ● プリンタの電源コードを別のコンセントに接続します。 ● プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (「電気的仕様」を参照)。	● プリンタのコントロール パネルのボタンを押して、プリンタが反応するかどうか確認します。 ● プリンタの電源を切って入れ直します。	● プリンタの電源を切って入れ直します。 コントロール パネル ディスプレイに **[XXX MB]** と表示されたら、3 つのランプすべてが点灯するまで ✓ を押し続けます。 これには最高 10 秒かかる場合があります。 ✓ を離します。 ▼ を押して、使用できる言語のリストをスクロールします。 ✓ を押して、目的の言語を新しいデフォルトとして保存します。	● プリンタのコントロール パネルで適切な言語が選択されていることを確認してください。 ● プリンタの電源を切って入れ直します。	● 「コントロール パネルのメッセージ」に進みます。

手順 2 ： 設定ページを印刷できますか。

(「プリンタ情報ページの使用」を参照)。

はい →	手順 3 に進みます。
いいえ↓	

設定ページが印刷されない。	空白のページが印刷される。	[印字可] または [設定を印刷中] 以外のメッセージがコントロール パネル ディスプレイに表示される。
● すべてのトレイに用紙が正しくセットされ、サイズ調整が行われ、トレイがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。 ● コンピュータでプリント キューまたはプリント スプーラを表示し、プリンタが休止状態になっていないか確認します。 現在の印刷ジョブに問題があったり、プリンタが休止状態になっていると、設定ページは印刷されません (停止 を押して、トラブルの解決フローチャートの手順 2 をもう一度実行してみます)。	● プリント カートリッジにガムテープが貼り付いたままになっていないことを確認します (『セットアップ ガイド』またはプリント カートリッジに付属の操作の説明書を参照)。 ● プリント カートリッジが空になっている可能性があります。 新品のプリント カートリッジを取り付けます。	● 「コントロール パネルのメッセージ」に進みます。

手順 3 ： プログラムから印刷できますか。

はい →	手順 4 に進みます。
いいえ↓	
ジョブが印刷されない。	**PS エラー ページまたはコマンド リストが印刷される。**
● ジョブが印刷されず、プリンタのコントロール パネルにメッセージが表示された場合は、「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。 ● コンピュータで、プリンタが一時停止状態になっていないか確認します。 一時停止状態になっている場合は、停止 を押して再開します。 ● インタフェース ケーブルの接続を確認します。 コンピュータとプリンタ側で、ケーブルをいったん取り外してから、接続し直します。 ● 接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 ● パラレル ケーブルを使用している場合は、そのケーブルが IEEE-1284 に準拠していることを確認します。 ● 可能であれば、コンピュータの問題ではないことを確認するには、別のコンピュータから印刷してみます。 ● 印刷ジョブが正しいポート (たとえば LPT1 ポート) に送信されていることを確認します。 ● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (「プリンタ ドライバ」を参照)。 ● プリンタ ドライバを再インストールします (『セットアップ ガイド』を参照)。 ● コンピュータのポートが設定され、正常に動作していることを確認します (別のプリンタをそのポートに接続して印刷してみてください)。 ● PS ドライバを使って印刷する場合は、プリンタのコントロール パネルにある **[印刷中]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、**[PS エラーの印刷 = オン]** に設定し、ジョブをもう一度印刷します。 エラー ページが印刷されたら、右側の指示を読んでください。	● プリンタが標準以外の PS コードを受信した可能性があります。 プリンタのコントロール パネルにある **[システム セットアップ]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、この印刷ジョブ用に **[パーソナリティ = PS]** に設定します。 印刷ジョブが終了したら、この設定を **[自動]** に戻します。 ● 印刷ジョブが PS ジョブであることを確認し、PS ドライバを使用していることも確認してください。 ● プリンタが PCL に設定されているにもかかわらず、PS コードを受信した可能性があります。 **[システム セットアップ]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、**[パーソナリティ = 自動]** に設定します。

- プリンタのコントロール パネルにある **[システム セットアップ]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、 **[パーソナリティ = 自動]** になっていることを確認します。
- 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性もあります。 プリンタのコントロール パネルにある **[システム セットアップ]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、**[解除可能な警告]** と **[自動継続]** の設定を一時的にオフにします。 その後、ジョブをもう一度印刷します。

手順 4 ： 期待通りに印刷されますか。

はい →	手順 5 に進みます。		
いいえ↓			
印刷が文字化けしているか、またはページの一部しか印刷されない。	**印刷中に操作が中断する。**	**印刷速度が予想より遅い。**	**プリンタのコントロール パネルの設定が反映されない。**
● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (「プリンタ ドライバ」を参照)。 ● プリンタに送信されたデータ ファイルが壊れている可能性があります。 これをテストするには、別のプリンタに同じものを印刷するか (可能であれば)、別のファイルを印刷します。 ● インタフェース ケーブルの接続を確認します。 可能であれば、接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 ● インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します (「製品番号」を参照)。 ● 印刷する内容を簡略化するか、解像度を下げて印刷するか、あるいはプリンタのメモリを増設します。 (「プリンタ メモリのインストール」を参照)。 ● 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性もあります。 プリンタのコントロール パネルにある **[システム セットアップ]** サブメニュー (**[デバイスの設定]** メニューの下) で、**[解除可能な警告]** と **[自**	● 停止 を押した可能性があります。 ● プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (「電気的仕様」を参照)。	● 印刷ジョブを簡略化します。 ● プリンタのメモリを増設します (「プリンタ メモリのインストール」を参照)。 ● バナー ページを無効にします (ネットワーク管理者に連絡してください)。 ● 幅の狭い用紙に印刷する場合、トレイ 1 から印刷する場合、フューザ モードで **[HIGH2 (高 2)]** を使用する場合、または **[小型用紙スピード]** を **[低速]** に設定した場合は、印刷速度が遅くなることに注意してください。	● プリンタ ドライバまたはプログラムの設定を確認します (プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロール パネルの設定よりも優先されます)。

動継続] の設定を一時的にオフにします。 その後、ジョブをもう一度印刷します。		
印刷ジョブが正しくフォーマットされない。	**用紙が正しく給紙されないか、または用紙が傷んでいる。**	**印刷品質の問題がある。**
● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (「プリンタ ドライバ」を参照)。 ● プログラムの設定を確認します (プログラムのオンライン ヘルプを参照)。 ● 別のフォントで試してみます。 ● ダウンロードしたリソースが失われている可能性があります。 再度ダウンロードする必要があります。	● 用紙が正しく給紙されており、ガイドが用紙の束に対してきつすぎたりゆるすぎたりしないことを確認します。 ● カスタムサイズの用紙の印刷で問題が発生する場合は、「特殊なメディアへの印刷」を参照してください。 ● ページがしわになったり丸まる場合、またはイメージがページ上で歪む場合は、「印刷品質問題の解決」を参照してください。	● 印刷解像度を調整します (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。 ● REt がオンになっていることを確認します (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。 ● 「印刷品質問題の解決」に進みます。

手順 5 ： 適切なトレイが選択されますか。

はい →	**その他の問題については、[目次]、[索引]、またはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプで確認してください。**
いいえ↓	
設定していないトレイから用紙が給紙される。	**「印字可」以外のメッセージがプリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示される。**
● 正しいトレイが選択されていることを確認します (「ソース」を参照)。 ● トレイが、用紙のサイズとタイプに関して正しく設定されていることを確認します (「トレイの設定」を参照)。 設定ページを印刷して現在のトレイの設定を確認します (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。 トレイ前面のメディアサイズ ウィンドウが、コントロール パネルのサイズ設定と一致していることを確認します。 ● トレイの選択 (ソース) またはタイプが、プリンタ ドライバまたはプログラムで正しく設定されていることを確認します (プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロール パネルの設定よりも優先されます)。 ● デフォルトでは、トレイ 1 にセットされた用紙が最初に印刷されます。 トレイ 1 から印刷しない場合は、そのトレイにセットされている用紙をすべて取り除くか、**[要求されたトレイを使用]** 設定を変更します (「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照)。**[トレイ 1 サイズ]** と **[トレイ 1 タイプ]** を **[任意]** 以外の設定に変更します。 ● トレイ 1 から印刷しようとしても、プログラムでそのトレイが選択できない場合は、「トレイ 1 の操作のカスタマイズ」を参照してください。	● 「コントロール パネルのメッセージ」に進みます。

一般的な印刷に関するトラブルの解決

プリンタが、設定していないトレイからメディアを選択します。

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで設定したトレイの選択が間違っている可能性があります。	多くのソフトウェア プログラムでは、プログラムの **[ページ設定]** メニューで用紙トレイを選択します。 プリンタが正しいトレイを選択するように、他のトレイのメディアをすべて削除します。 Macintosh コンピュータの場合は、HP Printer ユーティリティを使ってトレイの優先度を変更します。
設定したサイズが、トレイにセットされているメディアのサイズと一致しません。	コントロール パネルから、トレイにセットされているメディアのサイズに合うように設定サイズを変更します。 また、トレイ前面の右上にあるメディアサイズ ウィンドウをメディア サイズの設定に合わせて変更します。 **トレイ 2**： メディアサイズ ダイヤルがトレイにセットされているメディアと同じであることを確認します。

トレイから給紙されません。

原因	解決方法
トレイが空です。	トレイに用紙をセットします。
用紙ガイドが正しくセットされていません。	ガイドを正しくセットするには、「トレイの設定」を参照してください。 トレイ 2 の場合は、用紙の束の先端がまっすぐ揃っていることを確認します。 端が揃っていないと、リフト プレートが上がらない場合があります。

プリンタから用紙が丸まって排紙されます。

原因	解決方法
用紙が上部排紙ビンから丸まって排出されます。	後部排紙ビンを開き、用紙がプリンタからまっすぐ排紙されるようにします。 印刷している用紙を裏返します。 最高温度を下げて用紙が丸まるのを防ぎます (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。

最初の用紙がプリント カートリッジ付近で紙詰まりを起こします。

原因	解決方法
高温多湿な環境はメディアを劣化させます。	高温多湿な環境に合わせてプリンタを調整します。

印刷速度が極端に遅い。

原因	解決方法
非常に複雑な内容を印刷している可能性があります。 プリンタの最高速度は、メモリを増設しても上げることはできません。 カスタム サイズのメディアに印刷する場合は、印刷速度が自動的に遅くなる場合があります。 注記： 幅の狭い用紙を印刷する場合、トレイ 1 から印刷する場合、または **[HIGH2 (高 2)]** フューザ モードを使用している場合は、印刷速度が低下することが予想されます。	印刷する内容を簡略化するか、印刷品質の設定を調整してみてください。 この問題が頻繁に発生する場合は、プリンタのメモリを増設します。
PCL プリンタ ドライバを使用して、PDF ファイルまたは PostScript (PS) ファイルを印刷しています。	PS プリンタ ドライバではなく、PCL プリンタ ドライバを使用してみます (これは、ソフトウェア プログラムから実行できます)。
プリンタ ドライバの **[最適化：]** が、厚紙、厚手の用紙、粗めの用紙、ボンド紙に設定されています。	プリンタ ドライバで、タイプを普通紙に設定します (「印刷ジョブの制御」を参照)。 **注記** 設定を普通紙に変更すれば、より早く印刷されます。 ただし、厚手のメディアを使用している場合は、印刷が遅くなってもプリンタ ドライバの設定を厚手のままにした方が良い仕上がりになります。

ページは印刷されますが、すべてが白紙で排紙されます。

原因	解決方法
プリント カートリッジにガムテープが貼り付いたままになっている可能性があります。	プリント カートリッジを取り出して、ガムテープを剥がします。 プリント カートリッジをもう一度取り付けます。
ファイルに空白のページがある可能性があります。	空白のページがないかどうか、ファイルを確認してください。

間違ったテキストが印刷される、文字化けして印刷される、または一部だけしか印刷されません。

原因	解決方法
プリンタ ケーブルが緩んでいるか、欠陥があります。	プリンタ ケーブルを取り外し、接続し直します。 正常に印刷できることがわかっている印刷ジョブを印刷してみます。 可能であれば、ケーブルとプリンタを別のコンピュータに接続して、正常に印刷できることがわかっている印刷ジョブを印刷してみます。 最後に、新しいケーブルを使用してみます。
間違ったドライバがソフトウェアで選択されています。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューをチェックして、HP LaserJet 5200L プリンタが選択されていることを確認します。
ソフトウェア プログラムが正しく機能しません。	別のプログラムからジョブを印刷してみます。

ソフトウェアで 印刷 を選択してもプリンタが応答しません。

原因	解決方法
プリンタにメディアがセットされてません。	メディアを追加します。

ソフトウェアで 印刷 を選択してもプリンタが応答しません。

原因	解決方法
プリンタが手差しモードになっている可能性があります。	プリンタを手差しモードから自動モードに変更します。
コンピュータとプリンタ間のケーブルが正しく接続されていません。	ケーブルを取り外し、接続し直します。
プリンタ ケーブルに欠陥があります。	可能であれば、ケーブルを別のコンピュータに接続して、正常に印刷できることがわかっているジョブを印刷してみます。 別のケーブルを試してみてください。
間違ったプリンタがソフトウェアで選択されています。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューをチェックして、HP LaserJet 5200L プリンタが選択されていることを確認します。
プリンタで紙詰まりが発生した可能性があります。	詰まった紙を取り除きます。 「紙詰まりの解除」を参照してください。
プリンタのソフトウェアでプリンタ ポートが正しく設定されていません。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューをチェックして、正しいポートが使用されていることを確認します。 コンピュータにポートが複数ある場合は、プリンタが正しいポートに接続されていることを確認します。
プリンタに電源が供給されません。	電源ランプが点灯していない場合は、電源コードの接続を確認します。 電源スイッチを確認します。 電源を確認します。
プリンタが正しく動作しません。	コントロール パネル ディスプレイのメッセージとランプを確認して、プリンタにエラーがあるかどうかを判断します。 メッセージを書き留め、「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。

コントロール パネルのメッセージの種類

コントロール パネルには、プリンタのステータスや問題を示す 4 種類のメッセージが表示されます。

メッセージの種類	説明
ステータス メッセージ	ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。 プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。 プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。 プリンタが使用中ではなく印刷待ちの状態で、保留の警告メッセージも表示されておらず、プリンタがオンライン状態であれば、**[印字可]**というステータス メッセージが表示されます。
警告メッセージ	警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。 これらのメッセージは通常、**[印字可]** とステータス メッセージが交互に表示され、✓ ボタンを押すと消えます。 クリア可能な警告メッセージもあります。 プリンタの **[デバイスの設定]** メニューで **[解除可能な警告]** が **[ジョブ]** に設定されている場合は、次の印刷ジョブを受信するとこれらのメッセージが消去されます。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの解消など、何らかの処置が必要なことを通知します。 自動継続可能なエラー メッセージもあります。 メニューで **[自動継続 = オン]** が設定されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後、プリンタは通常の動作を続けます。 **注記** 自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能は無効になり、押したボタンの機能が優先されます。 たとえば、[停止] ボタンを押すと印刷が停止し、ジョブをキャンセルするためのオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	重大なエラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。 これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。 **[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。 重大なエラー メッセージが消えない場合は、カスタマ・ケア・センタへご連絡ください。

コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	メディアはトレイ 1 にセットされていますが、この印刷ジョブには現在使用できない特殊なタイプおよびサイズが指定されています。	✓ を押して、トレイから印刷します。 または ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	トレイ 1 が空で、他に使用可能なトレイがありません。	トレイ 1 にメディアをセットし、✓ を押して継続します。 ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[別のトレイを使うには次のキーを押します： ✓]**	トレイ 1 にセットされているメディアはありませんが、この印刷ジョブに必要な特殊なタイプおよびサイズが別のトレイで使用可能です。	✓ を押して、他のトレイから印刷します。詳細については、「トレイの設定」を参照してください。 または ? を押してヘルプを表示します。
[<製品> 用の HP 純正サプライ品] (交互に表示) **[印字可]**	この HP 純正サプライ品はこのプリンタ用ではないため、サポートされていません。 このサプライ品を使用しても印刷はできますが、印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。	サプライ品をこのプリンタ用の HP 純正サプライ品に交換します。
[<日付> <時刻>] **[✓ を押して変更]** **[スキップは [停止] を押します]**	プリンタには、日付と時刻を維持する内部クロックがあります。 プリンタに初めて電源を入れると、正しい日付と時刻を設定するようにメッセージが表示されます。	✓ を押して、日付と時刻を変更します。 [停止] を押すと、この手順をスキップできます。 日付と時刻は、**[システム セットアップ]** メニューを使用していつでも設定できます。 プリンタの電源を入れるたびにメッセージが表示される場合は、クロックが正しく動作していない可能性があります。 HP サポートまでご連絡ください。
[10.32.YY 純正品でないサプライ品] **[純正品ではないサプライ品が使用されています]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。 このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、✓ を押します。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。 印刷を続行するには、✓ を押します。 最初に保留した印刷ジョブはキャンセルされます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー] **[? を押してヘルプ]**	プリンタが、プリント カートリッジのメモリ タグに対して読み書きができないか、メモリ タグが見つかりません。	1. 正面カバーを開きます。 2. プリント カートリッジをいったん取り外して、もう一度取り付けます。 3. 正面ドアを閉じます。 4. プリンタの電源を切って入れ直します。 5. エラーメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[11.XX 内部クロック エラー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタの内部クロックが正しく動作していません。 印刷は継続できますが、プリンタの電源を入れるたびに日付と時刻の設定を促すメッセージが表示されます。	HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まり] (交互に表示) **[紙詰まりを解決して次のキーを押します： ✓]**	多目的トレイで紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. トレイ 1 からメディアを取り除いてから、プリンタ内のすべてのメディアを取り除きます。 3. 用紙ガイドとダイヤルが正しい位置にあり、トレイにセットされたメディアと一致していることを確認します。 4. メディアをトレイ 1 にセットし直します。用紙幅ガイドの上限タブを超える枚数のメディアをセットしないでください。また、そのガイドが正しい位置にあることを確認してください。 5. 印刷を続行するには、? を押してメッセージを消してから、✓ を押します。
[13.XX.YY トレイ 2 の紙詰まり]	トレイ 2 で紙詰まりが発生しています。	トレイ 2 を取り外し、用紙を除去してからトレイ 2 を取り付け直します。 「給紙トレイ付近からの紙詰まりの解除」を参照してください。 用紙をすべて除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ X の紙詰まり] (交互に表示) **[紙詰まりを解決して次のキーを押します： ✓]**	表示されたトレイで紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 表示されたトレイを取り外します。 3. 用紙ガイドとダイヤルが正しい位置にあり、トレイにセットされたメディアと一致していることを確認します。 4. プリンタ内で見つかったメディアをすべて取り除いてから、トレイを取り付けます。 5. 終了するには、? を押します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		注記　厚手のメディアによる紙詰まりを避けるには、トレイ 1 と後部排紙ビンを使用します。
[13.XX.YY 後部ドア内部での紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	後部ドア付近で紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 後部ドアを開きます。 3. 後部ドアの内部にある黒い用紙ガイドの中央で 4 つのタブを外します。 4. 後部ドアを完全に開いて、詰まっているメディアをすべて取り除きます。 5. プリンタの後部ドアを閉じます 用紙ガイドの 4 つのタブは、自動的にドアに再び取り付けられます。 6. 終了するには、? を押します。
[13.XX.YY 後部ドア内部での紙詰まり] (交互に表示) **[紙詰まりを解決して次のキーを押します : ✓]**	両面印刷のために用紙を裏返す位置で紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 後部ドアを開いて、詰まっているメディアをすべて取り除きます。 3. プリンタの後部ドアを閉じます 4. 終了するには、? を押します。
[13.XX.YY 上部カバー内部でのフューザの紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	フューザ付近で紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。 3. 詰まっているメディアをすべて取り除きます。 4. 金属製のフラップを持ち上げて、詰まっているメディアをすべて取り除きます。 5. プリント カートリッジを取り付けてから、上部カバーを閉じます。 6. 終了するには、? を押します。
[13.XX.YY 上部カバー内部での紙詰まりです] (交互に表示) **[プリント カートリッジを取り外します]**	レジストレーション装置付近で紙詰まりが発生しています。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。 3. 詰まっているメディアをすべて取り除きます。 4. 金属製のフラップを持ち上げて、詰まっているメディアをすべて取り除きます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		5. メディア サイズが、トレイ設定およびトレイ上のダイヤルで同じであることを確認します。 6. プリント カートリッジを取り付けてから、上部カバーを閉じます。 7. 終了するには、? を押します。
[13.XX.YY 正面ドア内部での紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	正面ドア内で紙詰まりが発生しています。	? を押してヘルプを表示します。 または 「プリント カートリッジ付近からの紙詰まりの解除」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[20 メモリ不足] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** **[✓ を押して継続]**	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記** データは失われます。 2. このエラーを避けるには、印刷する内容を簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
[21 ページが複雑すぎます] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタのページ圧縮処理は極めて低速です。 ページのデータが失われている可能性があります。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. 一部のデータが失われた状態でジョブを印刷するには、? を押してメッセージを消してから、✓ を押します。 データが失われている場合は、ページの内容を単純化して複雑さを軽減します。 3. 終了するには、? を押します。
[22 USB I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタの USB バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記** データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 シリアル I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記** データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタのパラレル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記** データは失われます。 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[40 シリアルの通信が不良です] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	データ受信時に、シリアル データ エラー (パリティ、フレーミング、またはライン オーバーラン) が発生しました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記** データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[41.3 トレイ X の用紙は未設定のサイズです] (交互に表示) **[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします]**	トレイに設定されたサイズより、給紙方向に対して長いまたは短いメディアがセットされています。	1. 別のトレイから印刷するには、✓ を押します。 2. 現在のトレイから印刷するには、トレイに設定されたサイズおよびタイプのメディアをセットします。 印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[41.5 トレイ X の用紙は未設定のタイプです] (交互に表示) **[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします]**	トレイの設定とは異なるメディア タイプが検出されました。	1. 別のトレイから印刷するには、✓ を押します。 2. 現在のトレイから印刷するには、トレイに設定されたサイズおよびタイプのメディアをセットします。 印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[41.X エラー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. ✓ を押して継続するか、または **?** を押して詳細情報を表示します。 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[49.XXXXX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	重大なファームウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[50.X フューザ エラー] **[? を押してヘルプ]**	フューザ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. フューザが正しく取り付けられ、しっかり固定されていることを確認します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		3. プリンタの電源を入れます。 4. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[51.XY エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[52.XY エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[53.10.01 エラー：サポートされていない RAM です]	使用しているメモリ DIMM はサポートされていません。	サポートされている DIMM を取り付けてください。「プリンタ メモリのインストール」を参照してください。
[54.XX エラー]	プリンタ コマンド エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[55.XX.YY DC コントローラ エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	エンジンがフォーマッタと通信していません。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[56.XX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[57.XX プリンタ エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[58.XX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	メモリ タグ CPU 内で発生したエラーが検出されました。	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. 終了するには、? を押します。
[59.XY エラー] (交互に表示)	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[継続するには電源をいったん切り入れ直します]		注記　このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も表示されることがあります。 トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[62 システムなし]	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[64 エラー] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	スキャン バッファのエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X ストレージ エラー。設定が変更されました] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置が一杯です。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X 説明 0 : オンボード NVRAM	1. ▼ を押して、問題を解決するための操作手順を確認します。 2. エラーを解除するには、? を押してメッセージを消してから、✓ を押して再開します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 4. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 5. 終了するには、? を押します。
[68.X 永久記憶装置が一杯です] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置が一杯です。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X 説明 0 : オンボード NVRAM	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 68.0 エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 68.0 エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置が一杯です。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X 説明 0 : オンボード NVRAM	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[79.XXXX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	重大なハードウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[HP 純正サプライ品が取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。 約 10 秒後に **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[HP 製ではないサプライ品が使用されています] (交互に表示) **[印字可]**	プリンタが、HP 製以外のサプライ品が取り付けられていることを検出しましたが、✓ が押されて、メッセージが無視されました。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。
[HP 製ではないサプライ品が取り付けられています] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。 このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、✓ を押します。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。 印刷を続行するには、✓ を押します。
[RFU ロード エラー]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[アクセスできません。メニューがロックされています]	プリンタ管理者によって、コントロール パネルのセキュリティ機能が有効に設定されています。 この状態でコントロール パネルの設定を変更することはできません。 メッセージは数秒後に消え、**[印字可]** または **[使用中]** 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[アップグレードを再送信しています]	ファームウェアのアップグレードに失敗しました。	アップグレードをやり直します。
[アップグレードを実行しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	操作は必要ありません。 プリンタの電源を切らないでください。
[アップグレードを受信しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから **[イベント ログの表示]** が選択されましたが、イベント ログは空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	イベント ログをクリアしています。 処理が終わると、**[サービス]** メニューに戻ります。	操作は必要ありません。
[キャンセル中... <ジョブ名>]	ジョブをキャンセルしています。 ジョブが停止して、用紙経路の用紙が除去され、使用したデータ伝送路に残っている入力データの受信と破棄が完了するまで、このメッセージは表示されています。	操作は必要ありません。
[クリーニング中...]	クリーニング ページを処理中です。	操作は必要ありません。
[コード CRC エラー]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[スリープ モード オン]	スリープ モードになっています。 いずれかのボタンを押すか、またはデータを受信すると、スリープ モードは解除されます。	操作は必要ありません。 スリープ モードは自動的に解除されます。
[ソレノイド移動中] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	ソレノイドをテストしています。	操作は必要ありません。
[ディスク X% のクリーニング完了] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	メモリ ディスクのデータを消去しています。 この処理には約 1 時間かかる場合があります。 この処理の実行中はどのジョブも印刷されません。	プリンタの電源を切らないでください。 処理が完了するまでお待ちください。 消去処理が終わると、プリンタは自動的に再起動されます。
[ディスク X% のフォーマット完了] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	メモリ ディスクをフォーマットしています。 この処理には約 1 時間かかる場合があります。 この処理の実行中はどのジョブも印刷されません。	プリンタの電源を切らないでください。 処理が完了するまでお待ちください。 フォーマットが終わると、プリンタは自動的に再起動されます。
[データを受信しました] (交互に表示) **[印字可]**	データを受信し、用紙の給紙を待っています。 別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。 プリンタは一時停止しています。	プリンタが用紙の給紙を待っている場合は、✓ を押して継続します。 プリンタが一時停止している場合は、[停止] を押して継続します。
[トレイ X <タイプ> <サイズ>] (交互に表示) **[サイズとタイプの変更は✓ を押します]**	トレイ X の現在の設定を表示しています。	操作は必要ありません。 ⮌ を押してメッセージを消します。 タイプまたはサイズを変更するには、✓ を押します。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ X <タイプ> <サイズ> を使用]トレイ	別のメディアを使用して印刷するオプションを選択できます。	1. ▲ と ▼ を使用して別のサイズまたはタイプをハイライトし、✓ を押してそのサイズまたはタイプを選択します。 2. ⮌ を押すと、前のサイズまたはタイプに戻ります。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ XX が開いています] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイが開いていますが、印刷は継続できます。	トレイを閉じます。
[トレイ XX が開いているか空です] (交互に表示) **[印字可]**	トレイが開いているか、または空ですが、現在の印刷ジョブではこのトレイを使用しません。	トレイを閉じるか、メディアをセットします。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ XX が空です <タイプ> <サイズ>] (交互に表示) **[印字可]**	トレイは空ですが、現在の印刷ジョブではこのトレイを使用しません。	トレイにメディアをセットします。 現在トレイに設定されているメディアのタイプとサイズは、メッセージに示されています。
[トレイ XX のサイズが一致していません] (交互に表示) **[印字可]**	トレイの設定とは異なるサイズのメディアがトレイにセットされています。 このトレイからは印刷できませんが、印刷は別のトレイを使用して継続できます。	1. メディア ガイドが正しく調整されていることを確認します。 2. **[用紙処理]** メニューで、トレイに正しいサイズを設定します。
[トレイ XX のタイプが一致していません] (交互に表示) **[印字可]**	トレイの設定とは異なるタイプのメディアがトレイにセットされています。 このトレイからは印刷できませんが、印刷は別のトレイを使用して継続できます。	**[用紙処理]** メニューで、トレイに正しいタイプを設定します。
[トレイ XX を挿入するか閉じます]	トレイが開いているため、プリンタは別のトレイから印刷しようとしています。	表示されたトレイを閉じると、印刷を継続できます。
[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、トレイ X に設定されているタイプとサイズがジョブの設定と異なります。 他のトレイは使用できません。	**?** を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします] (交互に表示) **[別のトレイを使うには次のキーを押します： ✓]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、トレイ X に設定されているタイプとサイズがジョブの設定と異なります。	**?** を押してヘルプを表示します。 または ✓ を押して、他のトレイから印刷します。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ X は現在使用できません] (交互に表示) **[トレイ サイズに任意サイズ/任意カスタムは使用不可]**	**[任意のサイズ]** または **[任意のカスタム]** が指定されているトレイに両面印刷のレジストレーション値を設定しようとしています。 トレイ サイズがこのように指定されている場合は、両面印刷のレジストレーション値を設定できません。	トレイのサイズ設定を変更してください。
[フォント/データをロードするにはメモリが足りません]	このメッセージは記憶装置の名前と交互に表示されます。 記憶装置のメモリ不足により、フォントやその他のデータを読み込めません。	このデータを使用せずに印刷を継続するには、✓ を押します。 問題を解決するには、デバイスのメモリを増設します。 詳細については、**?** を押してください。
[フューザを取り付けてください] **[? を押してヘルプ]**	プリンタにフューザが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	**?** を押してヘルプを表示します。 または HP カスタマ サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。
[プリンタを点検しています]	内部テストを実行しています。	操作は必要ありません。
[プログラム X をロード中] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。 番号 X は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[メモリのテストに失敗しました。DIMM 1 を交換してください]	メモリ DIMM でエラーが発生しました。	サポートされているメモリ DIMM をインストールしてください。「プリンタ メモリのインストール」を参照してください。
[モーター回転中] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	モーターのテストをしています。	[停止] を押すと、このテストを停止できます。
[一時停止] (交互に表示) **[[印字可] に戻るには [停止] ボタンを押します]**	プリンタが一時停止しました。	停止 を押して印刷を再開します。
[印刷が停止しました] **[✓ を押して継続]**	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになるとこのメッセージが表示されます。	印刷を継続するには、✓ を押します。
[印刷中... イベント ログ]	イベント ログ ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... サプライ品のステータス]	サプライ品ステータス ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... フォント リスト]	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... メニュー マップ]	プリンタのメニュー マップを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... レジストレーション ページ]	レジストレーション ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[登録の設定]** メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印刷中... 使用状況ページ]	使用状況ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、オンラインの **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... 診断ページ]	診断ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... 設定]	設定ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を初期化しています]	プリンタの電源を入れた後、永久記憶装置の初期化中に表示されるメッセージです。	操作は必要ありません。
[校正中...]	プリンタの校正を実行しています。	操作は必要ありません。
[作成中...クリーニング ページ]	クリーニング ページを出力しています。 クリーニング ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	1. トレイ 1 にクリーニング ページをセットします。 2. メニューを押します。 3. **[印刷品質]** を選択し、✓ を押します。 4. **[クリーニング ページの処理]** を選択し、✓ を押します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[実行中... 用紙経路のテスト]	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[出荷時の設定に復元中]	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[純正品ではないサプライ品が使用されています] (交互に表示) **[印字可]**	プリンタが、HP 製以外のサプライ品が取り付けられていることを検出して、✓ (無視) が押されました。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。
[処理中...]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。 メディアの給紙が始まると、ジョブの印刷に使用しているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中... トレイ <X> を使用]	指定されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[初期化中]	プリンタの電源を入れた後、初期化中に表示されるメッセージです。	操作は必要ありません。
[上部カバーと正面ドアを閉じてください]	上部カバーと正面ドアを閉じる必要があります。	上部カバーと正面ドアを閉じます。
[正しくありません]	PIN 番号が正しくありません。	ネットワーク管理者に問い合わせてください。
[正面ドアでの用紙経路の紙詰まりです] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	用紙経路で紙詰まりが発生しています。	正面ドアを開き、詰まっているメディアをすべて除去します。
[設定は保存済み]	選択されたメニューを保存しました。	操作は必要ありません。
[選択したパーソナリティは使用できません] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタに存在していないユーザーの要求に遭遇しました。 ジョブはキャンセルされ、ページは印刷されません。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 別のドライバを試します。
[展開に失敗しました]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[排紙用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[✓ を押して裏面を印刷します。]**	手動両面印刷ジョブの片面の印刷が終了しました。裏面を印刷するために、印刷された用紙が再セットされるまで一時停止しています。	印刷された用紙を排紙ビンから取り出し、トレイ 1 に再セットして、両面印刷ジョブの裏面を印刷します。 継続するには、✓ を押します。 詳細については、「両面への印刷 (両面印刷)」を参照してください。
[標準の上部ビンが一杯です] (交互に表示) **[排紙ビンからすべての用紙を取り除きます]**	排紙ビンが一杯です。 印刷を継続できません。	排紙ビンから用紙を取り除きます。 印刷は自動的に再開されます。
[復元中...]	設定を復元しています。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[用紙経路をクリアしています]	紙詰まりが発生したか、メディアが正しくセットされていません。 障害の原因になったページは自動的に排紙されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路を点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
[要求を受け付けました。お待ちください]	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[両面印刷ユニットの接続が不良です] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	両面印刷ユニットが正しく取り付けられていません。	継続するには、プリンタの電源を切って入れ直します。

用紙の取り扱いに関するガイドライン

良質の用紙を使用し、切れ目、傷、破れ、汚れ、粒子のムラ、塵の混入、しわ、丸まり、縁の折れなどがないことを確認してください。

セットした用紙のタイプ (ボンド紙や再生紙など) が分からない場合は、用紙パッケージのラベルを確認します。

印刷できるメディアの一覧表は、「サポートされているメディア サイズ」に掲載されています。

用紙に以下のような問題があると、印刷品質の偏り、紙詰まり、場合によってはプリンタの損傷の原因になります。

状況	用紙の問題	解決方法
印刷品質やトナー定着性が低下する	用紙が湿りすぎている、粒子が粗すぎる、滑らかすぎる、エンボス加工されている、または不良品である可能性があります。	100 ～ 250 平滑度 (Sheffield) で水分含有量 4 ～ 6% の別の用紙を使用してください。
文字の欠落、紙詰まり、丸まり	用紙が正しく保管されていませんでした。 用紙が丸まります。	防湿性の包装材で包み、平らな状態で保管してください。 用紙を裏返します。
極端な丸まり	用紙が湿りすぎている、グレイン方向が間違っている、ショートグレイン用紙を使用している可能性があります。 用紙が丸まります。	後部排紙ビンを開くか、ロンググレイン用紙を使用してください。 用紙を裏返します。
紙詰まりが発生してプリンタが損傷する	用紙に切り取り線やミシン目があります。	切り取り線やミシン目のない用紙を使用してください。
給紙に関する問題	用紙の端が破れている、または、用紙が不良品である。 用紙が丸まります。 用紙が湿りすぎている、粒子が粗すぎる、厚すぎる、または滑らかすぎる可能性があります。 グレイン方向が間違っている、ショートグレイン用紙を使用している、またはエンボス加工されている可能性があります。	レーザー プリンタ用の上質の用紙を使用してください。 用紙を裏返します。 100 ～ 250 平滑度 (Sheffield) で水分含有量 4 ～ 6% の別の用紙を使用してください。 後部排紙ビンを開くか、ロンググレイン用紙を使用してください。

注記 温度で色が変化するインクなど、低温インクで印刷されたレターヘッドは使用しないでください。 立体仕上げまたはエンボス加工のレターヘッドは使用しないでください。 プリンタは、熱と圧力を使ってトナーを定着させています。 カラー用紙や印刷済み用紙に印刷する場合は、この最高温度 (200° C または 392° F で 0.1 秒間) に耐えられるインクが使用されていることを確認してください。

注意 このガイドラインに従わない場合は、紙詰まりが発生したり、プリンタが損傷する可能性があります。

特殊ページの印刷

プリンタのメモリ内にある特殊ページは、プリンタの問題を診断・確認する際に役立ちます。

- **設定ページ**

  設定ページには、プリンタの現在の設定とプロパティが一覧表示されます。 設定ページを印刷する方法については、「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。 HP Jetdirect プリント サーバがインストールされている場合は、HP Jetdirect の全情報の一覧が 2 ページ目に印刷されます。

- **フォント リスト**

  フォント リストは、コントロール パネル (「プリンタ情報ページの使用」を参照) または HP Printer ユーティリティ (「Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用」を参照) (Macintosh コンピュータの場合) を使って、印刷することができます。

- **サプライ品ステータス ページ**

  サプライ品ステータス ページを使って、プリンタに取り付けられているプリント カートリッジ、プリント カートリッジの残量、および処理されたページ数とジョブ数に関する情報を入手します (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。

- **手順の表示ページ**

  [手順の表示] コントロール パネル メニューを使って、紙詰まり、トレイのセット、サポートされているメディアのタイプとサイズなどに関する情報が含まれたページを印刷します。 「[手順の表示] メニュー」を参照してください。

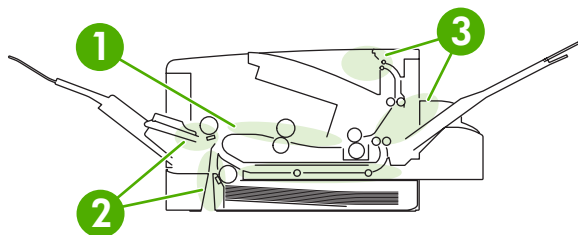
紙詰まりの一般的な原因

プリンタが紙詰まりを起こしています。[1]

原因	解決方法
メディアがプリンタの仕様を満たしていない	HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。 「用紙の仕様」を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用したメディアを再使用した	印刷済みまたはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。 メディアの量がトレイの上限線を超えないようにしてください。 「トレイの設定」を参照してください。
メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。 メディアが曲がらない程度に、適切な位置にしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出し、よくさばくか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。 メディアを給紙トレイにセットし直します。 **注記** 用紙を扇形に広げないでください。 用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
排紙ビンに入る前にメディアを取り出した	プリンタをリセットします。 用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
メディアの状態がよくない	メディアを交換してください。
内部ローラーがトレイ 2 からのメディアを取り込まない	一番上のメディアを取り出します。 120g/m^2 よりも重いメディアは、トレイから給紙されないことがあります。
メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換してください。
メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	穴が空いていたり、エンボス加工されているメディアは 1 枚ずつ取りにくいことがあります。 トレイ 1 から 1 枚ずつ給紙してください。
プリンタのサプライ品の耐用寿命が切れている	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロール パネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。 「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。 用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

[1] プリンタの紙詰まりが解消されない場合は、HP カスタマ・サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの場所

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。 紙詰まりの解除方法については、「紙詰まりの解除」を参照してください。

1	プリント カートリッジ
2	給紙トレイ
3	排紙ビン

紙詰まりの除去

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。

- **[自動]**：プリンタは詰まったページを印刷し直します。
- **[オフ]**：プリンタは詰まったページを印刷し直しません。

注記　紙詰まりを解除する際、紙詰まりが発生する前に印刷されたページが再印刷されることがあります。 重複するページがある場合はそのページを必ず除去してください。

印刷速度を向上させたり、メモリ リソースを増やす場合は、紙詰まり解除機能を無効にします。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトし、✓ を押します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

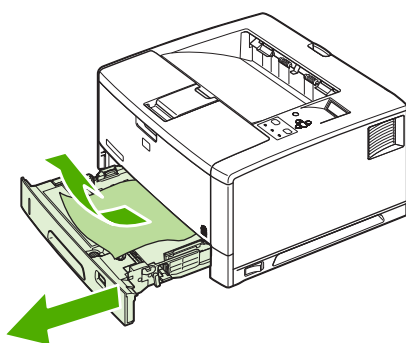
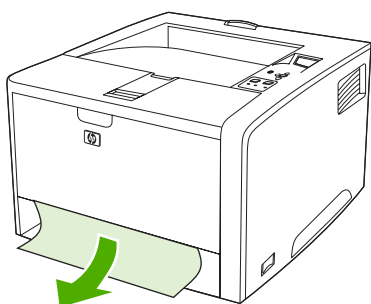
紙詰まりの解除

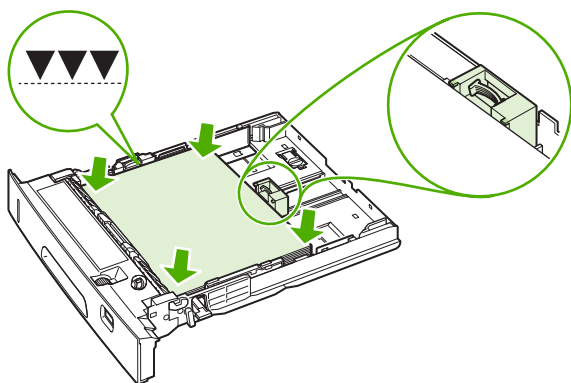
紙詰まりを解除するときに、メディアが破れないように十分に注意してください。 プリンタ内にメディアの一部が残っていると、再び紙詰まりが発生する可能性があります。

[手順の表示] コントロール パネル メニューには、紙詰まりの解除方法に関するページがあります。「[手順の表示] メニュー」を参照してください。

給紙トレイ付近からの紙詰まりの解除

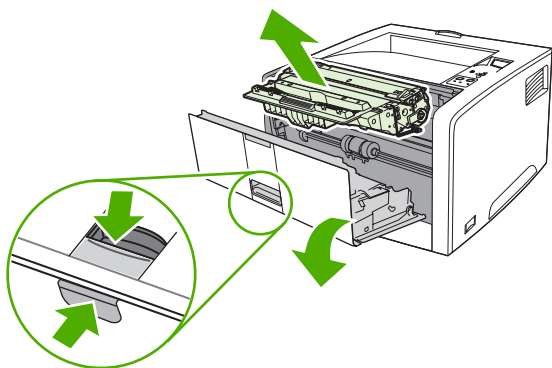
注記　トレイ 1 付近からメディアを取り除くには、プリンタからメディアをゆっくり引き出します。 その他のトレイの場合は、以下の手順を実行します。

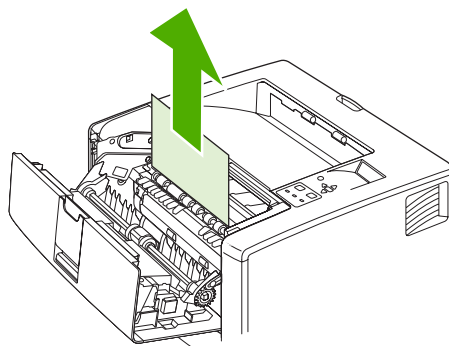
1. プリンタからトレイを引き出し、傷んだ用紙があれば取り除きます。

2. 紙送り付近で用紙の端が見えている場合は、ゆっくり丁寧に紙を引っ張り出します。 用紙が見えない場合は、上部カバー付近を確認してください。

注記　紙が引き出しにくい場合でも、力を入れすぎないようにしてください。 用紙がトレイに詰まっている場合は、トレイの上から取り除くか、上部カバーを開けて取り除きます。

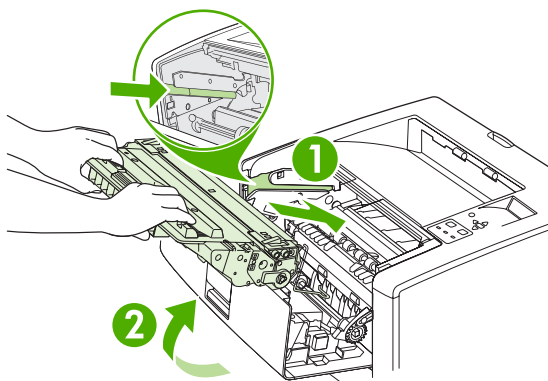
3. トレイを戻す前に、用紙の四隅が折れたり丸まっていないことと、用紙がガイドのタブの下に収まっていることを確認します。

4. 上部カバーを開け閉めすると、紙詰まりメッセージが消えます。

紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が残っています。 他の場所でメディアが詰まっていないか探してください。

プリント カートリッジ付近からの紙詰まりの解除

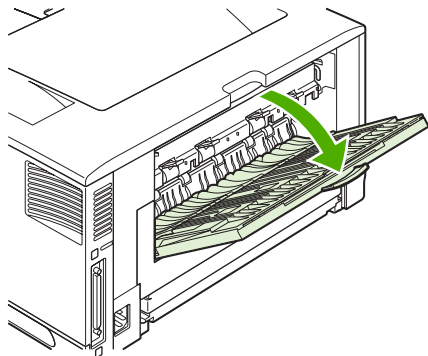
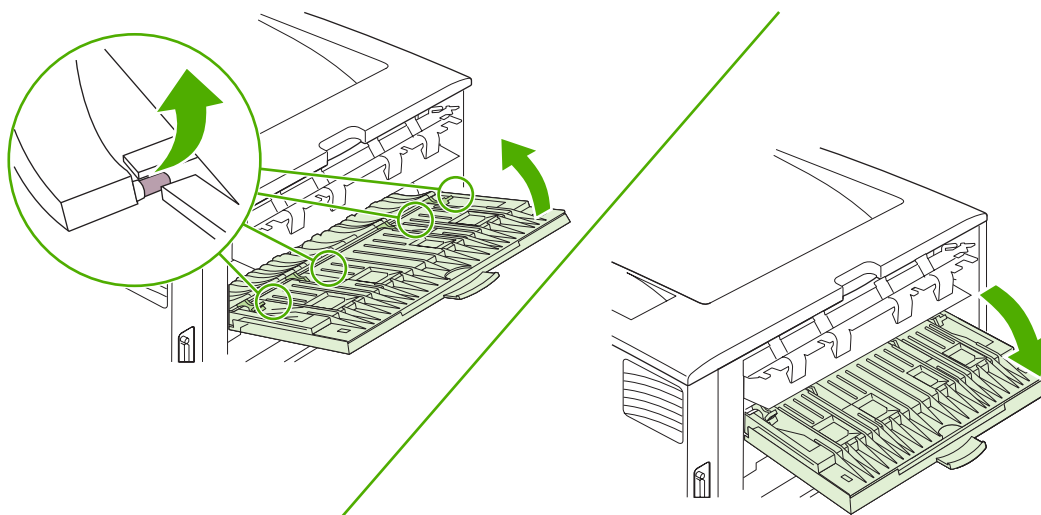
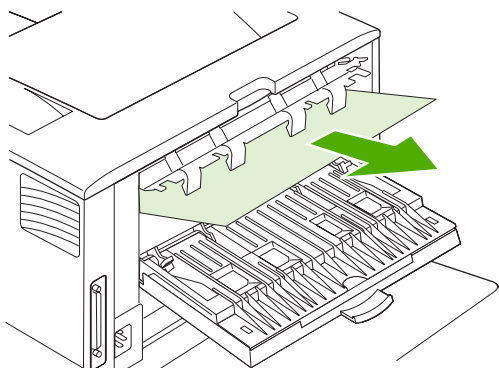
1. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。

> **注意**　損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

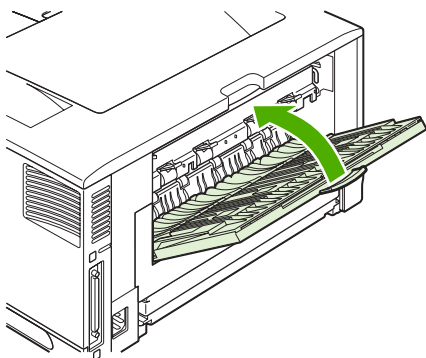
2. プリンタからメディアをゆっくり引き出してください。 メディアが破れないように注意してください。

> **注意** トナーの粉がこぼれないないようにしてください。 糸くずのでない、乾いた布を使って、プリンタ内にこぼれたトナーを拭き取ります。 トナーの粉がプリンタ内に落ちると、一時的に印刷品質が問題になる可能性があります。 数ページ印刷してから、用紙経路にあるトナーの粉を取り除く必要があります。 トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。 お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

3. プリント カートリッジを取り付けてから、上部カバーを閉じます。

紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が残っています。 他の場所でメディアが詰まっていないか探してください。

排紙ビン付近からの紙詰まりの解除

注記　上部排紙ビン付近で紙詰まりが発生し、用紙のほとんどがまだプリンタ内に残っている場合は、後部ドアから取り除くことをお勧めします。

1. 後部ドアを開きます。

2. 後部ドアを少し持ち上げ、ドアの内側にある黒い部品の真中を持ち上げてクリップを外します。 後部ドアを完全に開きます。

3. 用紙の両端をしっかり持って、メディアをゆっくりプリンタから引き出します (メディアにトナーの粉が付いている可能性があります。 この場合、衣服や身体に付かないように、またプリンタ内部に落ちないように注意してください。)

注記 メディアが引き出しにくい場合は、上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り外し、メディアをスムーズに取り除けるようにします。

4. プリンタの後部ドアを閉じます (後部ドアを閉じると、クリップは自動的に元の位置に戻ります)。

5. 上部カバーを開け閉めすると、紙詰まりメッセージが消えます。

紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が残っています。 他の場所でメディアが詰まっていないか探してください。

頻繁に発生する紙詰まりの対策

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- 紙詰まりが発生する場所をすべて点検します。 プリンタのどこかにメディアの断片が詰まっている可能性があります。
- メディアがトレイに正しくセットされているか、セットされたメディア サイズに合わせてトレイが調整されているか、トレイに制限以上の用紙の枚数をセットしていないかを確認します。
- すべてのトレイと用紙処理アクセサリが、プリンタにしっかり取り付けられていることを確認します (印刷ジョブ中にトレイが開いていると、紙詰まりの原因になる場合があります)。

- すべてのカバーとドアが閉じていることを確認します。 (印刷ジョブ中にカバーやトレイが開いていると、紙詰まりの原因になる場合があります)。
- 別の排紙ビンへ印刷してみてください。
- 用紙が互いに付着している可能性があります。 用紙が分離するように、用紙の束を曲げてみます。 用紙の束は扇状に広げないようにしてください。
- トレイ 1 から印刷する場合は、一度にセットするメディアの枚数を減らしてみてください。
- インデックス カードなどの小さめのメディアに印刷する場合は、トレイ内のメディアの向きが正しいことを確認します。
- トレイ内のメディアの束を裏返し、 180 度回転させます。
- 回転させたメディアを別の方向からプリンタに給紙します。
- メディアの品質をチェックします。 破れたり変形したメディアは、*使用しないでください*。
- HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。 「用紙の仕様」を参照してください。
- プリンタやコピー機で一度使用した用紙は使用しないでください。 封筒、OHP フィルム、ベラム紙、またはラベル紙の両面には印刷しないでください。
- ステイプルが付いたメディアやステイプルを外したメディアは使用しないでください。 ステイプルによってプリンタが損傷しても保証できない場合があります。
- プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します。 「仕様」を参照してください。
- プリンタをクリーニングしてください。 「プリンタのクリーニング」を参照してください。
- プリンタの定期保守を行うには、HP 正規サービス代理店までご連絡ください プリンタに付属のサポート パンフレットを参照するか、「HP カスタマ ケア」を参照してください。

印刷品質問題の解決

ここでは、印刷品質問題の定義とその解決方法について説明します。 よく起こる印刷品質の問題は、プリンタが正しく保守されていることを確認する、HP 仕様を満たしている印刷メディアを使用する、またはクリーニング ページを実行するといった方法で簡単に解決することができます。

メディアに関連する印刷品質の問題

不適切なメディアを使用すると、印刷品質に問題が発生することがあります。

- HP 仕様を満たしているメディアを使用します。 「用紙の仕様」を参照してください。
- メディアの表面がなめらかすぎます。 HP 仕様を満たしているメディアを使用します。 「用紙の仕様」を参照してください。
- 水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるまたは低すぎます。 別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- メディアにトナーをはじく部分があります。 別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが、粗いメディアに印刷されています。 より滑らかで乾燥印刷用のメディアを使用してください。 これで問題が解決した場合は、レターヘッドのサプライヤに連絡して、このプリンタの仕様に合う用紙を使用するように依頼してください。 「用紙の仕様」を参照してください。
- メディアが粗すぎます。 より滑らかで乾燥印刷用のメディアを使用してください。
- ドライバが正しく設定されていません。 メディア タイプの設定を変更するには、「タイプおよびサイズ」を参照してください。
- 使用しているメディアが、設定されているメディア タイプより厚すぎるため、トナーがメディアに定着していません。

環境に関連する印刷品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高いか、または乾燥している場合は、印刷環境が仕様範囲内かどうかを確認してください。 動作環境の仕様については、プリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

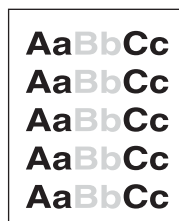
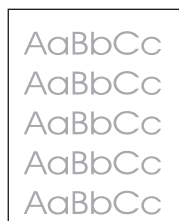
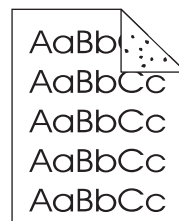
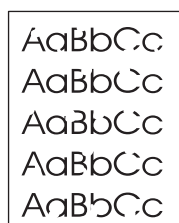
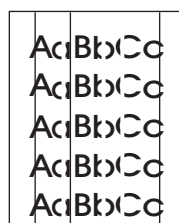
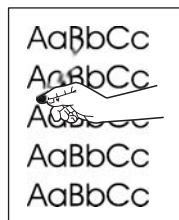
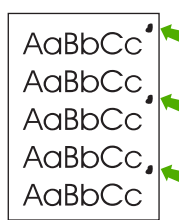
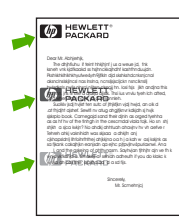
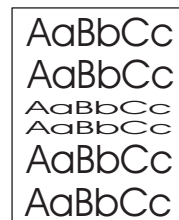
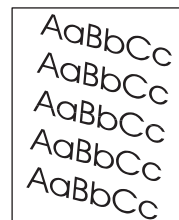
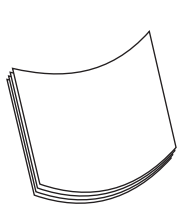
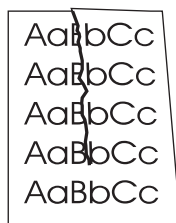
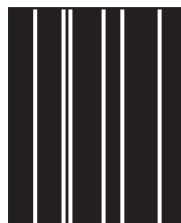
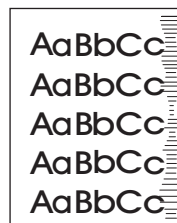
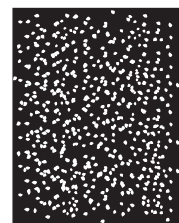
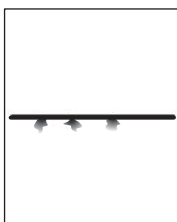
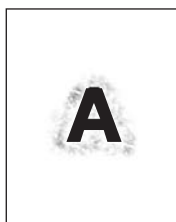
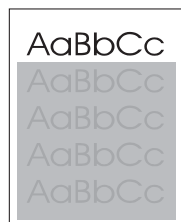
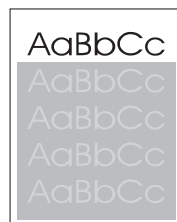
紙詰まりに関連する印刷品質の問題

詰まった用紙が用紙経路からすべて取り除かれていることを確認します。 「紙詰まりの除去」を参照してください。

- 紙詰まりの発生直後は、プリンタをクリーニングするために用紙を 2 ～ 3 枚印刷してください。
- 用紙がフューザを通過しなかったために、後続の文書のイメージが印刷されない場合は、3 ページ分印刷してプリンタをクリーニングします。 問題が解決しない場合は、クリーニング ページを印刷して対処します。 「プリンタのクリーニング」を参照してください。

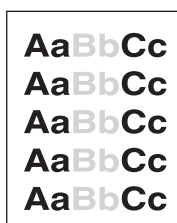
不良イメージの例

以下の不良イメージの例を参考にして、発生している印刷品質の問題を特定し、次にその問題を解決するための参照ページを参照してください。 これらの例は、印刷品質に関する最も一般的な問題で

す。 推奨されている解決策を試しても問題を解決できない場合は、HP カスタマ サポートまでお問い合わせください。 (「HP カスタマ ケア」を参照)。

最新の情報については、「薄い印字 (ページの一部分)」を参照してください	最新の情報については、「薄い印字 (ページ全体)」を参照してください	最新の情報については、「斑点」を参照してください	最新の情報については、「斑点」を参照してください	最新の情報については、「文字等が欠落する」を参照してください
最新の情報については、「文字等が欠落する」を参照してください	最新の情報については、「文字等が欠落する」を参照してください	最新の情報については、「線が印刷される」を参照してください	最新の情報については、「背景が灰色になる」を参照してください	最新の情報については、「トナーのにじみ」を参照してください
最新の情報については、「トナーが落ちやすい」を参照してください	最新の情報については、「不正な印刷が繰り返される」を参照してください	最新の情報については、「イメージが繰り返し印刷される」を参照してください	最新の情報については、「文字が歪んで印刷される」を参照してください	最新の情報については、「ページの歪み」を参照してください

最新の情報については、「用紙が丸まったり波打つ」を参照してください

最新の情報については、「しわや折れ目が入る」を参照してください

最新の情報については、「縦に白い線が入る」を参照してください

最新の情報については、「タイヤの跡のような模様が印刷される」を参照してください

最新の情報については、「黒い部分に白い点が入る」を参照してください

「トナーが飛び散って線が印刷される」を参照してください。

「ぼやけて印刷される」を参照してください。

「ランダムなイメージが繰り返し印刷される」を参照してください (濃い場合)。

「ランダムなイメージが繰り返し印刷される」を参照してください (薄い場合)。

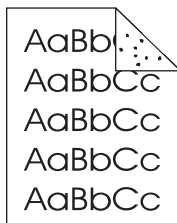
注記 これらの例は、短辺から先に給紙されるようにプリンタに通されたレター サイズのメディアを示しています。

薄い印字 (ページの一部分)

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

1. プリント カートリッジがしっかり所定の位置に取り付けられていることを確認します。
2. プリント カートリッジのトナー残量が少ない可能性があります。 プリント カートリッジを交換します。
3. メディアが HP 仕様を満たしていない可能性があります (たとえば、メディアが非常に湿っている、または非常に粗い場合)。 「用紙の仕様」を参照してください。

薄い印字 (ページ全体)

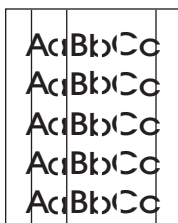
1. プリント カートリッジがしっかり所定の位置に取り付けられていることを確認します。
2. コントロール パネルとプリンタ ドライバで、**[Economode]** 設定がオフになっていることを確認します。
3. プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[トナー濃度]** 設定の値を上げます。 「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。
4. 他の種類のメディアを使用してください。
5. プリント カートリッジがほぼ空になっている可能性があります。 プリント カートリッジを交換します。

斑点

紙詰まりの解除後にページに斑点が現れる場合があります。

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. プリンタの内部を掃除し、クリーニング ページを実行してフィーザを掃除します (「プリンタのクリーニング」を参照)。
3. 他の種類のメディアを使用してください。
4. プリント カートリッジが漏れていないかどうかを確認します。 漏れている場合は、カートリッジを交換します。

文字等が欠落する

1. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
2. メディアが粗く、こするとトナーが簡単に落ちる場合は、プリンタのコントロール パネルで **[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[フューザ モード]** を選択し、使用しているメディア タイプを選択します。 この設定を **[HIGH1 (高 1)]** または **[HIGH2 (高 2)]** に変更して、トナーがより完全にメディアに付着するようにします (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。
3. より滑らかなメディアを使用してください。

線が印刷される

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. プリンタの内部を掃除し、クリーニング ページを実行してフィーザを掃除します (「プリンタのクリーニング」を参照)。
3. プリント カートリッジを交換します。

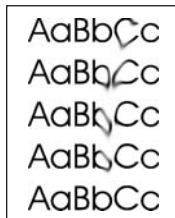
背景が灰色になる

1. 一度プリンタを通したメディアは再度使用しないでください。
2. 他の種類のメディアを使用してください。
3. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
4. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。

5. プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューで、**[トナー濃度]** 設定の値を上げます。 「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。

6. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。

7. プリント カートリッジを交換します。

トナーのにじみ

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。

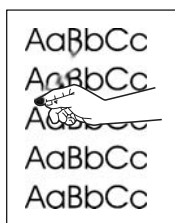
2. 他の種類のメディアを使用してください。

3. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。

4. プリンタの内部を掃除し、クリーニング ページを実行してフィーザを掃除します (「プリンタのクリーニング」を参照)。

5. プリント カートリッジを交換します。

「トナーが落ちやすい 」も参照してください。

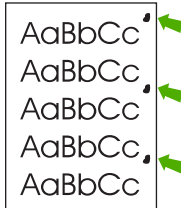
トナーが落ちやすい

この場合の「落ちやすいトナー」とは、ページをこするとトナーが簡単に取れてしまうことです。

1. メディアが厚手または粗い場合は、プリンタのコントロール パネルで **[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[フューザ モード]** を選択し、使用しているメディア タイプを選択します。 この設定を **[HIGH1 (高 1)]** または **[HIGH2 (高 2)]** に変更して、トナーがより完全にメディアに付着するようにします (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。また、使用しているトレイに適したメディア タイプを設定する必要があります (「印刷ジョブの制御」を参照)。

2. メディアの両面の粗さに違いがあることが分かっている場合は、滑らかなほうの面に印刷してください。

3. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。

4. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。

不正な印刷が繰り返される

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。

2. 不良箇所の間隔が 44mm (1.7 インチ)、58mm (2.3 インチ)、または 94mm (3.7 インチ) の場合は、プリント カートリッジを交換する必要があります。

3. プリンタの内部を掃除し、クリーニング ページを実行してフィーザを掃除します (「プリンタのクリーニング」を参照)。

「イメージが繰り返し印刷される 」も参照してください。

イメージが繰り返し印刷される

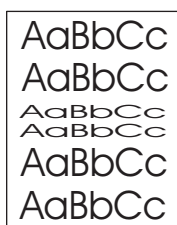
この種の問題は、印刷済みの用紙または大量の幅の狭いメディアを使用したときに発生する可能性があります。

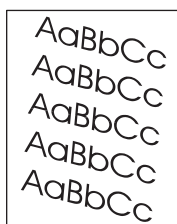
1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。

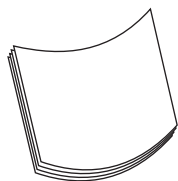
2. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。

3. 不良箇所の間隔が 44mm (1.7 インチ)、58mm (2.3 インチ)、または 94mm (3.7 インチ) の場合は、プリント カートリッジを交換する必要があります。

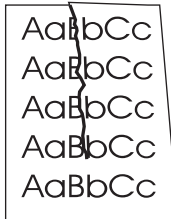
文字が歪んで印刷される

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。

ページの歪み

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. メディアの破片がプリンタ内に残っていないことを確認します。
3. メディアが正しくセットされ、すべての調整が完了していることを確認します (「トレイの設定」を参照)。トレイ内のガイドがメディアに対してきつすぎたり緩すぎたりしないことを確認します。
4. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。
5. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
6. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。

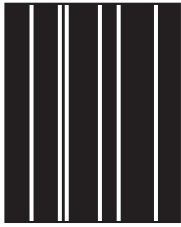
用紙が丸まったり波打つ

1. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。
2. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。

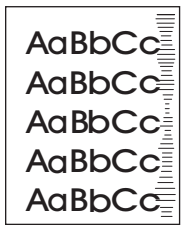
3. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
4. 別の排紙ビンへ印刷してみてください。
5. メディアが薄手または滑らかな場合は、プリンタのコントロール パネルで **[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[フューザ モード]** を選択し、使用しているメディア タイプを選択します。 その設定を **[LOW (低)]** に変更して、フューザでの処理時の温度を下げます。 (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。また、使用しているトレイに適したメディア タイプを設定する必要があります (「印刷ジョブの制御」を参照)。

しわや折れ目が入る

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
3. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。
4. メディアが正しくセットされ、すべての調整が完了していることを確認します (「トレイの設定」を参照)。
5. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
6. 封筒に折り目がある場合は、平らにしてから保存してください。

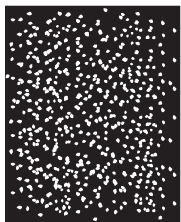
上記の操作を実行してもしわや折れが改善しない場合は、フューザ モードを **[標準]** から **[LOW1 (低 1)]** に変更します。

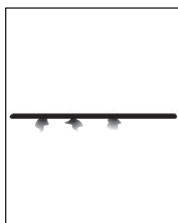
1. コントロール パネルで、メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[フューザ モード]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[LOW1 (低 1)]** をハイライトし、✓ を押します。

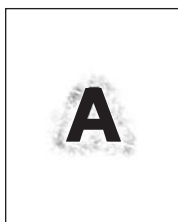
縦に白い線が入る

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
3. プリント カートリッジを交換します。

タイヤの跡のような模様が印刷される

通常、この不具合は、プリント カートリッジが定格寿命を超過しているときに発生します。 たとえば、残り少ないトナーで大量の用紙を印刷する場合などです。

1. プリント カートリッジを交換します。
2. 残り少ないトナーで印刷するページ数を減らします。

黒い部分に白い点が入る

1. さらに数ページを試し刷りして、問題が解消しているかどうかを確認します。
2. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
3. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
4. プリント カートリッジを交換します。

トナーが飛び散って線が印刷される

1. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
2. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
3. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。
4. プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[トナー濃度]** 設定を変更します (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。
5. プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューで、**[最適化]** を開いて **[細部を重視=オン]** に設定します。

ぼやけて印刷される

1. 使用しているメディアのタイプと品質が HP 仕様を満たしていることを確認してください (「用紙の仕様」を参照)。
2. プリンタの環境条件が満たされていることを確認します (「動作環境」を参照)。
3. トレイ内の束を裏返します。 180 度回転させます。
4. 一度プリンタを通したメディアは再度使用しないでください。
5. トナー濃度の値を下げます。 プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューを開いて、**[トナー濃度]** 設定を変更します (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。
6. プリンタのコントロール パネルで、**[デバイスの設定]** メニューを開きます。 **[印刷品質]** サブメニューで **[最適化]** を開き、**[高転写=オン]** に設定します (「[印刷品質] サブメニュー」を参照)。

ランダムなイメージが繰り返し印刷される

ページの上部に印刷される黒いイメージが、ページの下方にグレーで繰り返し印刷される場合は、前回のジョブからトナーが完全に消去されていない可能性があります (繰り返し印刷されるイメージは、それが印刷されるフィールドよりも薄い場合もあれば濃い場合もあります)。

- イメージが繰り返し印刷される領域の色調 (濃さ) を変更します。
- イメージが印刷される順序を変更します。 たとえば、ページの上部に薄いイメージを印刷し、ページの下に近づくに連れて濃く印刷します。
- ソフトウェア プログラムで、ページ全体を 180 度回転して最初に薄めのイメージを印刷します。
- 印刷ジョブ中に不具合が発生した場合は、プリンタの電源を切り、10 分後に入れ直して印刷ジョブを再開します。

Windows に関する一般的なトラブルの解決

エラー メッセージ :

Windows 9*x* で、「Error Writing to LPT*x* (LPT への書き込みエラー)」と表示されます。

原因	解決方法
メディアがセットされていません。	用紙またはその他の印刷メディアがトレイにセットされていることを確認します。
ケーブルに欠陥があるか、緩んでいます。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。
プリンタがテーブル タップに接続されていますが、十分な電力が供給されていません。	電源コードをテーブル タップから外し、別の電源コンセントに差し込みます。
入力/出力の設定が間違っています。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。 HP LaserJet 5200L プリンタ ドライバを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 **[Details (詳細)]** をクリックして、**[Port Settings (ポートの設定)]** をクリックします。 **[Check Port State before Printing (印刷前にポートの状態をチェックする)]** チェックボックスをオフにします。 **[OK]** をクリックします。 **[Spool Setting (スプール設定)]** をクリックして、**[Print Directly to Printer (プリンタに直接印刷)]** をクリックします。 **[OK]** をクリックします。

エラー メッセージ :

「General Protection FaultException OE (一般保護 FaultException OE)」

「Spool32」

「Illegal Operation (不正な操作)」

原因	解決方法
	すべてのソフトウェア プログラムを終了し、Windows を再起動してから、もう一度試してみます。 別のプリンタ ドライバを選択します。 HP LaserJet 5200L PCL 6 ドライバが選択されている場合は、PCL 5e または PS プリンタ ドライバに切り替えます。 これは、ソフトウェア プログラムから実行することができます。 すべての一時ファイルを Temp サブディレクトリから削除します。 ディレクトリ名は、AUTOEXEC.BAT ファイルを編集し、ステートメント「Set Temp =」を検索して判別できます。 このステートメントの後に表示される名前が temp ディレクトリです。 通常は C:\TEMP がデフォルトですが、これは定義し直すこともできます。 Windows のエラー メッセージについては、コンピュータに同梱されている Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

Macintosh に関する一般的なトラブルの解決

一般的な印刷に関するトラブルの解決 に一覧されている問題に加えて、このセクションでは、Mac コンピュータを使用している場合の問題について説明します。

注記　USB 印刷のセットアップは、デスクトッププリンタユーティリティを使って実施します。 この場合、プリンタはセレクタには*表示されません*。

プリンタ ドライバは、プリント センターには表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	HP LaserJet 5200LPPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。 必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。 ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

プリンタ名がプリント センターのプリンタ リスト ボックスに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの接続に USB が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名が使用されています。	設定ページを印刷してプリンタ名を確認します (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。 設定ページの名前とプリント センターのプリンタ名が同じであることを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。 品質の良いケーブルを使用していることを確認します。

プリンタ ドライバが、プリント センターで選択したプリンタを自動的に設定しません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	HP LaserJet 5200LPPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。 必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

プリンタ ドライバが、プリント センターで選択したプリンタを自動的に設定しません。

原因	解決方法
PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。 ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。 品質の良いケーブルを使用していることを確認します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。 **[プリントモニタ]** を開き、**[ジョブを開始]** を選択します。
間違ったプリンタ名が使用されています。 同じ名前または似たような名前を持つ別のプリンタに印刷ジョブが送信されている可能性があります。	設定ページを印刷してプリンタ名を確認します (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。 設定ページの名前とプリント センターのプリンタ名が同じであることを確認します。

Encapsulated PostScript (EPS) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムで発生します。	● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。 ● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。 このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続した場合、ドライバを選択しても、プリント センターにプリンタが表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアで発生する問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS X v10.1 以降であることを確認します。 ● お使いの Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 **ハードウェアで発生する問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 **注記**　iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

Linux に関するトラブルの解決

Linux に関する問題の解決方法については、HP Linux サポート Web サイト (hp.sourceforge.net/) までアクセスしてください。

PostScript に関する一般的なトラブルの解決

以下の状況は、PostScript (PS) 言語特有であり、複数のプリンタ言語が使用されているときに発生する可能性があります。 コントロール パネルで、問題解決のヒントになるメッセージを確認してください。

注記　PS エラーの発生時にメッセージを印刷または画面に表示するには、**[Print Options (印刷オプション)]** ダイアログ ボックスを開き、目的の PS エラー セクションの横のチェック ボックスをオンにして選択します。

一般的な問題

ジョブは、指定した書体ではなく Courier (プリンタのデフォルトの書体) で印刷されます。

原因	解決方法
要求された書体がダウンロードされていません。	必要なフォントをダウンロードし、印刷ジョブを再送信します。 フォントのタイプと格納されている場所を確認します。 必要に応じて、フォントをプリンタにダウンロードします。 詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

リーガル ページのマージンが切り詰められて印刷されます。

原因	解決方法
印刷ジョブが複雑すぎます。	ページの内容を簡略化するか、プリンタのメモリを増設します。

PS エラー ページが印刷されます。

原因	解決方法
印刷ジョブが PS でない可能性があります。	印刷ジョブが PS ジョブであることを確認します。 ソフトウェア プログラムが、セットアップまたは PS ヘッダー ファイルがプリンタに送信されることを予期していたかどうかを確認します。

A　サプライ品およびアクセサリ

ここでは、部品、サプライ品、およびアクセサリの注文方法について説明します。 プリンタに対応した部品およびアクセサリを使用してください。

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

部品、サプライ品、およびアクセサリは、いくつかの方法で注文できます。

HP から直接注文する

以下の商品は、HP から直接購入することができます。

- **交換用の部品**：交換用の部品を米国内から注文するには、http://www.hp.com/go/hpparts/ を参照してください。 米国以外の国・地域からは、最寄りの HP 認定サービス センターまでお問い合わせのうえ部品をご注文ください。
- **サプライ品とアクセサリ**：米国内からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/go/ljsupplies を参照してください。 米国以外の国・地域からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html を参照してください。 アクセサリを注文するには、www.hp.com/support/lj5200l を参照してください

サービス代理店またはサポート代理店から注文する

部品またはアクセサリを注文するには、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください (「HP カスタマ ケア」を参照)。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) から直接注文する

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使って、サプライ品とアクセサリをコンピュータから直接注文します。 **[サプライ品の注文]** をクリックし、**[Shop Online for Supplies (サプライ品のオンライン注文)]** を選択します。

製品番号

以下のアクセサリ リストは、このガイドの印刷時点で最新だったものです。 アクセサリの注文に関する情報と入手の可能性は、プリンタの製品寿命期間に変更される可能性があります。

プリント カートリッジ

項目	説明	製品番号
HP LaserJet プリント カートリッジ	12,000 ページ カートリッジ	Q7516A

メモリ

項目	説明	製品番号
100 ピン 133MHz DDR DIMM 大容量または複雑な印刷ジョブの処理能力が向上します。	32MB	Q7713A
	48MB	Q7714A
	64MB	Q7715A
	128MB	Q7718A

ケーブルおよびインタフェース

項目	説明	製品番号
パラレル ケーブル	2 メートル IEEE 1284-B ケーブル	C2950A
	3 メートル IEEE 1284-B ケーブル	C2951A
USB ケーブル	2 メートル、A - B ケーブル	C6518A

印刷するメディア

メディアのサプライ品については、http://www.hp.com/go/ljsupplies を参照してください。

項目	説明	製品番号
HP ソフト光沢レーザー用紙 HP LaserJet プリンタ用です。 この用紙は、パンフレットや販売促進資料などのインパクトが必要なビジネス文書や、グラフィックや写真を多用した文書に適したコート紙です。 仕様 : 32 ポンド (120 g/m^2).	レター (220 x 280mm)、50 枚/箱	C4179A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、50 枚/箱	C4179B/アジア太平洋諸国・地域および欧州
HP レーザージェット耐久紙 HP LaserJet プリンタ用です。 耐水性でにじまないサテン仕上げの用紙です。この用紙を使用しても印刷品質やパフォーマンスは低下しません。 広告、地図、	レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚入りカートン	Q1298A/北米
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	Q1298B/アジア太平洋諸国・地域および欧州

項目	説明	製品番号
メニュー、その他のビジネス用途にご使用ください。		
HP プレミアムチョイスレーザージェット用紙 HP レーザージェット用紙の中で白色度が最高です。 平滑度、白色度がともに高いこの用紙を使用すれば、色が鮮明に再現され、黒もくっきりと表現できます。 プレゼンテーション、ビジネス プラン、社外提出文書、およびその他の重要な文書に最適です。 仕様： 白色度 98、32 ポンド (75 g/m^2)	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPU1132/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、6 リーム入りカートン	HPU1732 北米
	A4 (210 x 297mm)、5 リーム入りカートン	Q2397A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、250 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP412/欧州
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP410/欧州
	A4 (210 x 297mm)、160g/m^2、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP413/欧州
HP レーザージェット用紙 HP LaserJet プリンタ用です。 この用紙は、レターヘッド、重要文書、法律文書、ダイレクト メール、および通信文書に適しています。 仕様： 白色度 96、24 ポンド (90 g/m^2)	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1124/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1424/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2398A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2400A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム	CHP310/欧州
HP 印刷用紙 HP LaserJet プリンタとインクジェット プリンタ用です。 小規模オフィスやホーム オフィス用として開発されました。 コピー用紙よりも厚く光沢があります。 仕様： 白色度 92、22 ポンド	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPP1122/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、3 リーム入りカートン	HPP113R/北米
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP210/欧州
	A4 (210 x 297mm)、300 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP213/欧州
HP 多目的用紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックスなど、すべてのオフィス機器に対応します。 オフィスのすべてのニーズを 1 種類の用紙で賄いたいビジネス用として開発されました。 他のオフィス用紙よりも光沢があって滑らかです。 仕様： 白色度 90、20 ポンド (75 g/m^2)	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、12 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、3 箇所の穴あき、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPM1120/北米 HPM115R 北米 HP25011/北米 HPM113H/北米 HPM1420/北米
HP オフィス用紙	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8511/北米およびメキシコ

項目	説明	製品番号
レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックスなど、すべてのオフィス機器に対応します。 大量印刷に適しています。 仕様： 白色度 84、20 ポンド (75 g/m^2)	レター (8.5 x 11 インチ)、3 箇所の穴あき、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC3HP/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8514/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック、2,500 枚入りカートン	HP2500S/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック、3 箇所の穴あき、2,500 枚入りカートン	HP2500P/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2408A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2407A/アジア太平洋諸国・地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP110/欧州
	A4 (210 x 297mm)、クイック パック、2,500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP113/欧州
HP オフィス用再生紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックスなど、すべてのオフィス機器に対応します。 大量印刷に適しています。 環境にやさしい製品として米国行政命令 13101 条を満たしています。 仕様： 白色度 84、20 ポンド、再利用率 30%	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1120/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、3 箇所の穴あき、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE113H/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1420/北米
HP LaserJet OHP フィルム HP LaserJet モノクロ プリンタ専用です。 HP LaserJet モノクロ プリンタ専用に開発・テストされた OHP フィルムでのみ、鮮明でシャープなテキストおよびグラフィック印刷を実現できます。 仕様： 厚さ 4.3 ミリ	レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚入りカートン	92296T/北米、アジア太平洋諸国・地域、欧州
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	922296U/アジア太平洋諸国・地域および欧州

B サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP LaserJet 5200L プリンタ	1 年間限定保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。 HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。 交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。 HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。 なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。 一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。 本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。 HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。 お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。 HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。 現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤは一切責任を負いません。 一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザの限定保証書条項

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を (不具合に関する書面と印刷サンプルを添付して) 購入店に返品するか HP カスタマ サポートまでお問い合わせください。 HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

カスタマ自己修理の保証サービス

HP 製品には多くのカスタマ自己修理 (CSR) 部品が使用されているため、修理時間が最小限に抑えられ、欠陥部品の交換にも柔軟に対応できます。 診断期間中に、CSR 部品を使用した修理が可能であると HP が判断した場合は、HP からお客様に直接その交換部品が発送されます。 CSR 部品は、次の 2 つのカテゴリに分類されます。 1) お客様ご自身が修理する義務のある部品。 これらの部品交換を HP に依頼した場合は、このサービスに対する交通費および人件費はお客様が負担するものとします。 2) お客様による修理がオプションである部品。 これらの部品もカスタマ自己修理に含まれています。 ただし、HP に交換を依頼しても、製品に指定されている保証サービスによっては、その一部とみなされ、無料で行われます。

部品の在庫状況および配達地域により、CSR 部品は翌営業日に届くように発送されます。 配達地域によっては、当日配達または 4 時間以内の配達を指定できる場合がありますが、当日または 4 時間以内の配達には追加料金がかかります。 サポートが必要な場合は、HP テクニカル サポート センターに電話でお問い合わせください。技術者がお客様の質問にお答えします。 交換用の CSR 部品に同梱の資料には、欠陥部品を HP に返却いただく必要があるかどうかが指定されています。 欠陥部品を HP に返却いただく必要がある場合は、定められた期間内 (通常、5 営業日以内) に欠陥部品を HP に発送しなければなりません。 欠陥部品は、提供された梱包物に付属する文書とともに返却する必要があります。 欠陥部品を返却されない場合は、交換部品の代金が HP から請求されます。 カスタマ自己修理を利用した場合は、送料と部品返却料を HP が全額負担し、使用する宅配業者/運送業者は HP が決めるものとします。

HP 保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。 保守契約は標準保証に含まれていません。 サポート サービスは地域によって異なります。 ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社ではいくつかのオンサイト サービス契約を用意しています。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。 対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。 この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

プリンタの再梱包

HP カスタマ ケアが、お客様のプリンタを HP に返却していただいて修理する必要があると判断した場合は、以下の手順に従ってプリンタを梱包して発送してください。

注意 不十分な梱包のために輸送時にプリンタが損傷した場合は、お客様が責任を負うものとします。

プリンタを再梱包するには

1. 追加購入してプリンタにインストールした DIMM は、取り外して保管してください。 プリンタに付属の DIMM は取り外さないでください。

   注意 静電気は DIMM に損傷を与えます。 DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。 DIMM の取り外しについては、「プリンタ メモリのインストール」を参照してください。

2. プリント カートリッジを取り外して保管してください。

   注意 プリント カートリッジを*必ず取り外してから*プリンタを発送してください。 プリント カートリッジを取り付けたままプリンタを搬送すると、トナーの漏れがプリンタ エンジンやその他の部品全体に及ぶ可能性があります。

   プリント カートリッジへの損傷を避けるには、ローラーに触らないようにしながら元の梱包材にプリント カートリッジを入れて日光に当たらないようにします。

3. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外して保管してください。

4. 可能であれば、正しく印刷できなかった用紙または印刷メディアを 50 ～ 100 枚、印刷のサンプルとして同封してください。

5. 米国内の場合は、HP カスタマ ケアに連絡して、新しい梱包材を要求することができます。 その他の地域の場合は、可能であれば、元の梱包材を使用してください。 発送する機器には保険をかけることをお勧めします。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品とすべての HP 提供の内部部品に適用されます。 ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 ～ 3 年間有効です。 ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートパックを購入する必要があります。 詳細は、HP カスタマ ケア サービスおよびサポート グループまでお問い合わせください。

C　仕様

物理的仕様

表 C-1 プリンタの寸法

プリンタ モデル	高さ	奥行	幅	重量 [1]
HP LaserJet 5200L	275mm (10.8 インチ)	535mm (21 インチ)	490mm (19.3 インチ)	20.2kg (44.5 ポンド)

[1] プリント カートリッジなし

表 C-2 すべてのドアとトレイを完全に開いた状態でのプリンタの寸法

プリンタ モデル	高さ	奥行	幅
HP LaserJet 5200L	275mm (10.8 インチ)	980mm (38.6 インチ)	490mm (19.3 インチ)

電気的仕様

警告！ 電源条件は、販売された国/地域によって異なります。 動作電圧は変更しないでください。 プリンタに損傷を与えても保証ができない場合があります。

表 C-3 電源条件

仕様	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	110 ～ 127 ボルト (± 10%) 50/60 Hz (± 2 Hz)	220 ～ 240 ボルト (± 10%) 50/60 Hz (± 2 Hz)
標準の短期電流	7.5 A	4.5 A

表 C-4 消費電力 (平均値、単位は W)[1]

プリンタ モデル	印刷時 [2]	印字可時 [3]、[4]	スリープ時 [5]	オフ
HP LaserJet 5200L	450 W[6]	27 W	7 W	0.5 W

[1] 数値は変更される場合があります。 最新情報については、www.hp.com/support/lj5200l を参照してください。
[2] 動力数は、すべての標準電圧を使用して計測された最高値です。
[3] 印字可からスリープへのデフォルト時間は 30 分です。
[4] 印刷可時の放熱は 93BTU/時です。
[5] 印刷を開始する場合のスリープの解除時間は 18 秒未満です。
[6] 印刷速度は 25ppm です。

AE (acoustic emissions：アコースティック エミッション)

表 C-5 音量と音圧のレベル [1],[3]

印刷時 [3]	L_{WAd}=6.74 ベル (A) [67.4 dB(A)]
印字可	L_{WAd} = 4.6 ベル (A) [54dB (A)]
音圧レベル	**ISO 9296 に準拠**
印刷時 [3]	L_{pAm}=53 dB (A)
印字可	L_{pAm}=31 dB (A)

[1] 数値は変更される場合があります。 最新情報については、www.hp.com/support/lj5200l を参照してください。

[2] テスト時の構成： 基本プリンタで A4 サイズの用紙を使用。

[3] 印刷速度は 25ppm です。

動作環境

表 C-6 必要条件

環境条件	印刷時	保存/スタンバイ
温度 (プリンタおよびプリント カートリッジ)	15 ～ 32.5°C (59 ～ 89°F)	-20 ～ 40°C (-4 ～ 104°F)
相対湿度	10 ～ 80%	10 ～ 90%

用紙の仕様

すべての HP LaserJet プリンタの用紙の仕様の一覧は、『*HP LaserJet printer family print media guide*』 (http://www.hp.com/support/ljpaperguide から入手可) を参照してください。

カテゴリ	仕様
酸分	5.5 ～ 8.0 pH
キャリバー	094 ～ 0.18mm (3.0 ～ 7.0 ミル)
リームの丸まり	5mm (0.02 インチ) 以内の平坦さ
端のカット状態	真っ直ぐカットされ、ギザギザがないこと
融和性	200° C (392° F) の熱に 0.1 秒間さらされた場合に、焦げたり、溶けたり、トナーが流れたり、有毒なガスを発生しないこと
グレイン	ロンググレイン
水分含有量	重量の 4 ～ 6%
平滑度	100 ～ 250 Sheffield

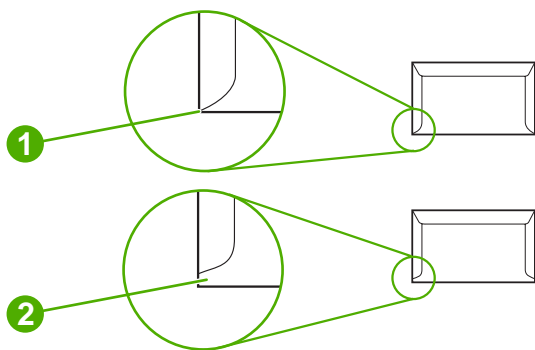
封筒

封筒の造りは重要です。 封筒の折り目は製造元によって全く異なりますが、同じ製造元でも製品によって異なる場合があります。 封筒に美しく印刷できるかどうかは、封筒の品質によって決まります。 封筒を選ぶときは、以下の点に注意してください。

- **重量**： 封筒は、重さが 105g/m^2 (28 ポンド) 以下のものを使用してください。これを超える重さの封筒は紙詰まりを起こす可能性があります。
- **構造**： 印刷前の状態で、封筒の丸まりが 6 mm (0.25 インチ) 以内に収まっていることを確認し、封筒の中の空気を完全に抜いてください。
- **状態**： しわ、傷、その他の損傷のある封筒は使用しないでください。
- **温度**： プリンタの温度と圧力に耐えられる封筒を使用する必要があります。
- **サイズ**： 以下のサイズ範囲に収まる封筒のみを使用する必要があります。
  - **最小**： 76 x 127mm (3 x 5 インチ)
  - **最大**： 216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)

注記　封筒の印刷にはトレイ 1 以外のトレイを使用しないでください。 長さが 178mm (7 インチ) 未満のメディアを使用すると紙詰まりが発生する可能性があります。 紙詰まりは、環境条件の影響を受けやすい用紙によって引き起こされる場合があります。 最適な印刷を行うために、用紙を正しく保管し、取り扱っていることを確認してください (「印刷環境および用紙の保管環境」を参照)。 プリンタ ドライバで封筒を選択してください (「プリンタ ドライバ」を参照)。

合わせ目が 2 か所ある封筒

合わせ目が 2 か所ある封筒の場合、斜めの合わせ目ではなく、封筒の両側に縦の合わせ目があります。 このタイプの封筒は、印刷時にしわが寄りやすいので取り扱いに注意してください。 下の図のように、封筒の角まで合わせ目が伸びていることを確認してください。

1	使用できる封筒の造り
2	使用できない封筒の造り

粘着テープまたは口糊付き封筒

はがして貼るタイプの粘着テープ付きの封筒や、折って封をする複数のふたが付いている封筒を使用する場合は、プリンタの熱や圧力に耐える粘着材が使用されていることを確認してください。 余分なふたやテープがあると、しわや折り目ができて紙詰まりを起こしたり、フューザを損傷させる可能性があります。

封筒のマージン

以下の表は、Commercial #10 または DL 封筒の一般的な住所部分のマージンを示したものです。

住所の種別	上部マージン	左マージン
差出人住所	15mm (0.6 インチ)	15mm (0.6 インチ)
宛先	51mm (2 インチ)	89mm (3.5 インチ)

注記　最高の印刷品質を得るには、位置マージンを封筒の端から 15 mm (0.6 インチ) 以上に設定してください。 封筒の貼り合わせ部分への印刷は避けてください。

封筒の保管

封筒を適切に保管すると、印刷品質が向上します。 封筒は平らな状態で保管してください。 封筒の中に空気が入って気泡ができると、印刷時に封筒にしわが寄ることがあります。

詳細については、「封筒の印刷」を参照してください。

ラベル紙

注意　プリンタの損傷を防ぐため、レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。 深刻な紙詰まりを防ぐため、ラベル紙の印刷には必ずトレイ 1 と後部排出ビンを使用してください。 同じラベルシートを 2 回以上印刷したり、ラベルシートの一部だけを印刷しないでください。

ラベル紙の造り

ラベル紙を選ぶときは、以下の品質に注意してください。

- **粘着材**： 粘着材は、プリンタの最高温度である 200° C (392° F) でも変質しないことが必要です。
- **配置**： ラベル紙の間から台紙が見えないラベル シートのみを使用してください。 ラベルの間にスペースがあると、ラベルがはがれて深刻な紙詰まりを起こすことがあります。
- **丸まり**： 印刷前の状態で、ラベル紙を平面に置いたときに、すべての方向の丸まりが 13mm (0.5 インチ) 以内に収まっている必要があります。
- **状態**： しわになっていたり、でこぼこしているなど、ラベルがはがれそうになっているラベル紙は使用しないでください。

詳細については、「ラベル紙の印刷」を参照してください。

注記 プリンタ ドライバでラベル紙を選択してください (「プリンタ ドライバ」を参照)。

OHP フィルム

プリンタ内で使用する OHP フィルムは、プリンタの最高温度である 200° C (392° F) に耐えられる必要があります。

注意 プリンタの損傷を防ぐために、HP 製の OHP フィルムなど、HP LaserJet プリンタ用に推奨されている OHP フィルム以外は使用しないでください (注文方法については、「製品番号」を参照してください)。

詳細については、「OHP フィルムの印刷」を参照してください。

注記 プリンタ ドライバで OHP フィルムを選択してください (「プリンタ ドライバ」を参照)。

D 規制に関する情報

このセクションでは、規制に関する次の情報について説明します。

- FCC 規格
- 環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム
- 適合宣言書
- 安全規定

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。 これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。 本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。 指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。 しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。 本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記 HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。 この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

スリープ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、この製品の高いパフォーマンスには影響を与えません。 この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム バージョン 3.0) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR のロゴは、米国における登録商標です。 Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準に適合していると判断しました。 詳細については、www.energystar.gov/ を参照してください。

トナーの消費

Economode ではトナーの使用量が大幅に低減し、プリント カートリッジの耐用性が高まることが期待できます。

用紙の使用

この製品のオプションの自動両面印刷機能および N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは、HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) を通じて無料で簡単に回収とリサイクルが行われます。 HP では、製品の設計および製造から販売、運用、リサイクル処理に至るまで、環境保全を考慮した上で、創意工夫に満ちた高品質の製品およびサービスの提供に努めています。 回収した HP LaserJet プリント カートリッジは弊社が責任を持って適切にリサイクルを行い、新製品に利用できるプラスチックおよび金属に再生することにより、大量の廃棄物が埋め立てられるのを回避します。 回収したカートリッジはリサイクルされ、新しい材料

として利用されるため、お客様に返却されることはありません。 HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) プログラムに参加すると、HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは責任を持ってリサイクルされます。 環境保護にご協力お願いいたします。

多くの国/地域で、この製品の印刷用のサプライ品 (プリント カートリッジなど) を HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムを通じて HP に返却できます。 利用しやすい無料の回収プログラムを、35 を超える国/地域で利用できます。 新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1992 年から、HP は、HP LaserJet 用サプライ品の無料回収およびリサイクルに取り組んでいます。 2004 年には、HP LaserJet 用サプライ品が販売されている世界の市場の 85% で、LaserJet 用サプライ品の HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) が利用可能になりました。 宛先記入済み郵送料前払いのラベルが使用説明書に添付されて、HP LaserJet プリント カートリッジ ボックスに同梱されています。 ラベルと段ボールは、Web サイト (www.hp.com/recycle) からも入手できます。

このラベルは、使用済みの HP LaserJet 純正プリント カートリッジの回収専用です。 HP 純正品以外のカートリッジ、再充填 (リフィル) したカートリッジや再生品カートリッジ、または保証に基づく返品には使用しないでください。 誤って HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) プログラムに送られた印刷サプライ品またはその他の物品は、返却されません。

2004 年には世界中で 1,000 万個以上の HP LaserJet プリント カートリッジが HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) 印刷用サプライ品リサイクル プログラムを通じてリサイクルされました。 この記録的な数字は、11,793 トン以上のプリント カートリッジ材料が埋め立てられずに済んだことを示します。 HP は、2004 年には世界中で、主にプラスチックと金属で構成されるプリント カートリッジのうち、重量で換算すると平均 59% に相当する部分をリサイクルしました。 プラスチックと金属は、HP 製品、プラスチック トレイやスプールなどの新製品を製造する際に使用されます。 残りの物質は、環境保全に役立つような方法で廃棄されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収** : 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。 複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。 米国内における詳細については、1-800-340-2445 にお問い合わせいただくか、HP の Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。
- **米国以外からの返却** 米国以外の HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについては、Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。

用紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。 この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。 この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

HP LaserJet 5200L プリンタ	
タイプ	フッ化黒鉛リチウム電池 BR1632

HP LaserJet 5200L プリンタ	
重量	
実装位置	フォーマッタ ボード
ユーザーによる取り外し	不可

廢電池請回收

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄

製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。 使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。 使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。 使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質安全データシート (MSDS)

トナーなどの化学物質を含んでいるサプライ品の化学物質安全データシート (MSDS) については、HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献

- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

適合宣言書

適合宣言書

適合宣言書
ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠

製造者名：	Hewlett-Packard Company
製造者住所：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

宣言対象製品

製品名：	HP LaserJet 5200L プリンタ
規制モデル番号 [3]**：**	BOISB-0502-00
製品オプション：	すべて

下記の製品仕様に適合：

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1:2001 +A11 IEC 60825-1:1993 +A1 +A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 レーザ/LED 製品) GB4943-2001
EMC:	CISPR 22：1993 +A1 +A2 / EN55022:1994 +A1 +A2 - Class B[1)] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 +A1 EN 55024:1998 +A1 +A2 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[2)] / ICES-003, Issue 4 GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報：

本製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーキングを貼付しています。

1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使用して典型的な設定条件で検査済みです。

2) 本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。 動作は次の 2 つの条件を前提とします。 (1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

3) 規制の対象として、この製品には規制モデル番号が割り当てられています。 この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho , USA

2005 年 8 月 16 日

規定に関する情報のお問い合わせ先：

オーストラリアのお問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street,, Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパのお問い合わせ先：	最寄りの Hewlett-Packard 販売およびサービス事務所または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, , D-71034, Böblingen, (ファックス： +49-7031-14-3143)
米国のお問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160,, Boise, ID 83707-0015, , (電話： 208-396-6000)

安全規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。 プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

警告！ このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMI 規格 (韓国)

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

レーザー製品に関する規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet 5200L, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet 5200L -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

E メモリの取り扱い

このセクションでは、プリンタのメモリ機能とその拡張手順について説明します。

概要

プリンタのメモリをアップグレードする場合は、1 基のデュアル メモリ モジュール (DIMM) スロットを使用できます。32MB、48MB、64MB、および 128MB の DIMM に対応しています。

注文については、「部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文」を参照してください。

注記　以前の HP LaserJet プリンタで使用されていたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

プリンタにインストールされているメモリの容量を確認するには、設定ページを印刷します。「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

プリンタ メモリのインストール

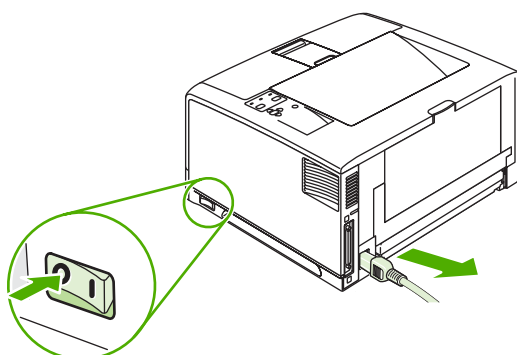
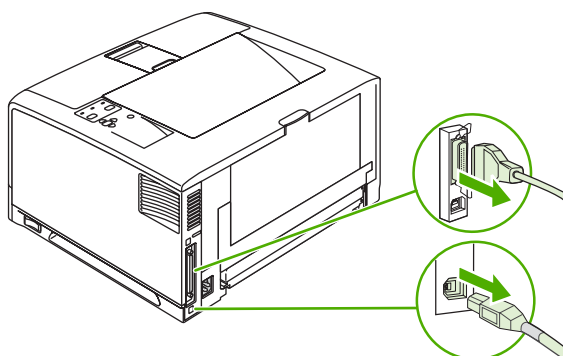
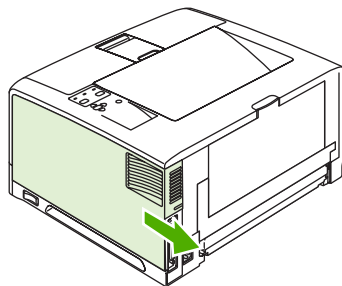
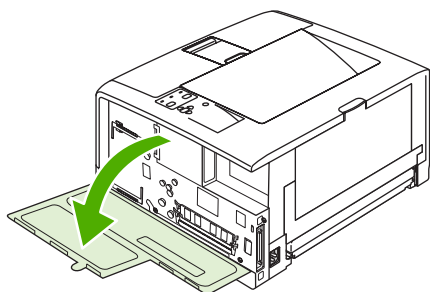
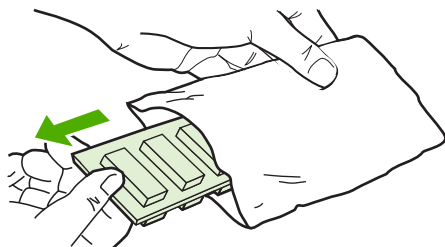
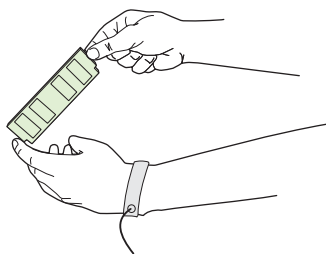
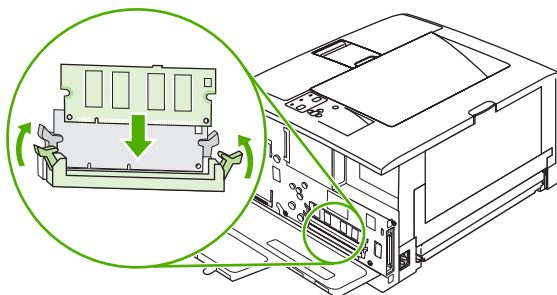
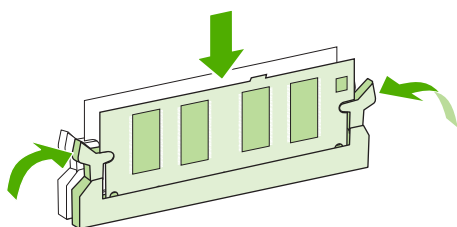
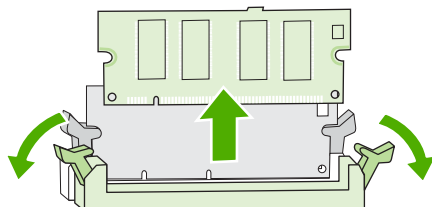
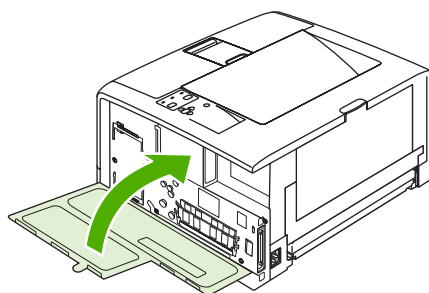
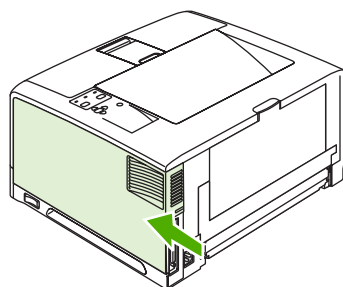
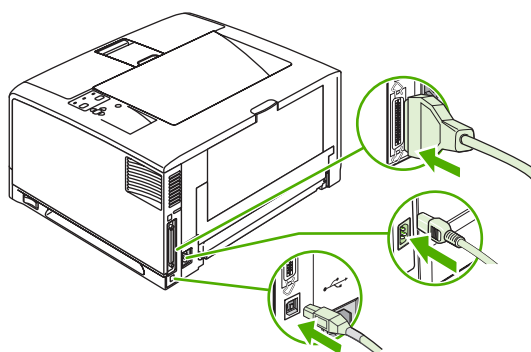
複雑なグラフィックスや PostScript 文書を頻繁に印刷したり、多数のフォントをダウンロードして使用する場合は、プリンタのメモリを増設することをお勧めします。 メモリを増設することによって、クイック コピーなどのジョブ保存機能に柔軟に対応することができます。

プリンタ メモリをインストールするには

注意　静電気は DIMM に損傷を与えます。 DIMM を取り扱う場合は、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、何度も DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

HP LaserJet 5200L プリンタには、DIMM スロットが 1 基装備されています。 必要に応じて、スロットにインストールされている DIMM をより容量の大きな DIMM に交換することができます。

まだ交換していない場合は、メモリを増設する前に、設定ページを印刷して、プリンタにインストールされているメモリの容量を確認してください。 「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

1. 設定ページを印刷したら、プリンタの電源を切って、電源コードを取り外します。

2. すべてのインタフェース ケーブルを取り外します。

3. 右側のパネルをプリンタから外れるまでプリンタの後方にスライドさせて取り外します。

4. アクセス ドアの金属製のタブを掴んで開きます。

5. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。

注意 静電気による損傷の危険性を減らすために、常に静電放電 (ESD) リスト ストラップを着用するか、静電防止パッケージの表面に触れてから DIMM に触れるようにしてください。

6. DIMM の両端を持って、DIMM の切りこみ位置と DIMM スロットを合わせます (DIMM スロットの両端のロックが開いていることを確認してください)。

7. DIMM をスロットに差してしっかり押し込みます。 DIMM スロットの両端のロックがカチッと音がして固定されたことを確認します。

注記 DIMM を取り外すには、最初にロックを解除します。

8. アクセス ドアを閉じて、カチッと音がするまでしっかり押します。

9. 右側のパネルを取り付けるには、パネルを矢印の方向に合わせ、所定の位置に収まるまでプリンタの前方にスライドさせます。

10. インタフェース ケーブルと電源コードを接続します。

11. プリンタの電源を入れます。

DIMM の取り付けのチェック

DIMM を取り付けたら、正しく取り付けられていることを確認します。

DIMM が正しく取り付けられていることを確認するには

1. プリンタの電源を入れます。 プリンタの起動処理の後に、印字可ランプが点灯することを確認します。 エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。 「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
2. 設定ページを印刷します (「プリンタ情報ページの使用」を参照)。
3. この設定ページと、メモリを取り付ける前に印刷した設定ページのメモリ セクションを比較します。 メモリ容量が増えていなければ、DIMM が正しく取り付けられていないか、欠陥がある可能性があります。 取り付け手順を繰り返してください。 必要に応じて、別の DIMM を取り付けます。

注記　プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールした場合は、設定ページの「インストールされたパーソナリティとオプション」を確認してください。 新しいプリンタ言語がここにリストされます。

リソースの保存 (常駐リソース)

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブには、フォント、マクロ、パターンなどのリソースが含まれている場合があります。 内部的に常駐リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリ内に残ります。

ページ記述言語 (PDL) を使ってリソースを常駐リソースとして指定する場合は、次のガイドラインに従ってください。 技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- プリンタの電源が入っている間は、リソースをメモリ上に残す必要がある場合に限って、リソースを常駐リソースとして指定してください。
- 常駐リソースは印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中に送信しないでください。

注記　常駐リソースを使いすぎたり、プリンタの印刷中にダウンロードすると、プリンタのパフォーマンスや複雑なページの印刷性能に影響が出る可能性があります。

Windows 用メモリの有効化

1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。
2. このプリンタを選択し、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[設定]** タブで **[詳細]** をクリックします。
4. **[合計メモリ]** フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. **[OK]** をクリックします。
6. 「DIMM の取り付けのチェック」に進みます。

F　プリンタ コマンド

ほとんどのプログラムでは、プリンタ コマンドを指定する必要はありません。 必要に応じて、プリンタ コマンドの指定方法をコンピュータとソフトウェアのマニュアルで確認してください。

PCL 6 と PCL 5e	PCL 6 と PCL 5e のプリンタ コマンドは、プリンタに実行するタスクや使用するフォントを指示します。 このセクションでは、PCL 6 と PCL 5e のコマンド構造に精通しているユーザーを対象にしたクイック リファレンスを解説しています。
HP-GL/2	このプリンタは、HP-GL/2 グラフィックス言語を使ってベクトル グラフィックスを印刷することができます。 HP-GL/2 言語で印刷するには、プリンタが PCL 5e 言語モードを終了して HP-GL/2 言語モードに入る必要があります。この処理は、プリンタに PCL 5e コードを送ることによって実行されます。 プログラムによっては、ドライバから言語を切り替える場合もあります。
PJL	HP の Printer Job Language (PJL) は、PCL 5e やその他のプリンタ言語に対する操作環境を提供します。 PJL の主な 4 つの機能は、 プリンタ言語の切り替え、ジョブの分割、プリンタの設定、プリンタからのステータス読み取りです。 PJL コマンドでプリンタのデフォルト設定を変更することもできます。

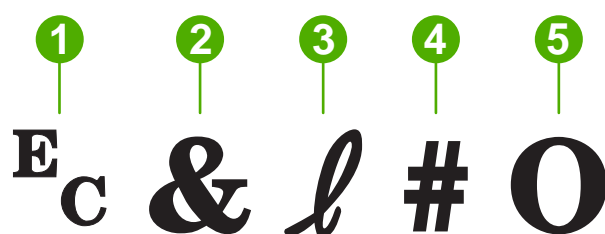
注記　このセクションの最後に、よく使用される PCL 5e コマンドの一覧を示します (「一般的な PCL 6 と PCL 5 のプリンタ コマンド」を参照)。PCL 5e、HP-GL/2、および PJL の各コマンドの完全なリストと使用方法については、CD-ROM (HP 製品番号 5961-0975) に収録されている『*HP PCL/PJL Reference Set*』を参照してください。

PCL 6 と PCL 5e プリンタ コマンド構文について

プリンタコマンドを使用する前に以下の文字を見比べてください。

小文字のエル：	l	大文字のオー：	O
数字の一：	1	数字のゼロ：	0

通常、プリンタ コマンドでは、小文字のエル (l) と数字の一 (1)、大文字のオー (O) と数字のゼロ (0) を使用します。 これらの文字は、このページに示す通りには画面に表示されないことがあります。 PCL 6 または PCL 5e プリンタ コマンドを使用するときは、指定通りの文字を、大文字と小文字を区別して正確に使い分ける必要があります。

以下の図には、典型的なプリンタ コマンドの構成要素が示されています (例は用紙方向を指定するコマンド)。

1	エスケープ文字 (エスケープ シーケンスの先頭)
2	パラメータ化文字
3	グループ文字
4	[値] フィールド (英数字を含む)
5	終端文字 (大文字)

エスケープ シーケンスの組み合わせ

エスケープ シーケンスを組み合わせて、1 つのエスケープ シーケンス ストリングを作成できます。 コードを組み合わせるときには、以下の 3 つの重要な規則に従ってください。

1. E_c に続く最初の 2 文字は、パラメータ化文字とグループ化文字です。 これらの文字は、組み合わせるすべてのコマンドで統一する必要があります。
2. エスケープ シーケンスを組み合わせるときは、各エスケープ シーケンスの中の大文字 (終端文字) を小文字に変更します。
3. 組み合わせたエスケープ シーケンス ストリングの最後の文字は大文字にします。

以下は、リーガル用紙、横方向、および 8 行/インチを指定してプリンタに送信するエスケープ シーケンス文字列の例です。

E_c&l3AE_c&l1OE_c&l8D

次のエスケープ シーケンスは上と同じプリンタコマンドをより短いシーケンスとして組み合わせたものです。

E_c&l3a1o8D

エスケープ文字の使用

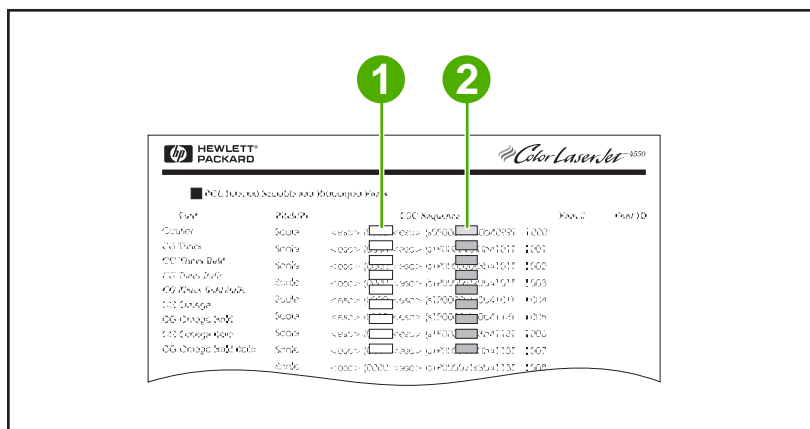
プリンタ コマンドは、必ずエスケープ文字 (E_c) で始まります。

以下の表は、エスケープ文字の挿入方法を各種 MS-DOS プログラム別に示しています。

DOS プログラム	入力操作	表示される内容
Lotus 1-2-3 および Symphony	\027 と入力	027
Microsoft Word for MS-DOS	Alt キーを押しながら、数値キーパッドで 027 と入力	↔
WordPerfect for MS-DOS	<27> と入力	<27>
MS-DOS Edit	Ctrl+P キーを押しながら Esc キーを押す	↔
MS-DOS Edlin	Ctrl+V キーを押しながら [を押す	^[
dBase	?? CHR(27)+"command"	?? CHR(27)+" "

PCL 6 と PCL 5 フォントの選択

フォントを選択するには、プリンタのフォント リストで PCL 6 と PCL 5 プリンタ コマンドを参照します。 このリストの印刷方法については、「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。 次に示すイラストは、リストの一部です。

シンボル セットの指定用およびポイント サイズの指定用の変数ボックスが、それぞれ 1 つずつあります。 これらの変数を指定しない場合、プリンタではデフォルト値が使用されます。 たとえば、線の描画に使用する文字を含むシンボル セットが必要な場合は、10U (PC-8) または 12U (PC-850) シンボル セットを選択してください。 その他の一般的なシンボル セット コードについては、「一般的な PCL 6 と PCL 5 のプリンタ コマンド」に一覧表示されています。

1	シンボル セット
2	ポイント サイズ

注記 フォントの間隔には「固定」と「プロポーショナル」があります。 プリンタには固定フォント (Courier、Letter Gothic、および Lineprinter) とプロポーショナル フォント (CG Times、Arial、Times New Roman など) の両方が内蔵されています。 固定間隔フォントは一般的にスプレッドシートやデータベースなど、列が縦に整列する必要のあるアプリケーションで使用されます。 プロポーショナル間隔のフォントは、テキストや文書処理プログラムで広く使用されます。

一般的な PCL 6 と PCL 5 のプリンタ コマンド

表 F-1 ジョブ制御コマンド

機能	コマンド	オプション (#)
リセット	E_cE	該当なし
コピー部数	E_c&l#X	1 ～ 999 枚
両面印刷/片面印刷	E_c&l#S	0 = 片面印刷
		1 = 両面印刷 (長辺綴じ込み)
		2 = 両面印刷 (短辺綴じ込み)

表 F-2 ページ制御コマンド

機能	コマンド	オプション (#)
用紙トレイ	E_c&l#H	0 = 現在のページを印刷または排紙
		1 = トレイ 2
		2 = 手差し、用紙
		3 = 手差し、封筒
		4 = トレイ 1
		5 = トレイ 3
		6 = オプションの封筒フィーダ
		7 = 自動選択
		8 = トレイ 4
		20 ～ 69 = 外部トレイ
用紙サイズ	E_c&l#A	1 = エグゼクティブ
		2 = レター
		3 = リーガル
		25 = A5
		26 = A4
		45 = JIS B5
		80 = Monarch 封筒

表 F-2 ページ制御コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション (#)
		81 = Commercial 10 封筒 90 = DL ISO 封筒 91 = C5 ISO 封筒 100 = B5 ISO 封筒/B5 ISO 101 = カスタム
用紙タイプ	E_c&n#	5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル紙 9WdRecycled = 再生紙 11WdLetterhead = レターヘッド 10WdCardstock = カードストック 11WdPrepunched = 穴あき用紙 11WdPreprinted = 印刷済み 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム [1]
方向	E_c&l#O	0 = ポートレート (縦) 1 = ランドスケープ (横) 2 = 逆ポートレート 3 = 逆ランドスケープ
上部マージン	E_c&l#E	# = 行数
テキスト長 (下部マージン)	E_c&l#F	# = 上部マージンからの行数
左マージン	E_c&a#L	# = 列番号
右マージン	E_c&a#M	# = 左マージンからの列数
水平移動距離 (HMI)	E_c&k#H	1/120 インチ増分 (印刷を水平方向に圧縮)
垂直移動距離 (VMI)	E_c&l#C	1/48 インチ増分 (印刷を垂直方向に圧縮)
行間隔	E_c&l#D	# = 行数/インチ (1, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 16, 24, 48)
ミシン目のスキップ	E_c&l#L	0 = 無効 (オフ) 1 = 有効 (オン)

[1] カスタム用紙の場合、「Custompapertype」を用紙の名前に置き換え、「#」を名前の文字数よりも 1 大きい数字に置き換えてください。

表 F-3 カーソルの位置

機能	コマンド	オプション (#)
垂直位置 (行)	E_c&a#R	# = 行数
垂直位置 (ドット)	E_c*p#Y	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
垂直位置 (ポイント)	E_c&a#V	# = 0.1 ポイント番号 (720 x 0.1 ポイント = 1 インチ)
水平位置 (列)	E_c&a#C	# = 列番号
水平位置 (ドット)	E_c*p#X	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
水平位置 (ポイント)	E_c&a#H	# = 0.1 ポイント番号 (720 x 0.1 ポイント = 1 インチ)

表 F-4 プログラミングのヒント

機能	コマンド	オプション (#)
行の終了の折り返し	E_c&s#C	0 = 有効 (オフ) 1 = 無効 (オン)
機能の表示オン	E_cY	該当なし
機能の表示オフ	E_cZ	該当なし

表 F-5 言語の選択

機能	コマンド	オプション (#)
PCL 6 または PCL 5 モードの入力	E_c%#A	0 = 以前の PCL 5 カーソル位置を使用する 1 = 現在の HP-GL/2 ペン位置を使用
HP-GL/2 モードに変更	E_c%#B	0 = 以前の HP-GL/2 ペン位置を使用 1 = 現在の PCL 5 カーソル位置を使用する

表 F-6 フォントの選択

機能	コマンド	オプション (#)
シンボル セット	E_c(#	8U = HP Roman-8 シンボルセット 10U = IBM レイアウト (PC-8) (コードページ 437)デフォルト シンボルセット 12U = IBM ヨーロッパ式レイアウト (PC-850) (コードページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 Latin 1

表 F-6 フォントの選択 (続き)

機能	コマンド	オプション (#)
		9E = Windows 3.1 Latin 2 (東ヨーロッパで普及) 5T = Windows 3.1 Latin 5 (トルコで普及) 579L = Wingdings Font
プライマリの間隔	E_c(s#P	0 = 固定 1 = プロポーショナル
プライマリのピッチ	E_c(s#H	# = 文字/インチ
ピッチ モード[1] の設定	E_c&k#S	0 = 10 4= 12 (エリート) 2 = 16.5 - 16.7 (圧縮)
プライマリの高さ	E_c(s#V	# = ポイント
プライマリのスタイル	E_c(s#S	0 = 垂直 (ソリッド) 1 = 斜体 4 = 凝縮 5 = 凝縮斜体
プライマリのストローク度	E_c(s#B	0 = 標準 (ブックまたはテキスト) 1 = 準太字 3 = 太字 4 = 極太字
書体	E_c(s#T	各内部フォントのコマンドを確認するには、PCL 6 または PCL 5 のフォント リストを印刷します。

[1] プライマリ ピッチ コマンドの使用を推奨します。

用語集

DIMM 「デュアル インライン メモリ モジュール」(dual inline memory module) の略。メモリ チップを固定する小さな回線基板。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) コンピュータのデスクトップからプリンタを追跡・保守する機能を備えたソフトウェア。

I/O 「入出力」(Input/Output) の略。コンピュータのポート設定に使用する用語。

PCL 「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の略。

PJL 「プリンタ ジョブ言語」(Printer Job Language) の略。

PostScript Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェア。印刷されるページの外観を記述するプログラミング言語。 このプリンタ言語は、多くのメニューで「PS」と表示されます。

PPD 「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の略。

RAM 「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の略。変更可能なデータを保存するためのコンピュータ メモリの一種。

ROM 「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の略。変更できないデータを保存するためのコンピュータメモリの一種。

グレースケール グレーのさまざまな階調。

校正 印刷品質を最大限に向上させるためにプリンタ内で行われる調整プロセス。

コントロール パネル ボタンや表示画面で構成されるプリンタ上の領域。 コントロール パネルでは、プリンタの設定を行ったり、プリンタのステータスに関する情報を表示することができます。

サプライ品 プリンタで使用する、交換が必要な消耗品。 このプリンタのサプライ品はプリント カートリッジ。

周辺機器 コンピュータに接続して使用するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

セレクタ デバイスを選択する際に使用する Macintosh のユーティリティ。

双方向通信 双方向のデータ送信。

デフォルト ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー 画像を印刷対象のメディア上に表現する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット プリンタ内部でメディアを給送し、プリント カートリッジのトナーをメディアに転写する黒いプラスチック製のベルト。

トレイ 白紙の用紙をセットする容器。

パーソナリティ　プリンタに特有の機能または特徴、またはプリンタ言語。

ハーフトーン パターン　ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインク ドットで写真などの連続階調画像を生成します。

ピクセル　画面に表示される画像を構成する最小単位。「画素」とも呼ばれます。

ビン　印刷された用紙を保持するトレイ。

ファームウェア　プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。

フォント　書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ　対象となるメディアにトナーを熱で溶着させる装置。

プリンタ ドライバ　コンピュータでプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

ページ バッファ　プリンタでページの画像を印刷する際に、そのページのデータを一時的に保存するためのプリンタのメモリ。

メディア　プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル紙、OHP フィルムなど。

メモリ タグ　特定のアドレスを持つメモリ パーティション。

モノクロ　白と黒。 すなわち無色。

ラスター画像　ドットで構成された画像。

レンダリング　テキストまたはグラフィックスを描画するためのプロセス。

索引

R

S

U

W

あ

い

う

へ

ほ

ま

ら

り

れ

ろ

わ